

瑞穂町

子ども・子育て支援事業計画策定に 伴うニーズ調査結果報告書



平成 26 年 3 月

瑞穂町

目 次

I 調査の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査の概要	1
3. 報告書の注意点	1

II 未就学児保護者調査結果

1. 子どもと家族の状況	3
2. 保護者の就労状況	6
3. 育児休業について	12
4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況及び希望	14
5. 保育所探しの活動	22
6. 地域の子育て支援の場の利用状況	25
7. 地域とのかかわり	28
8. 土・日曜日、祝日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望	31
9. 病気の際の対応	34
10. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用	36
11. 小学校就学後の放課後の過ごし方	41
12. 子育て全般について	44

III 小学生保護者調査結果

1. 子どもと家族の状況	47
2. 子どもの生活環境	50
3. 保護者の就労状況	53
4. 放課後の過ごし方	59
5. 病気の際の対応	65
6. 宿泊を伴う一時預かり等の利用	68
7. 子育て全般について	70

資料

子ども・子育て支援事業計画策定に伴うニーズ調査	調査票	未就学児保護者用
子ども・子育て支援事業計画策定に伴うニーズ調査	調査票	小学生保護者用

I 調査の概要



1. 調査の目的

平成 24 年 8 月に「子ども・子育て関連 3 法」が成立したことを受け、幼児期の教育・保育や、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するための「子ども・子育て支援新制度」が、平成 27 年度にスタートする予定です。

瑞穂町では、新たな制度の下で、質の高い幼児期の教育・保育の提供、待機児童の解消や地域の子育て支援事業の充実を図るために、5 年間を一期とする新たな「子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

この調査は、子育て中の町民の方を対象にご意見をお聞きし、皆様の教育・保育や子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」、ご意見などを把握することを目的として実施しました。調査結果は、今後の町の子ども・子育て支援施策を検討するための重要な基礎資料となります。

2. 調査の概要

〔調査期間〕 平成 25 年 12 月 5 日～23 日

〔調査地域〕 瑞穂町内全域

〔調査対象〕

(1) 未就学児保護者調査 町内在住の 0 歳～6 歳の未就学児童の保護者（全世帯）

(2) 小学生保護者調査 町内在住の小学 1 年生～6 年生児童の保護者（無作為抽出）

〔調査方法〕

対象者を抽出し、保護者の方にアンケート調査の協力を依頼。郵送にて調査票を配布・回収。

調査種類	配布数	回収数	回収率
未就学児保護者調査	1,243	547	44.0%
小学生保護者調査	1,000	479	47.9%
合計	2,243	1,026	45.7%

3. 報告書の注意点

- 回答結果の割合「%」は、それぞれの回答数の割合を小数点第 2 位で四捨五入し、小数点第 1 位までを表記しています。そのため、単数回答方式（複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式）であっても、合計値が 100.0%にならない場合があります。
- 複数回答方式（複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、各選択肢の割合の合計が 100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていないものです。
- 図表中において「N」は有効回答数、「SA」は単数回答方式、「MA」は複数回答方式、「数量」は数量回答方式を表しています。

- 調査結果の比率から母集団の傾向を推測する際には、統計上の誤差（標本誤差）を考慮に入れる必要があります。本調査における各回答比率での標本誤差は、下記の早見表のとおりです。例えば回答者総数（547人）を100%とする比率で、ある質問の回答が50%のとき、瑞穂町全体のその質問に対する回答の割合は、本当は45.7%～54.3%の間にあると考えてよいことになります。

標本誤差の算出式（ただし、信頼度を95%とする。）

$$b = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

（b＝標本誤差、N＝母集団数、n＝比率算出の基数〔サンプル数〕、P＝回答比率）

各回答比率における標本誤差早見表

回答比率（P） 基数（n）	10% または 90%前後	20% または 80%前後	30% または 70%前後	40% または 60%前後	50%前後
547人	±2.6%	±3.9%	±3.9%	±4.2%	±4.3%
500	±2.7%	±3.6%	±4.1%	±4.4%	±4.5%
479	±2.7%	±3.6%	±4.1%	±4.4%	±4.5%
250	±3.8%	±5.1%	±5.8%	±6.2%	±6.3%
100	±6.0%	±8.0%	±9.2%	±9.8%	±10.0%
50	±8.5%	±11.3%	±13.0%	±13.9%	±14.1%

Ⅱ 未就学児保護者調査結果



1. 子どもと家族の状況

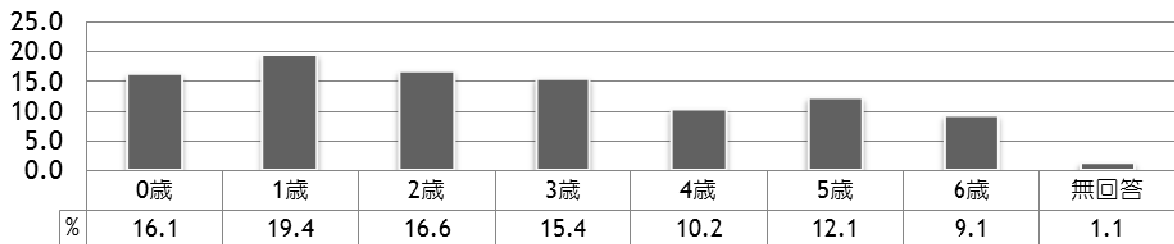


1-1 子どもの年齢

問1 お子さんの生年月月をご記入ください。（数字は一桁に一字）

回答者の子どもの年齢は「1歳」が19.4%、次いで「2歳」が16.6%、「0歳」が16.1%、「3歳」が15.4%、「5歳」が12.1%となりました。

問1 子どもの年齢 (数量) N=547

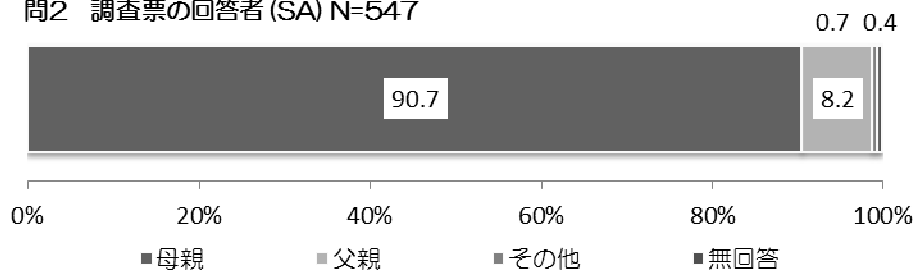


1-2 調査票の回答者

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

調査票の回答者は「母親」が90.7%と9割以上を占め、「父親」が8.2%となっています。

問2 調査票の回答者 (SA) N=547

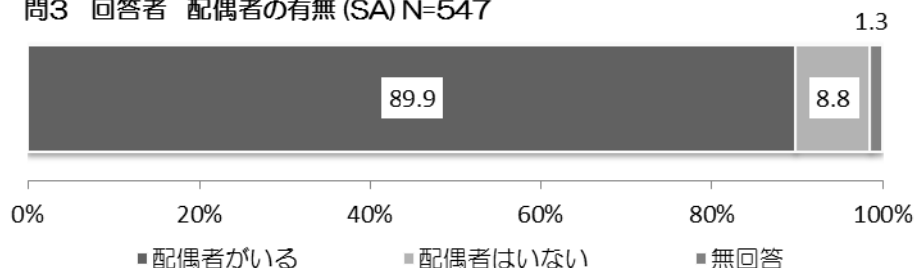


1-3 回答者 配偶者の有無

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶者の有無についてお答えください。（〇は1つ）

回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」が89.9%、「配偶者はいない」が8.8%となっています。

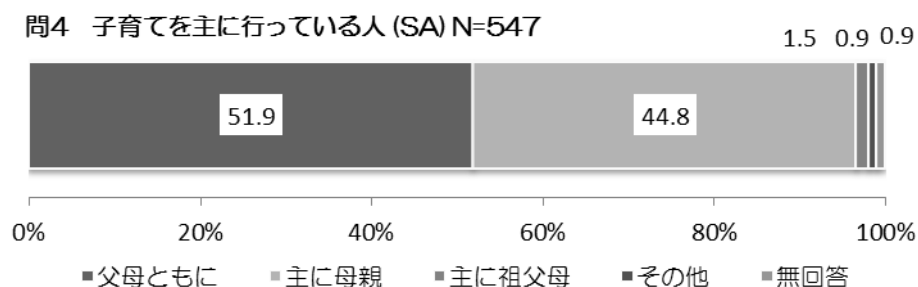
問3 回答者 配偶者の有無 (SA) N=547



1-4 子育てを主に行っている人

問4 お子さんの家庭での子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（〇は1つ）

子育てを主に行っているのは「父母ともに」が51.9%で「主に母親」が44.8%と、半数以上の家庭で父親も育児に参加していると言えます。



1-5 住んでいる学校区

問5 お住まいの学校区はどちらですか。（〇は1つ）

住んでいる学校区は、「第四小学校区」が23.0%と最も多く、次いで「第一小学校区」が21.8%、「第三小学校区」が19.9%、「第二小学校区」が16.8%、「第五小学校区」が13.3%となっています。

問5 住んでいる学校区 (SA) N=547

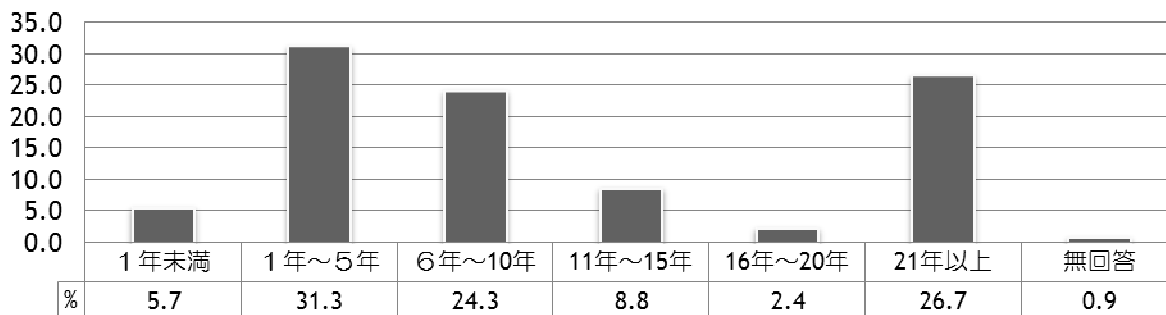
学区		人数	%
第一小学校区	西砂町、表東町、表上町、上仲町、旭町（ただし、石畑 2255 番地から東の地区を除く。）、東一丁目、西一丁目、二丁目、東三丁目、中三丁目、四丁目、五丁目、六丁目、七丁目、八丁目、九丁目の区域	119	21.8
第二小学校区	長岡町、東長岡町、春日町、愛宕町、水保町、西三丁目（ただし、箱根ヶ崎東松原 13 番地 12 から南及び西南の地区を除く。）の区域	92	16.8
第三小学校区	二本木町、駒形町、高根町、富士山町、栗原町、松山町の区域	109	19.9
第四小学校区	西三丁目のうち箱根ヶ崎東松原 13 番地 12 から南及び西南の地区、松原町、南平町、旭が丘、さかえ町、富士見町の区域	126	23.0
第五小学校区	安住町、表町、仲町、中芝町、東砂町、丸町、神明町の区域、旭町のうち石畑 2255 番地から東の地区	73	13.3
わからない		21	3.8
無回答		7	1.3

1-6 回答者 瑞穂町での在住年数

問6 この調査にご回答いただいている方は、瑞穂町に通算で何年お住まいですか。（〇は1つ）

町での在住年数は、「1年～5年」が31.3%と最も多く、町に住み始めて10年以内の人が約6割となっています。一方、「21年以上」長く町に住んでいる人も26.7%と、全体の約4分の1を占めています。

問6 瑞穂町での在住年数 (SA) N=547



2. 保護者の就労状況



2-1 保護者の就労状況

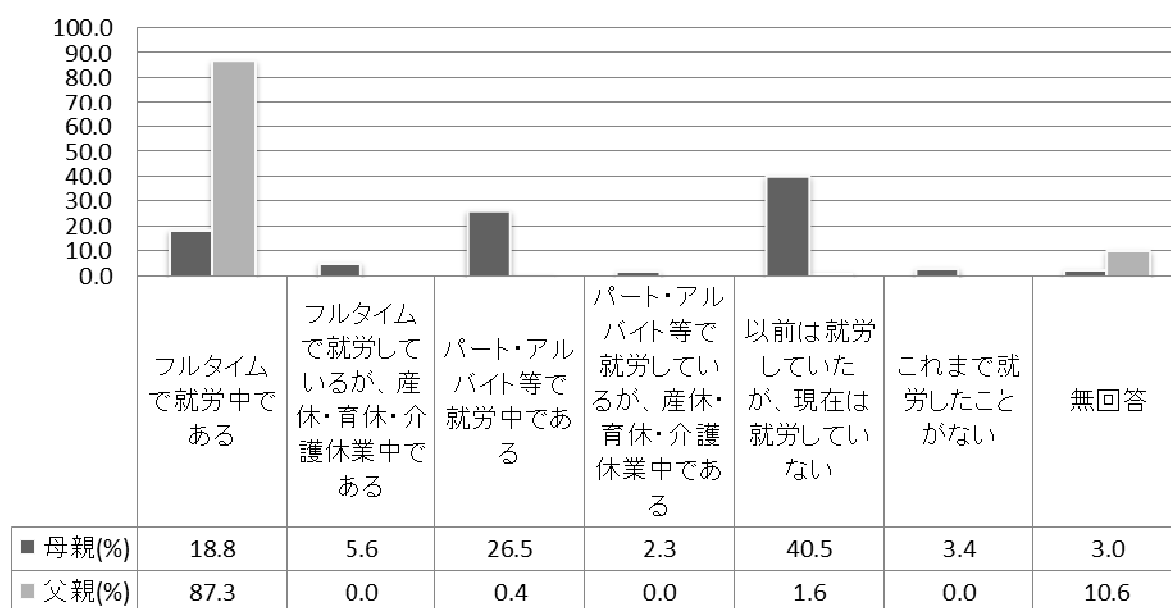
問7 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（〇は1つ）

〔1〕保護者の現在の就労状況

保護者の現在の就労状況は、母親は「以前は就労していたが、現在は就労していない」が40.5%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等で就労中である」が26.5%、「フルタイムで就労中である」が18.8%となっています。

父親は「フルタイムで就労中である」が87.3%と、回答者の大半を占めています。

問7① 問7② 保護者の就労状況 (SA) N=533(母親) N=490(父親)



※「フルタイム」…週5日程度・1日8時間程度の就労。「パート・アルバイト等」…フルタイム以外の就労。

【① 母親の就労状況で「1」～「4」（就労している）を選択した方にうかがいます】

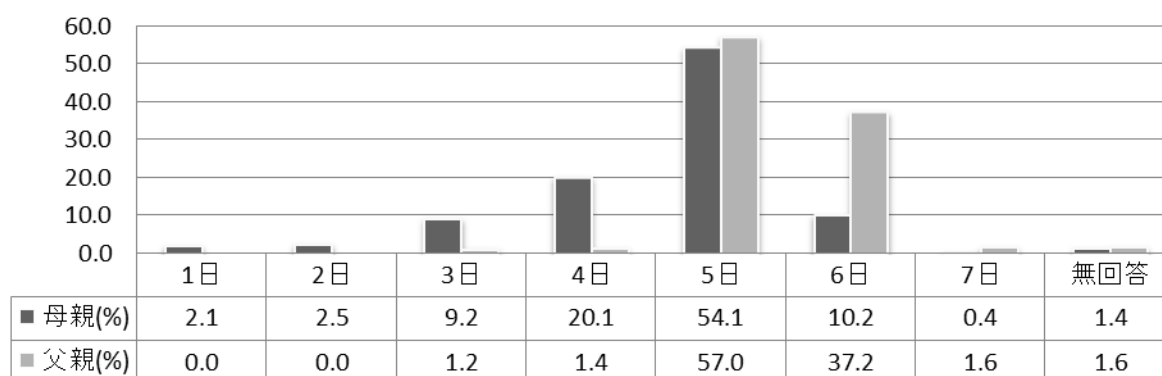
【② 父親の就労状況で「1」～「4」（就労している）を選択した方にうかがいます】

①-1 ②-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間含む）」、「家を出る時間」及び「帰宅時間」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）

〔2〕 1週あたりの就労日数

1週あたりの就労日数は、父母ともに「5日」が最も多く、母親は54.1%、父親は57.0%となっています。また、父親は「6日」の37.2%、「7日」の1.6%を合わせると、4割近くの人が週6日以上就労していると答えています。

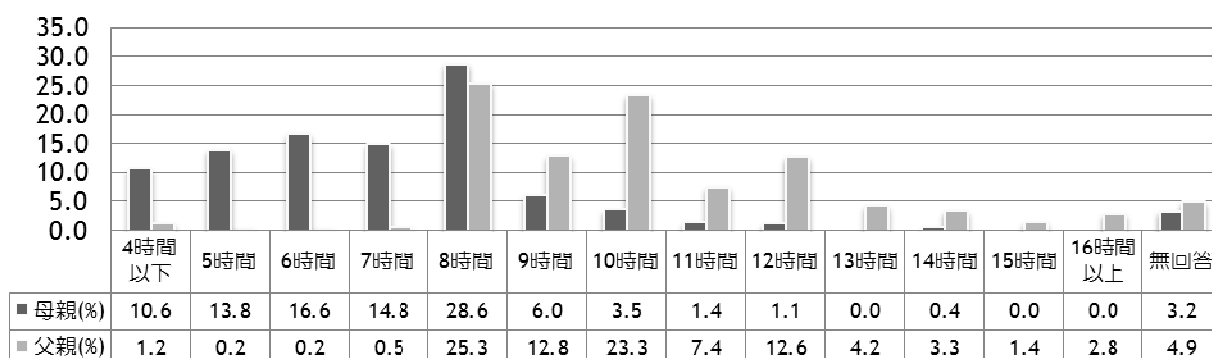
問7①-1 問7②-1 1週あたりの就労日数(数量) N=283(母親) N=430(父親)



〔3〕 1日あたりの就労時間（残業時間含む）

残業時間を含めた1日あたりの就労時間は、父母ともに「8時間」が最も多く、母親は28.6%、父親は25.3%となっています。次いで母親は「6時間」が16.6%、「7時間」が14.8%と続きます。父親は「10時間」が23.3%、「9時間」が12.8%と大多数が8時間以上の就労時間となっています。

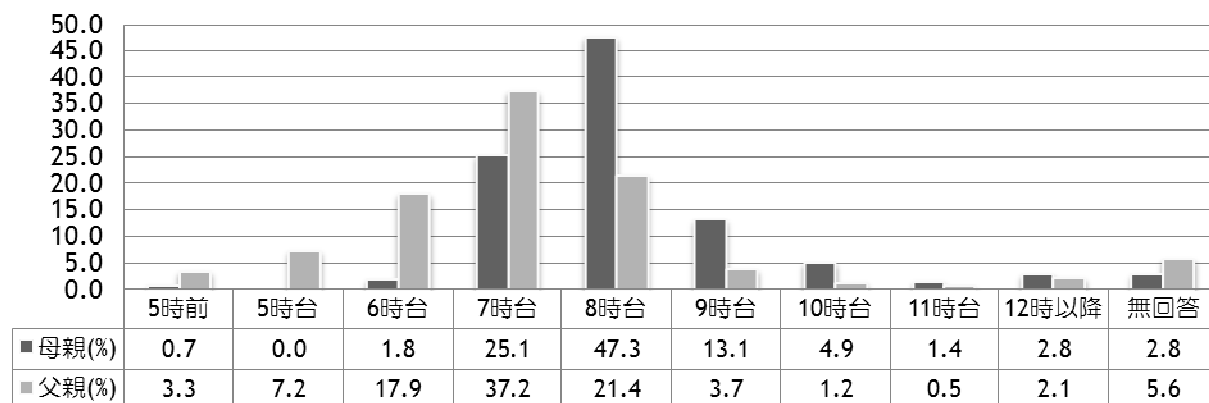
問7①-1 問7②-1 1日あたりの就労時間日数(数量) N=283(母親) N=430(父親)



〔4〕 家を出る時間

家を出る時間は、母親は「8時台」が47.3%と最も多く、「7時台」が25.1%、「9時台」が13.1%となっています。父親は「7時台」が37.2%と最も多く、「8時台」が21.4%、「6時台」が17.9%となっています。

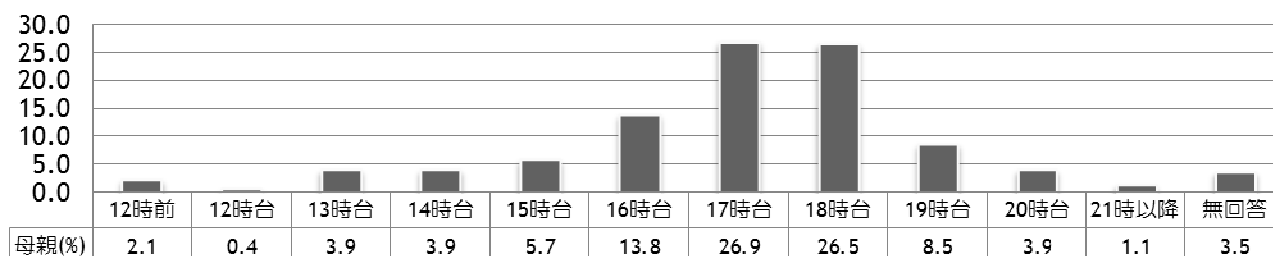
問7①-1 問7②-1 家を出る時間 (数量) N=283(母親) N=430(父親)



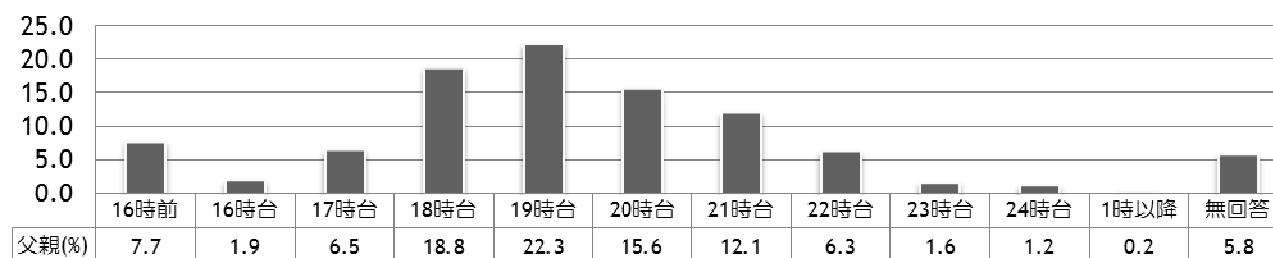
〔5〕 帰宅時間

帰宅時間は、母親は「17時台」の26.9%、「18時台」の26.5%で半数以上を占めています。父親は母親よりも全体的に遅く、「19時台」が22.3%と最も多く、20時台以降に帰宅する人が3割以上となっています。

問7①-1 母親 帰宅時間 (数量) N=283



問7②-1 父親 帰宅時間 (数量) N=430



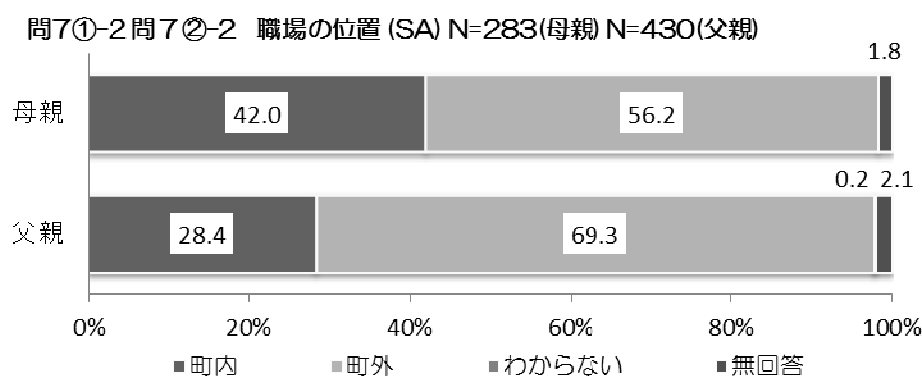
【① 母親の就労状況で「1」～「4」（就労している）を選択した方にうかがいます】

【② 父親の就労状況で「1」～「4」（就労している）を選択した方にうかがいます】

①-2 ②-2 職場はどこにありますか。（〇は1つ）

〔6〕職場の所在地

勤務地については、父母ともに「町外」が最も多く、母親は 56.2%、父親は 69.3%となっています。



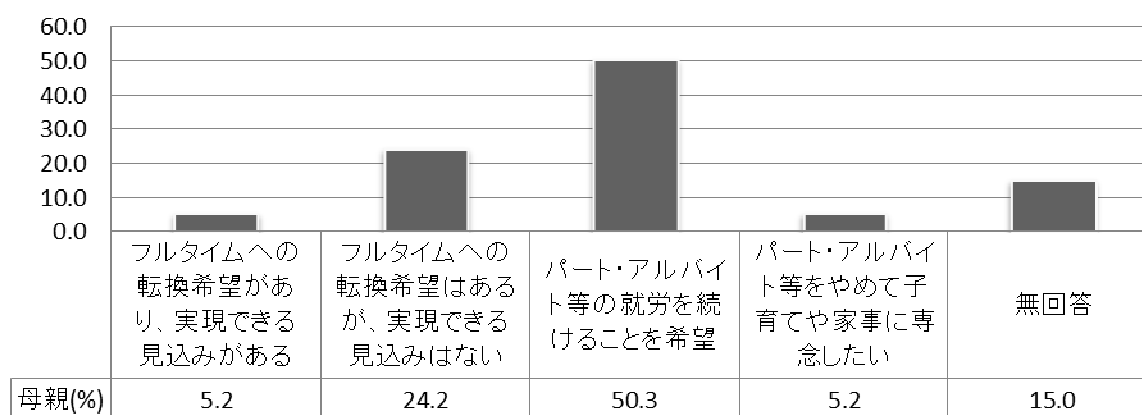
2-2 フルタイムへの転換希望

【問7の①母親の就労状況または②父親の就労状況で「3」または「4」（パート・アルバイト等（「フルタイム」以外での就労））を選択した方にうかがいます】

問8 フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。（〇は1つ）

現在の就労状況を踏まえ、母親は「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」する人が 50.3%と半数を占めています。一方、実現できる見込みのあるなしに関わらず、約3割の人が「フルタイムへの転換」を希望しています。

問8① 母親 フルタイムへの転換希望 (SA) N=153



※父親は「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」にそれぞれ1名の回答がありました。〔グラフ省略〕

2-3 現在就労していない親 就労の希望

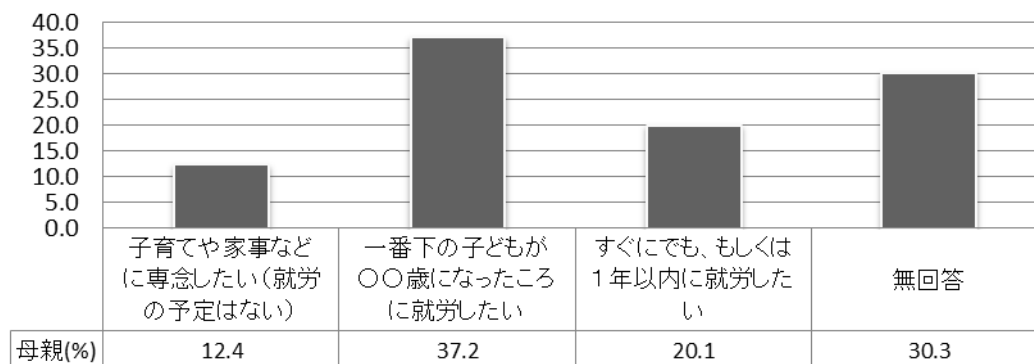
【問7の①母親の就労状況または②父親の就労状況で「5」または「6」（以前は就労していたが、現在は就労していない、またはこれまで就労したことがない）を選択した方にうかがいます】

問9 就労したいという希望はありますか。（あてはまる番号・記号に○は1つ。また数字は一桁に一字）

〔1〕 就労の希望

現在就労していない人について、母親は「一番下の子どもが〇〇歳になったところに就労したい」と希望する人が37.2%と最も多く、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の20.1%と合わせると、半数以上が就労したいという希望があります。

問9① 母親 就労の希望 (SA) N=234

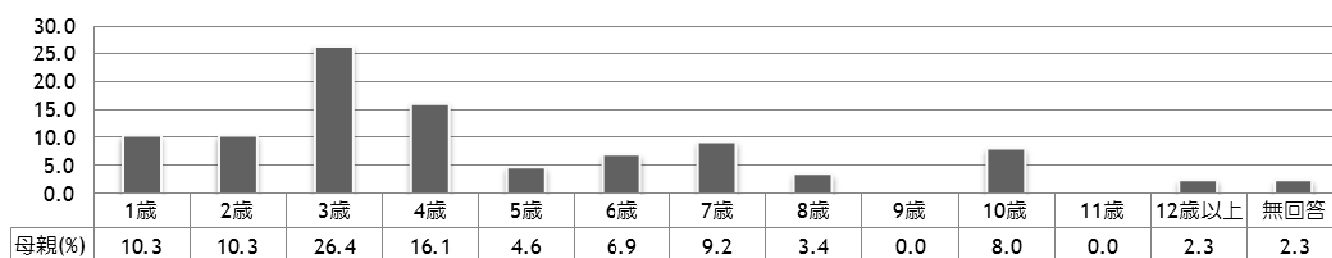


※父親は「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に6名の回答がありました。〔グラフ省略〕

〔2〕 就労の希望時期 一番下の子どもの年齢

一番下の子どもがいくつになったら就労したいかについては、「3歳」が26.4%と最も多く、次いで「4歳」が16.1%、「1歳」「2歳」がそれぞれ10.3%と続きます。

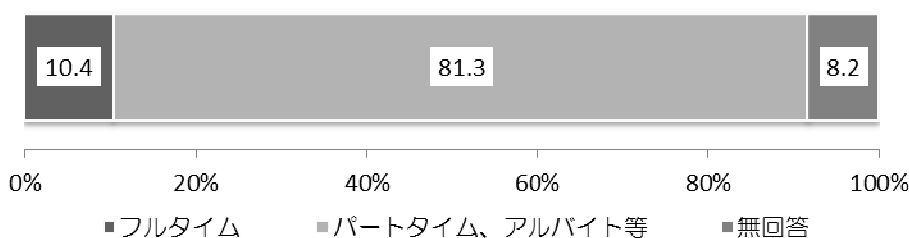
問9① 母親 一番下の子どもがいくつになったら就労したいか (数量) N=87



〔3〕 希望する就労形態

勤務形態については、「パートタイム、アルバイト等」が81.3%と多くの回答があり、「フルタイム」は10.4%となっています。

問9① 母親 希望する就労形態 (SA) N=134

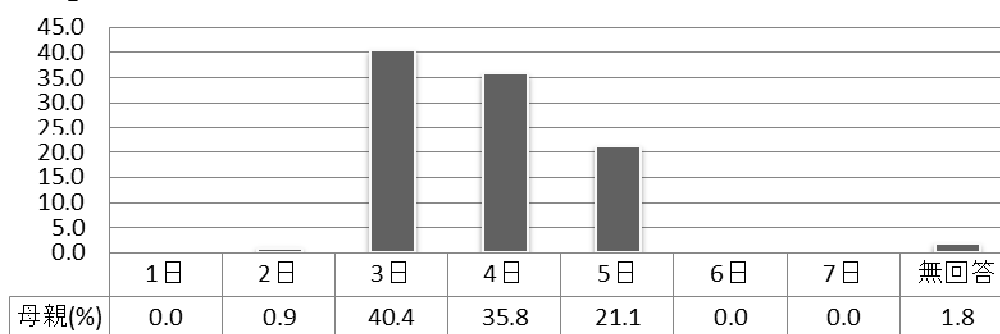


※父親は「フルタイム」に5名の回答がありました。〔グラフ省略〕

〔4〕 1 週あたりの希望就労日数

1 週あたりの希望就労日数については、「3 日」が 40.4%と最も多く、次いで「4 日」が 35.8%、「5 日」が 21.1%となっています。

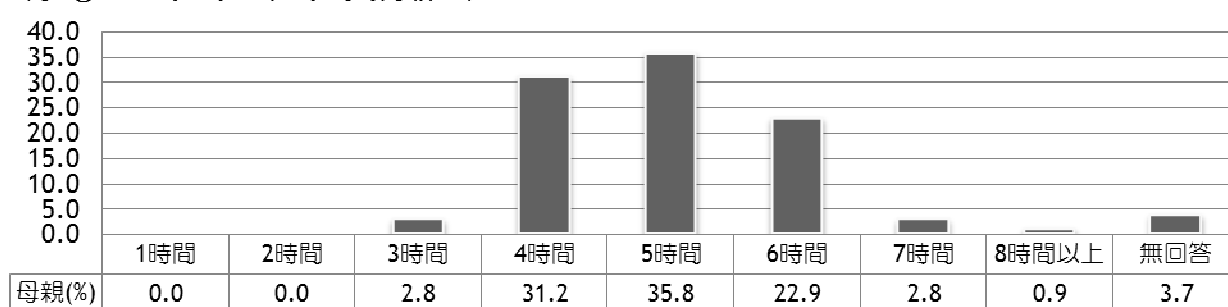
問9① 1 週あたりの希望就労日数 (数量) N=109



〔5〕 1 日あたりの希望就労時間

1 日あたりの希望就労日数については、「5 時間」が 35.8%と最も多く、次いで「4 時間」が 31.2%、「6 時間」が 22.9%となっています。

問9① 1 日あたりの希望就労時間 (数量) N=109



3. 育児休業について



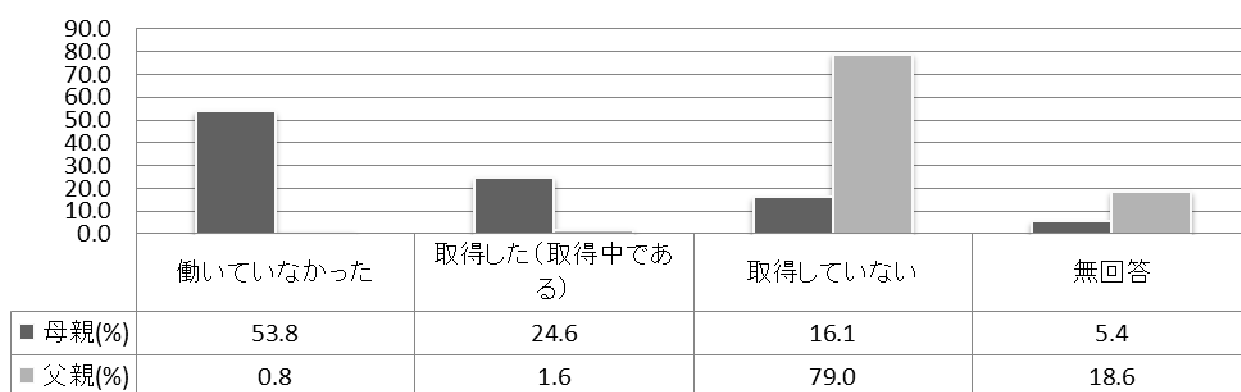
3-1 育児休業を取得したか

問10 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、お答えください。（〇は1つ）

子どもが生まれた時、育児休業を「取得した（取得中である）」と回答したのは、母親は 24.6%と全体の約4分の1となり、その内「働いていなかった」人を除くと、就労している母親の半数以上が育児休業を取得しています。

一方、父親の育児休業の取得率はまだまだ低く 1.6%となっています。

問10① 問10② 育児休業の取得状況(SA) N=533(母親) N=490(父親)



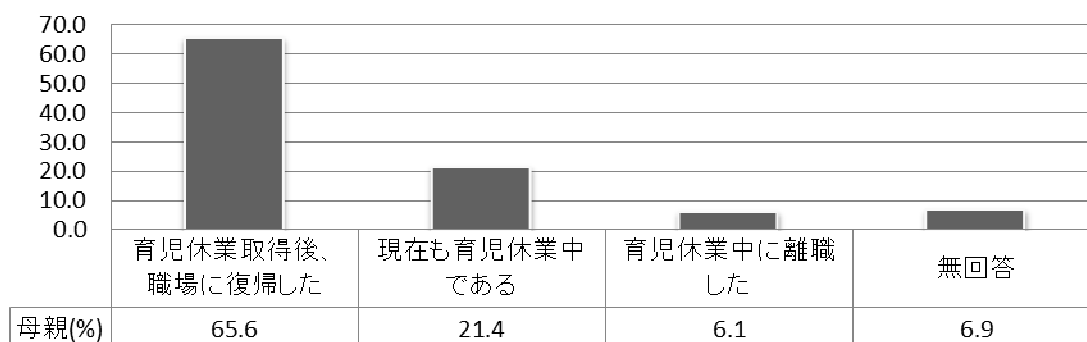
3-2 育児休業取得後、職場へ復帰したか

【問10の①②のいずれかで「2」（取得した（取得中である））を選択した方にうかがいます】

問10-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（〇は1つ）

育児休業を取得した母親のうち、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 65.6%と最も多く、「育児休業中に離職した」と回答したのは全体の1割未満の 6.1%となっています。

問10-1① 母親 育児休業取得後の職場復帰(SA) N=131



※父親は「育児休業取得後、職場に復帰した」に5名の回答がありました。〔グラフ省略〕

3-3 職場復帰の年齢 実際と希望

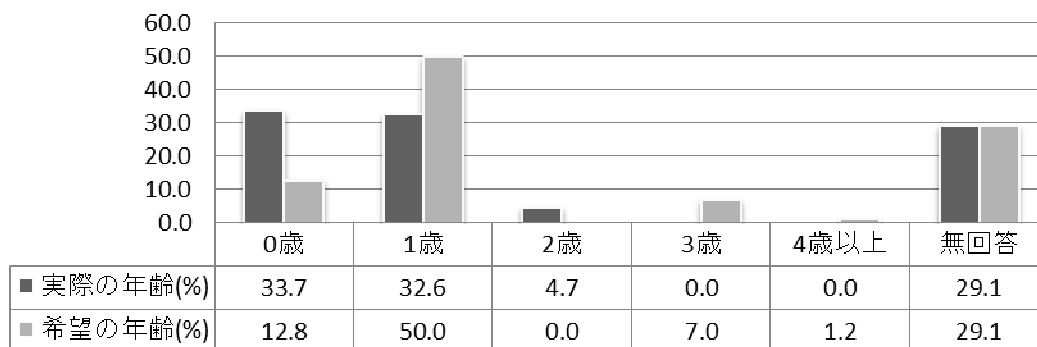
【問10-1の①②のいずれかで「1」（育児休業取得後、職場に復帰した）を選択した方にうかがいます】

問10-2 育児休業からは、実際にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで希望していましたか。（数字は一枠に一字）

育児休業を取得し、その後職場に復帰した母親のうち、実際に職場復帰した時の子どもの年齢は「0歳」が33.7%、「1歳」が32.6%となっています。

職場復帰する希望の年齢としては「1歳」が50.0%と半数を占めました。

問10-2① 母親 職場復帰した時の子どもの年齢(SA) N=86



※父親は、実際に職場復帰した時の子どもの年齢は「0歳」に3名の回答があり、職場復帰の希望年齢としては「0歳」に2名の回答がありました。〔グラフ省略〕

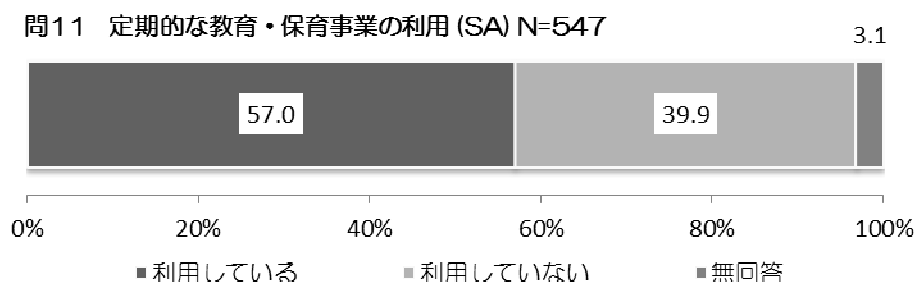
4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況及び希望



4-1 定期的な教育・保育事業の利用

問11 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの定期的な教育・保育事業を利用されていますか。（〇は1つ）

幼稚園や保育園などの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況については、「利用している」が57.0%、「利用していない」が39.9%となっています。



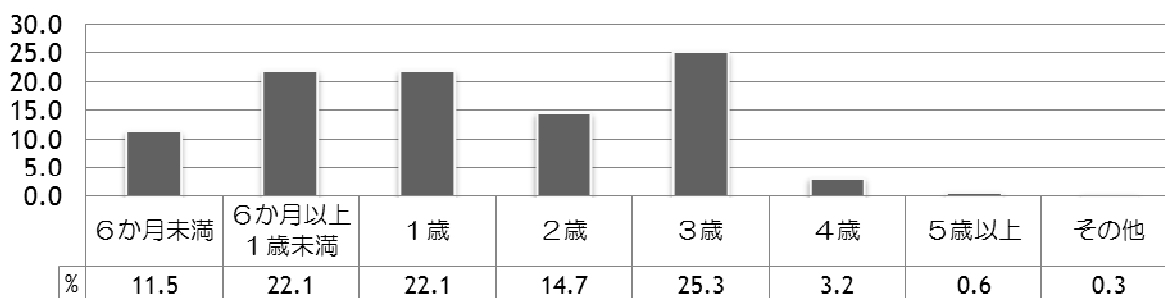
4-2 教育・保育施設に通い始めた年齢

【問11で「1」（利用している）を選択した方にうかがいます】

問11-1 お子さんは教育・保育施設に何歳から通っていますか。（〇は1つ）

子どもが通い始めた年齢については、「3歳」が25.3%と最も多く、「6か月以上1歳未満」「1歳」がそれぞれ22.1%となっています。

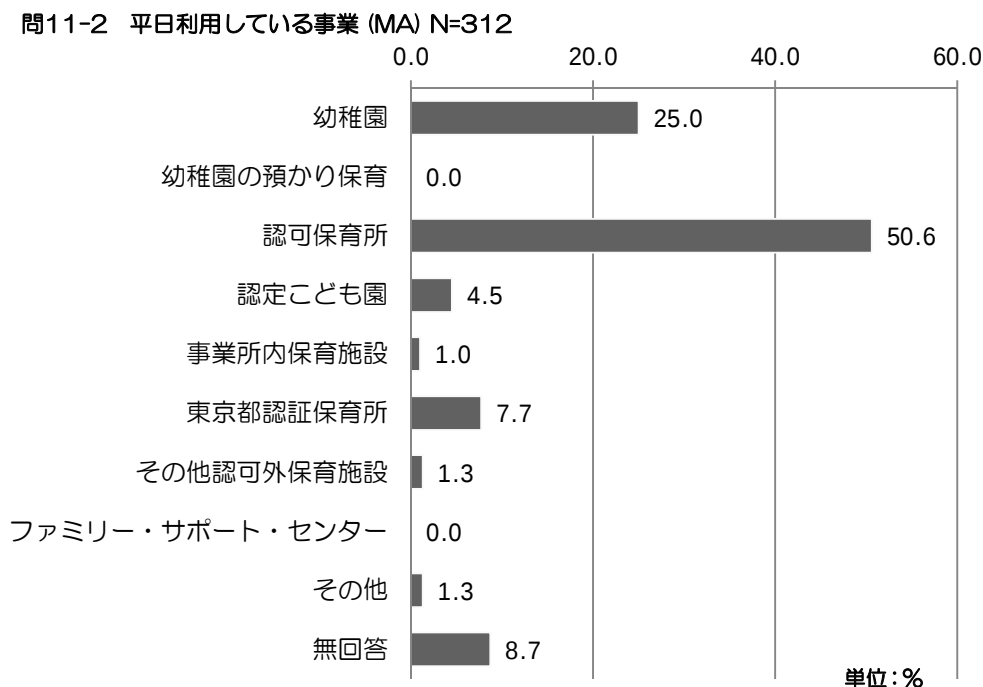
問11-1 教育・保育施設に通い始めた年齢 (SA) N=312



4-3 平日利用している事業

問11-2 お子さんは、平日どのような教育・保育施設を利用していますか。（あてはまるものすべてに○）

利用している事業としては、「認可保育所」が55.1%と最も多く、利用している人の半数以上の回答がありました。育児休業中の人も含め約5割の人が就労している状況もあり、保育所を利用する人もそれに対応した数字になっています。次いで「幼稚園」が27.9%、「東京都認証保育所」が8.7%と続きます。



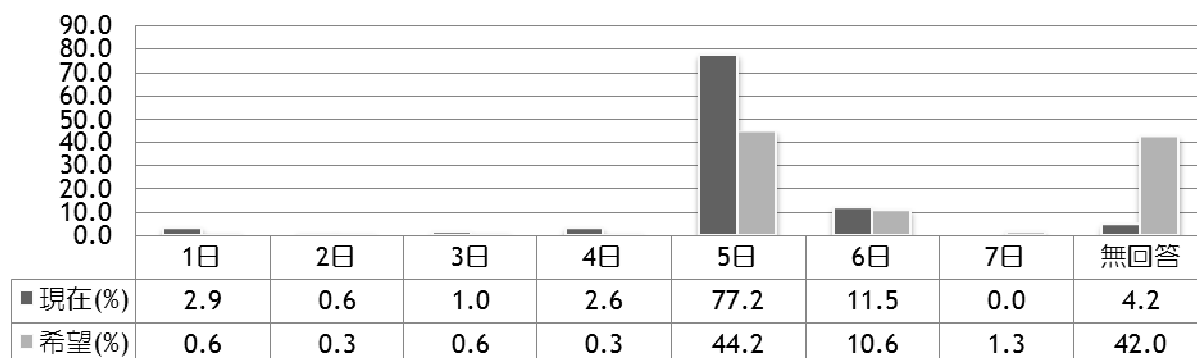
4-4 定期的な利用事業 利用状況

問11-3 定期的にご利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。問11-2で○をつけた施設について、1週あたりの「利用日数」、1日あたりの「利用時間（何時から何時まで）」をそれぞれお答えください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）

〔1〕 定期的な利用事業 1週あたりの利用日数

定期的にご利用している教育・保育事業について、現在1週あたりの利用日数は「5日」が77.2%と多くを占め、約1割の人が「6日」と回答しています。希望としても「5日」「6日」の声が多くみられます。

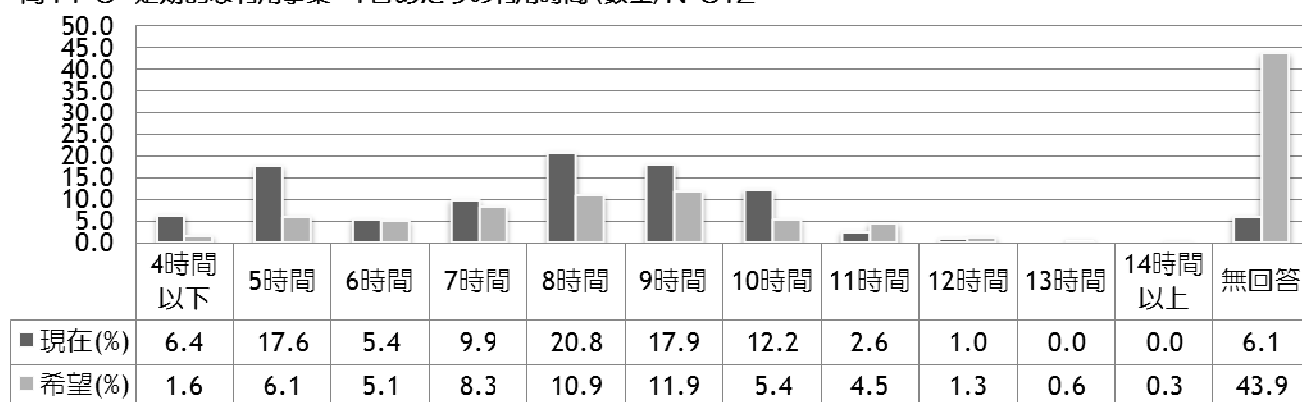
問11-3 定期的な利用事業 1週あたりの利用日数 (数量) N=312



〔2〕 定期的な利用事業 1日あたりの利用時間

1日あたりの利用時間について、「現在」は「8時間」が20.8%と最も多く、「8時間」以上利用している人は全部で54.5%と全体の半数を占め、認可保育所を利用している人の割合とほぼ一致します。「希望」では「9時間」が11.9%と最も多くなっています。

問11-3 定期的な利用事業 1日あたりの利用時間 (数量) N=312

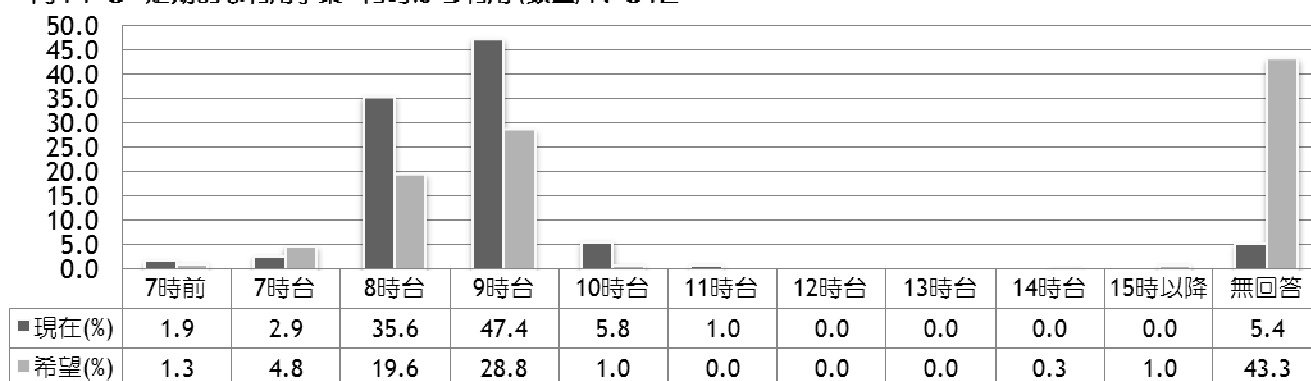


〔3〕 定期的な利用事業 何時から何時まで

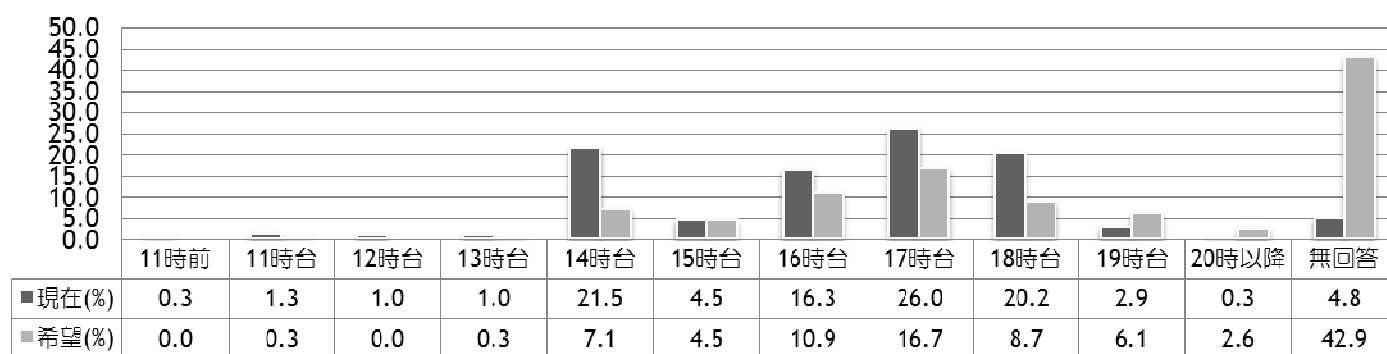
利用開始時間は「9時台」が最も多く、「現在」が47.4%、「希望」が28.8%となっています。「現在」は「9時台」の47.4%と「8時台」の35.6%で8割以上と大半を占めています。

利用終了時間は「17時台」が最も多く、「現在」が26.0%、「希望」が16.7%となっています。

問11-3 定期的な利用事業 何時から利用 (数量) N=312



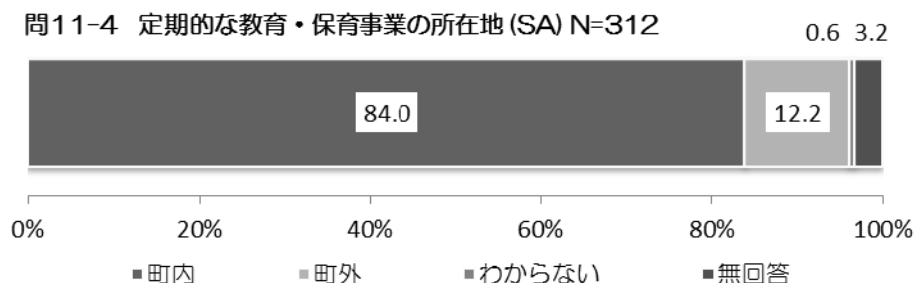
問11-3 定期的な利用事業 何時まで利用 (数量) N=312



4-5 定期的な利用事業 所在地

問11-4 定期的に利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。（〇は1つ）

定期的にご利用している事業の所在地は「町内」が84.0%と大半を占め、「町外」が12.2%となっています。

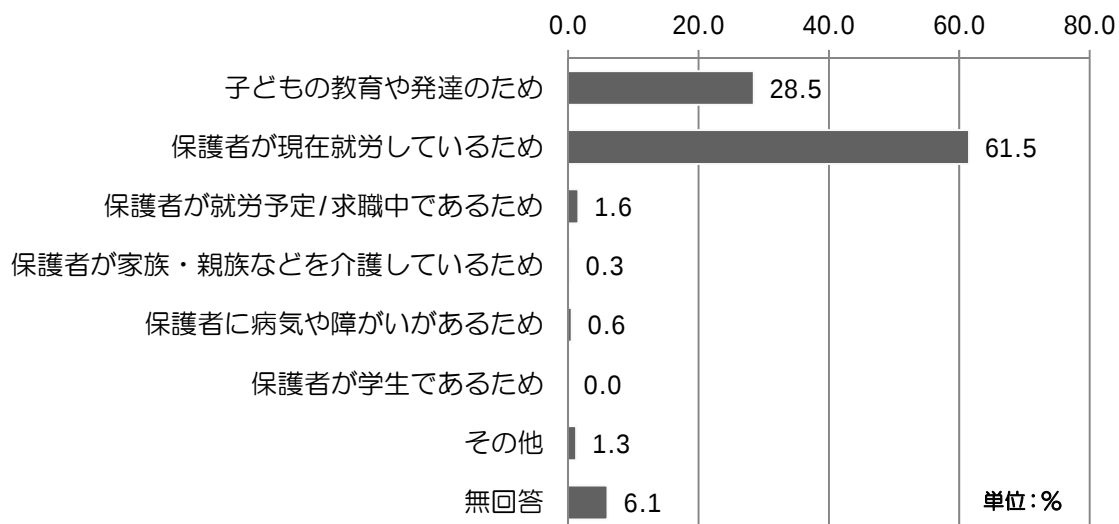


4-6 定期的に教育・保育事業を利用する理由

問11-5 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている主な理由は何ですか。（〇は1つ）

平日に定期的な教育・保育事業を利用する主な理由としては、「保護者が現在就労しているため」が61.5%と最も多くなっています。一方、「子どもの教育や発達のため」と答えた人が28.5%で、幼稚園を利用している人の割合とほぼ一致します。

問11-5 定期的に教育・保育事業を利用する理由 (SA) N=312



4-7 幼稚園の前に他の施設を利用していたか

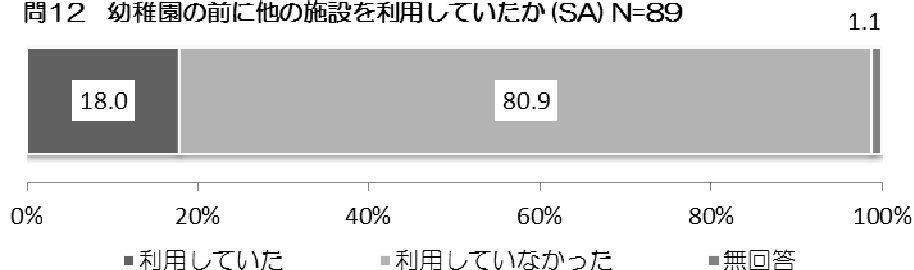
【問11-2で「1」または「2」（幼稚園、幼稚園の預かり保育）を選択した方にうかがいます】

問12 お子さんは幼稚園に通う前に、他の保育施設を利用していましたか。（〇は1つ）

〔1〕 他の施設の利用の有無

幼稚園を利用している人で、以前に他の保育施設を利用していたかについては、「利用していなかった」が80.9%、「利用していた」が18.0%となっています。

問12 幼稚園の前に他の施設を利用していたか (SA) N=89

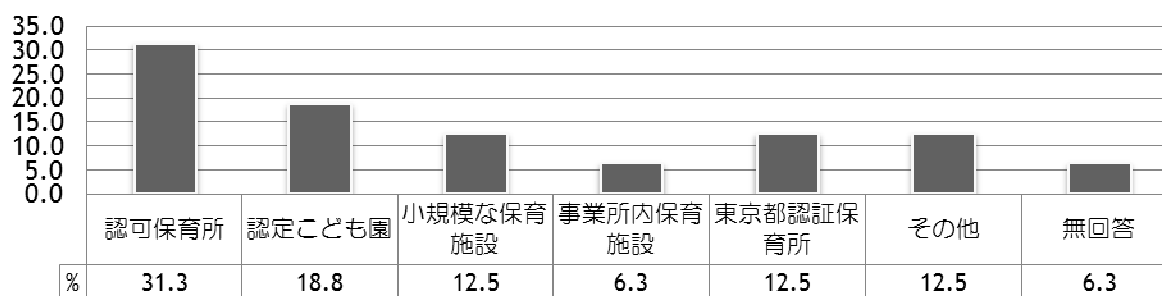


問12-1 お子さんは、どのような保育施設を利用していましたか。（あてはまるものすべてに〇）

〔2〕 利用していた施設

幼稚園に入園する前に他の施設を「利用していた」という回答者のうち、利用していた施設としては「認可保育所」が31.3%、「認定こども園」が18.8%となっています。

問12-1 幼稚園に通う前に利用していた施設 (MA) N=16



4-8 定期的に教育・保育事業を利用しない理由

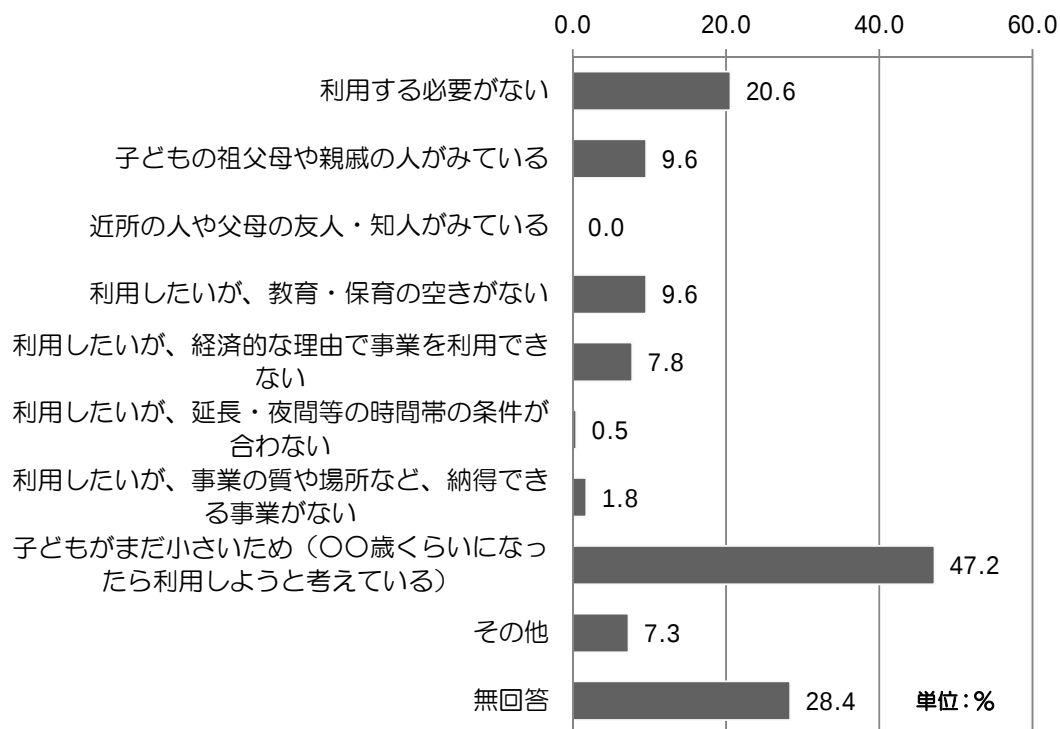
【問11で「2」（利用していない）を選択した方にうかがいます】

問13 平日に定期的に教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字）

〔1〕利用していない理由

平日に定期的に教育・保育事業を利用していない主な理由としては、「子どもがまだ小さいため（〇歳くらいになったら利用しようと考えている）」が47.2%と最も多く、「利用する必要がない」が20.6%となっています。

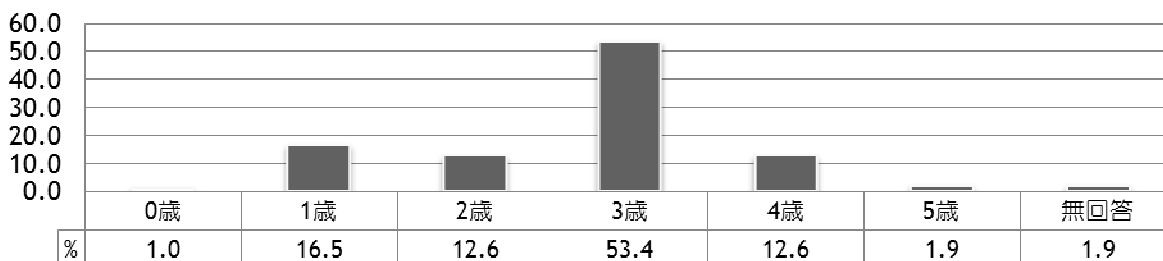
問13 定期的に教育・保育事業を利用していない理由 (MA) N=218



〔2〕子どもが〇〇歳になったら利用しようと思うか

「子どもがまだ小さいため」と回答した人のうち、子どもが〇〇歳になったら利用しようと思うかについては、「3歳」が53.4%と半数以上を占め、次いで「1歳」が16.5%となっています。

問13 子どもが〇〇歳になったら利用しようと思うか (MA) N=103



4-9 定期的に利用したいと考える教育・保育事業

問13-1 お子さんの平日の教育・保育事業として、定期的に利用したいと考える事業をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

〔1〕定期的に利用したいと考える事業

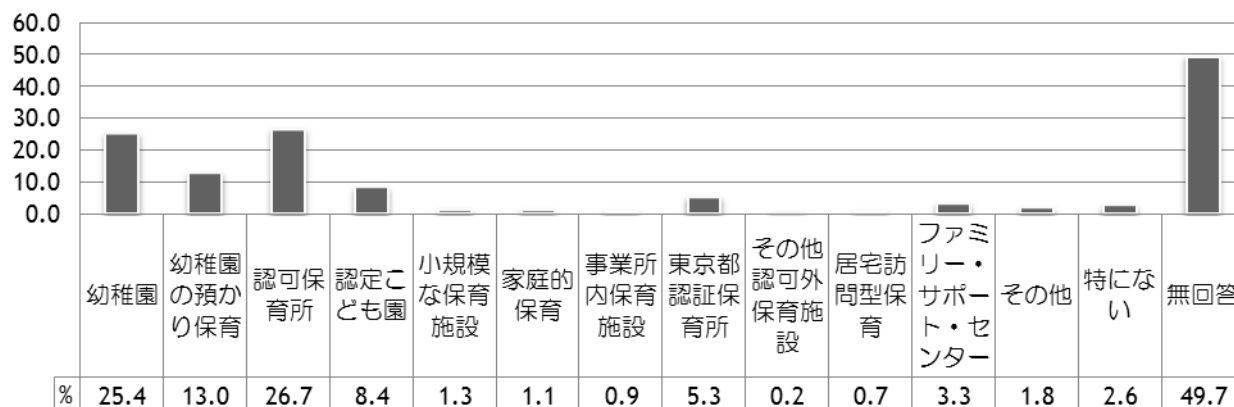
平日の教育・保育事業として、定期的に利用したいと考える事業としては、「認可保育所」が26.7%と最も多く、次いで「幼稚園」が25.4%、「幼稚園の預かり保育」が13.0%、「認定こども園」が8.4%となっています。

教育・保育事業（N=547）		人数	%
幼稚園 （通常の就園時間の利用）	月額 19,000 円から 23,000 円程度。補助金があります。	139	25.4
幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業）	300 円/1 時間、または 1 回 500 円から 800 円。	71	13.0
認可保育所 （国が定める基準に適合した施設）	月額 0 円から 49,000 円。前年度の所得税額等により決まります。	146	26.7
認定こども園 （幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）	幼稚園部分 19,000 円から 23,500 円。保育施設部分 40,000 円から 42,000 円程度。補助金があります。	46	8.4
小規模な保育施設 （基準に適合した施設で、概ね 6～19 人）	現在、瑞穂町にはありません。	7	1.3
家庭的保育 （保育者の家庭等で子どもを保育する事業）	現在、瑞穂町にはありません。	6	1.1
事業所内保育施設 （主に従業員用の施設）	事業所によりさまざまです。	5	0.9
東京都認証保育所 （東京都が認証した施設）	園によりさまざまです。（参考）月額 36,000 円から 41,000 円程度。補助金があります。	29	5.3
その他認可外保育施設	現在、瑞穂町にはありません。	1	0.2
居宅訪問型保育 （保育者が子どもの家庭で保育する事業）	現在、瑞穂町にはありません。	4	0.7
ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	（サポート会員への報酬） 700 円から 900 円/1 時間	18	3.3
その他		10	1.8
特にない		14	2.6
無回答		272	49.7

※これらの事業には、利用料がかかる場合があります。利用料は、年齢や利用する施設、事業により異なります。

また、入園料、延長保育料等、経費がかかる場合があります。記載されている利用料は現在のものであり、今後変わることもあります。

問13-1 教育・保育事業として定期的に利用したい事業(数量) N=547



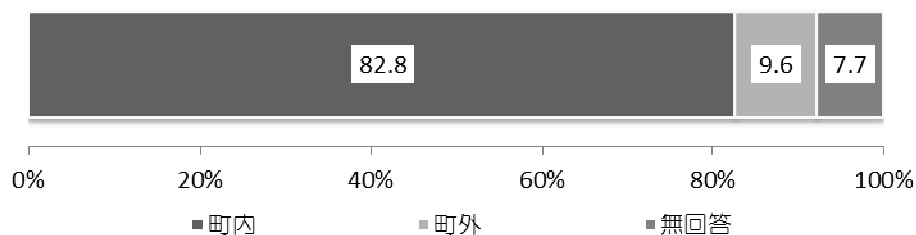
【問13-1で「1」から「12」を選択した方にうかがいます】

問13-2 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。(〇は1つ)

〔2〕教育・保育事業を利用したい場所

利用したい場所は、「町内」が82.8%、「町外」が9.6%となっています。

問13-2 教育・保育事業を利用したい場所 (SA) N=261



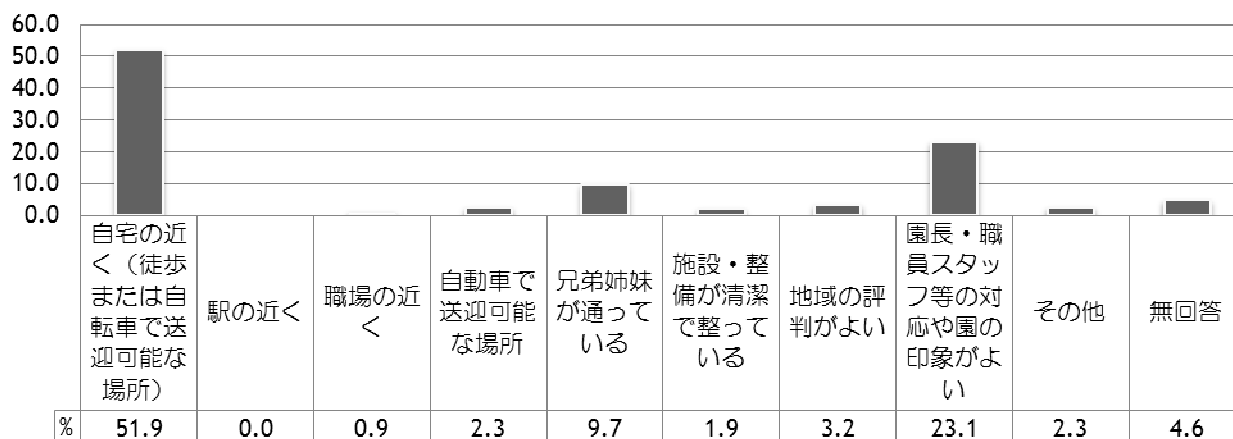
【問13-2で「1」（町内）を選択した方にうかがいます】

問13-3 利用する教育・保育事業を選ぶ際に、重視するのはどのようなことですか。(〇は1つ)

〔3〕教育・保育事業を選ぶ際に重視すること

利用する教育・保育事業を選ぶ際に重視することは、「自宅の近く（徒歩または自転車で送迎可能な場所）」が51.9%と半数以上を占め、次いで「園長・職員スタッフ等の対応や園の印象がよい」が23.1%、「兄弟姉妹が通っている」が9.7%となっています。

問13-3 事業を選ぶ際に重視すること (数量) N=216



5. 保育所探しの活動

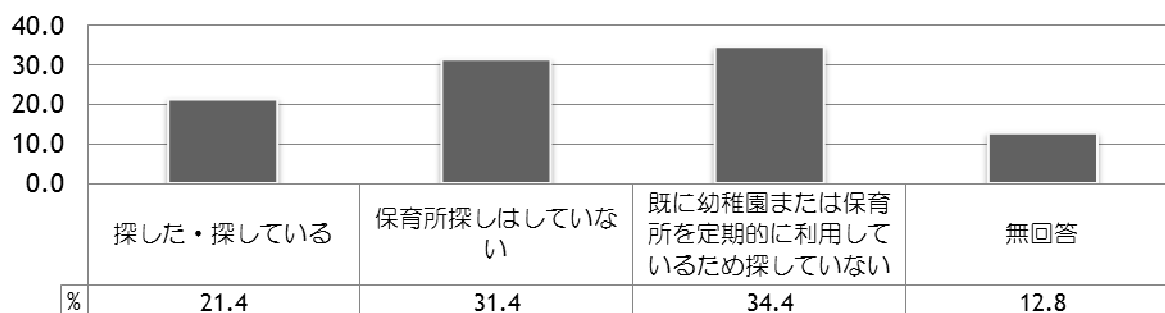


5-1 保育所探しを行ったか

問14 あなたは、お子さんを預けるため、この1年間で保育所探しを行いましたか。（〇は1つ）

子どもを預けるために、この1年間で保育所を「探した・探している」と回答した人は21.4%、一方、「既に幼稚園または保育所を定期的に利用しているため探していない」は34.4%、「保育所探しはしていない」が31.4%となりました。

問14 この1年間に保育所探しを行ったか (SA) N=547



5-2 保育所探しの結果

【問14で「1」（探した・探している）を選択した方にうかがいます】

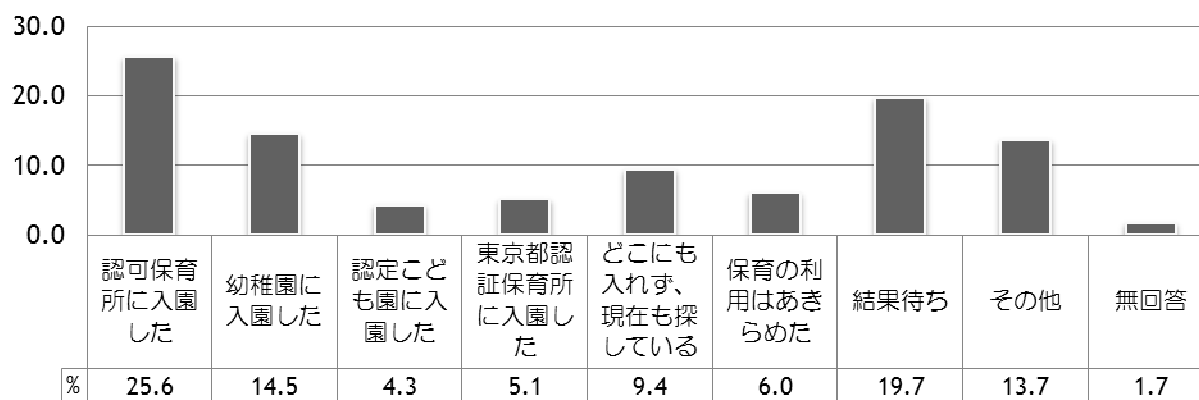
問14-1 保育所探しの結果、どのようになりましたか。（〇は1つ）

〔1〕保育所探しの結果

保育所探しの結果、「認可保育所に入園した」が25.6%と最も多く、いずれかの保育施設等に入園したと答えたのは全部で49.5%となりました。

一方で「結果待ち」が19.7%、「どこにも入れず、現在も探している」が9.4%、「保育の利用はあきらめた」が6.0%という声も少なからずみられます。

問14-1 保育所探しの結果、どうなったか (SA) N=117



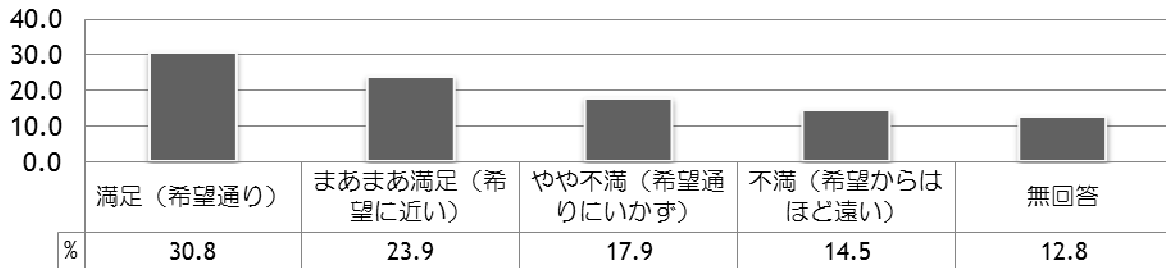
※「事業所内保育施設に入園した」には回答がありませんでした。

問14-2 保育所探しの結果に満足されていますか。（〇は1つ）

〔2〕 保育所探しの結果に満足か

保育所探しの結果に対して、「満足（希望通り）」が 30.8%、「まあまあ満足（希望に近い）」が 23.9%、「やや不満（希望通りにいかず）」が 17.9%となっています。

問14-2 保育所探しの結果に満足か (SA) N=117



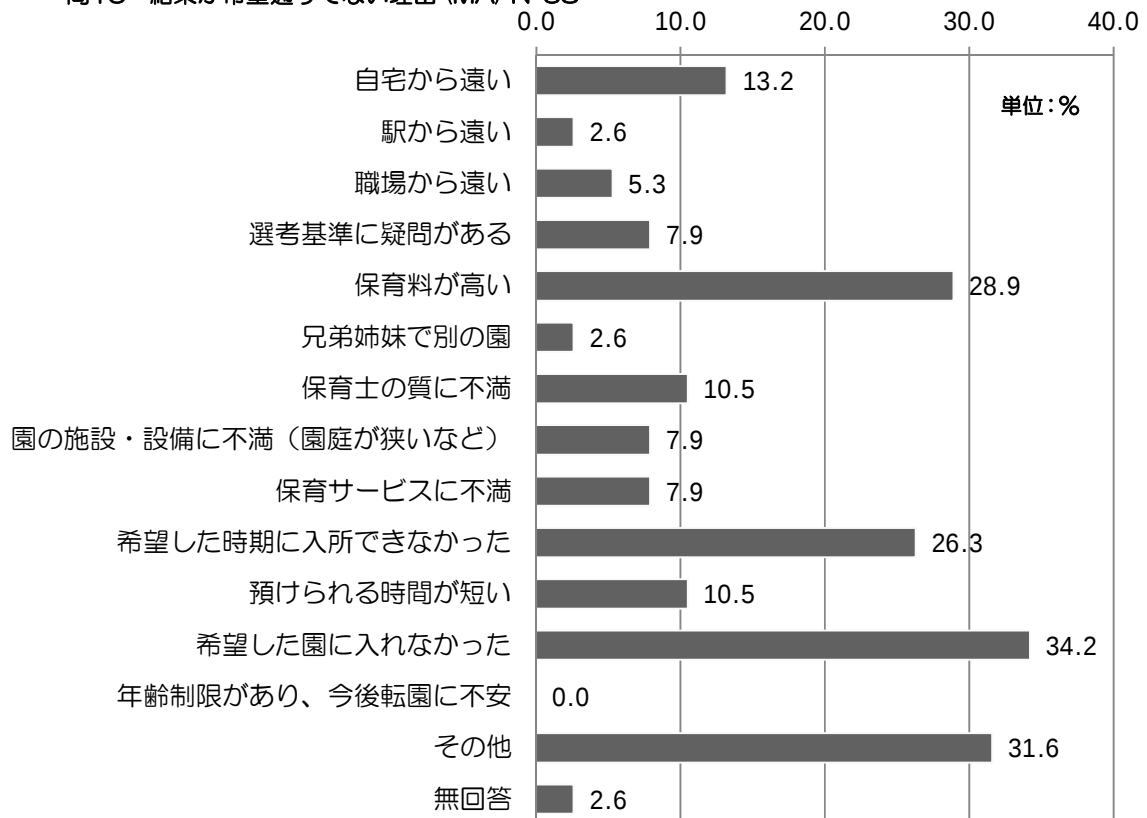
5-3 結果が希望通りでない理由

【問14-2で「3」または「4」（やや不満、不満）を選択した方にうかがいます】

問15 保育所探しの結果に、希望通りにならなかったと感じている理由は何ですか。（あてはまるものすべてに〇）

「やや不満」「不満」と答えた人が、希望通りにならなかったと感じる理由については、「希望した園に入れなかった」が 34.2%。「保育料が高い」が 28.9%、「希望した時期に入所できなかった」が 26.3%となっています。

問15 結果が希望通りでない理由 (MA) N=38



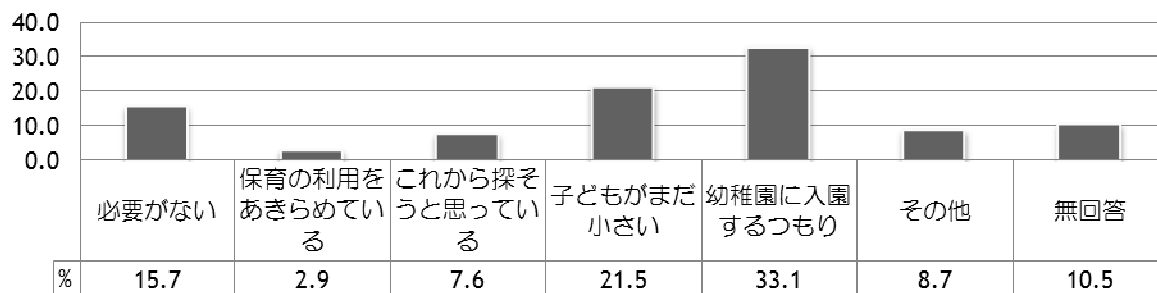
5-4 保育所を探さない理由

【問14で「2」（保育所探しはしていない）を選択した方にうかがいます】

問16 保育所を探していない・探さなかった理由は何ですか。（〇は1つ）

保育所を探していない・探さなかった理由については、「幼稚園に入園するつもり」が33.1%と最も多く、次いで「子どもがまだ小さい」が21.5%、「必要がない」が15.7%となっています。

問16 保育所を探さない理由 (SA) N=172



6. 地域の子育て支援の場の利用状況



6-1 地域子育て支援の場の利用状況

地域子育て支援の場とは…

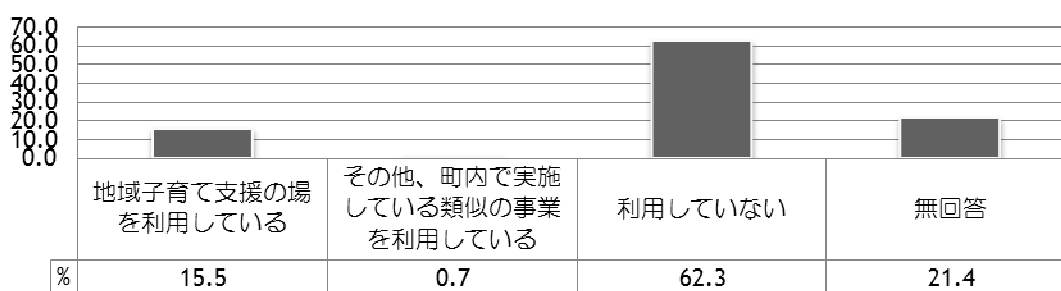
「子ども家庭支援センターひばり」「子育てひろば」「移動児童館」等、親子が集まって過ごしたり、子育てに関する相談や情報提供を受けたり、子育て講座などを行う場。（町内の各保育所・幼稚園、あすなろ児童館で行われています。）

問17 お子さんは、現在、地域子育て支援の場を利用していますか。おおよその利用回数（頻度）もご記入ください。（〇は1つ。また数字は一桁に一字）

〔1〕地域子育て支援の場の利用状況

地域子育て支援の場の利用については、「利用していない」が62.3%と最も多く、「地域子育て支援の場を利用している」の15.5%を大きく上回りました。

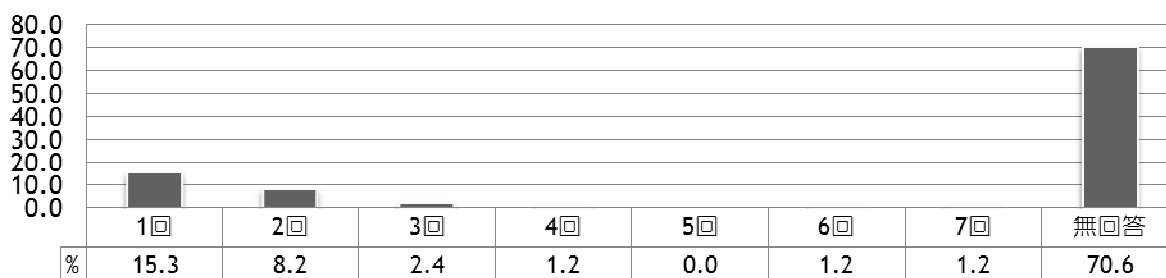
問17 地域子育て支援の場の利用 (SA) N=547



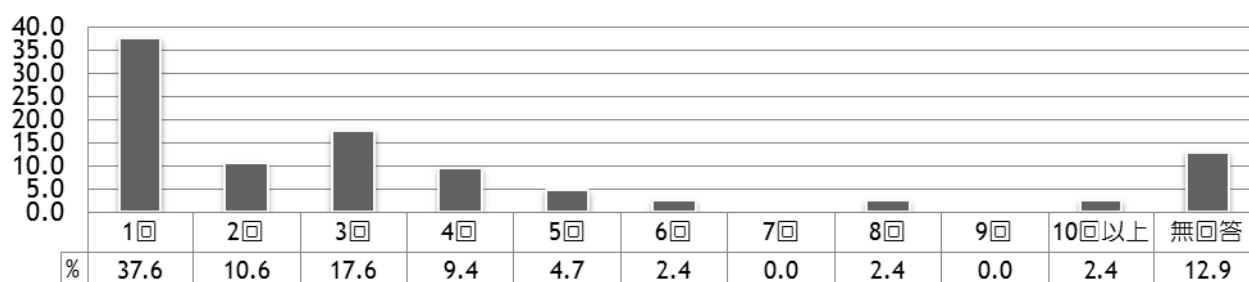
〔2〕地域子育て支援の場 1週あたり／1か月あたりの利用回数

利用者の中で、1週あたりの利用回数は「1回」が15.3%、「2回」が8.2%、1か月あたりの利用回数では「1回」が37.6%、「3回」が17.6%、「2回」が10.6%となっています。

問17 地域子育て支援の場利用 1週あたり利用回数 (数量) N=85



問17 地域子育て支援の場利用 1か月あたり利用回数 (数量) N=85



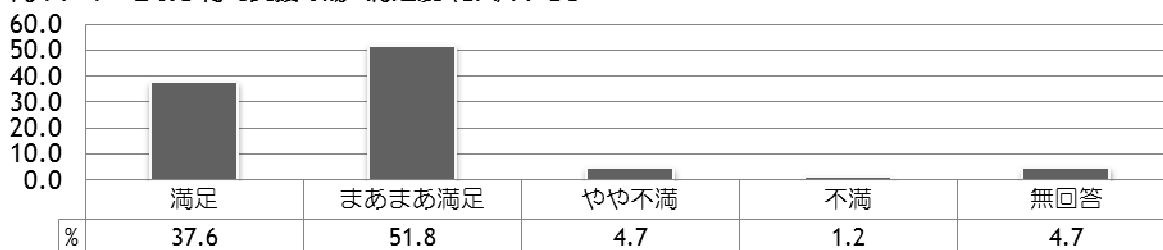
6-2 地域子育て支援の場の満足度

【問17で「1」（地域子育て支援の場を利用している）を選択した方にうかがいます】

問17-1 地域子育て支援の場を利用された満足度はいかがですか。（〇は1つ）

地域子育て支援の場については、利用者は「まあまあ満足」が 51.8%、「満足」が 37.6%と9割近くがおおむね満足していると回答しています。

問17-1 地域子育て支援の場 満足度 (SA) N=85



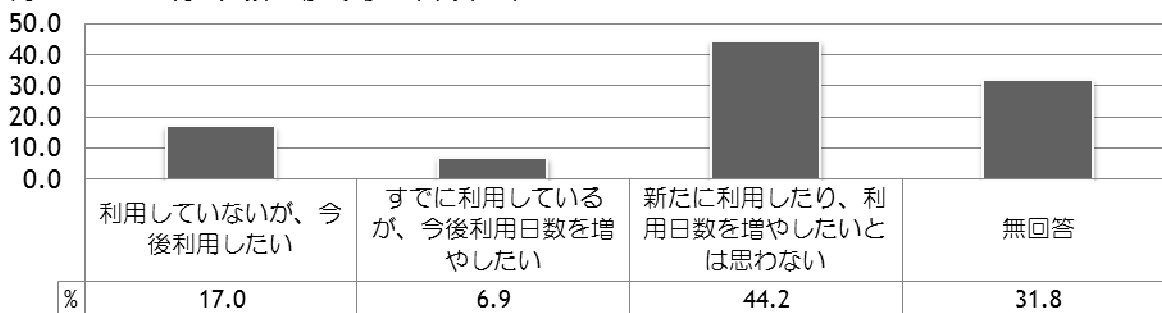
6-3 地域子育て支援の場 今後の利用

問18 地域子育て支援の場について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。およその利用回数（頻度）もご記入ください。なお、これらの事業には、利用料がかかる場合があります。（〇は1つ。また数字は一桁に一字）

〔1〕地域子育て支援の場 今後の利用

今後の利用希望については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 44.2%、「利用していないが、今後利用したい」が 17.0%となっています。

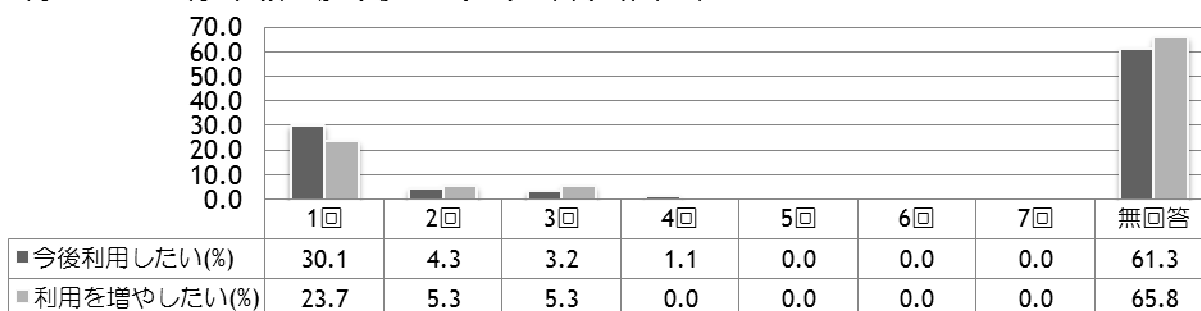
問18 地域子育て支援の場 今後の利用 (SA) N=547



〔2〕地域子育て支援の場 今後 1 週あたりの利用希望回数

今後 1 週あたりの利用希望回数としては、「1 回」が最も多く、「今後利用したい」で 30.1%、「利用を増やしたい」で 23.7%となっています。

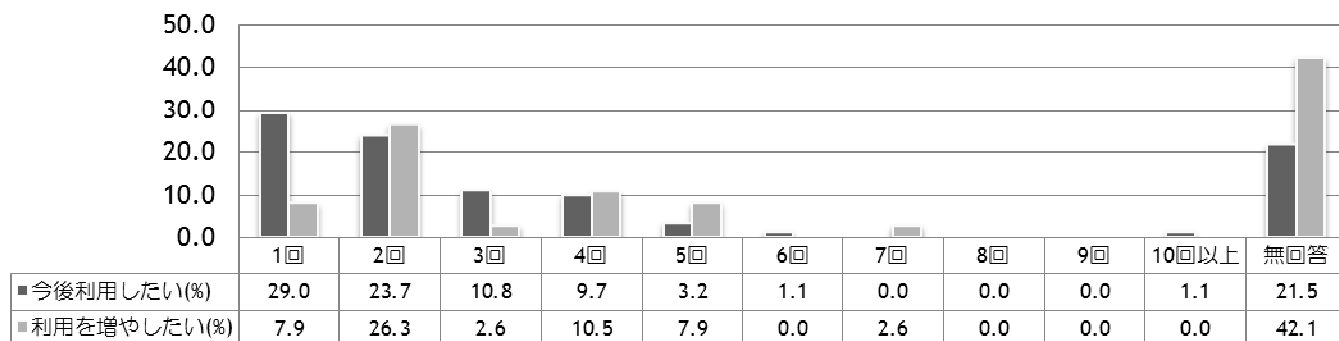
問18 地域子育て支援の場 今後 1 週あたりの利用回数 (SA) N=93 N=38



〔3〕地域子育て支援の場 今後1か月あたりの利用希望回数

今後1か月あたりの利用希望回数としては、「今後利用したい」は「1回」が29.0%と最も多く、次いで「2回」が23.7%となっています。「利用を増やしたい」は「2回」が26.3%と最も多く、次いで「4回」が10.5%となっています。

問18 地域子育て支援の場 今後1か月あたりの利用回数 (SA) N=93 N=38



7. 地域とのかかわり

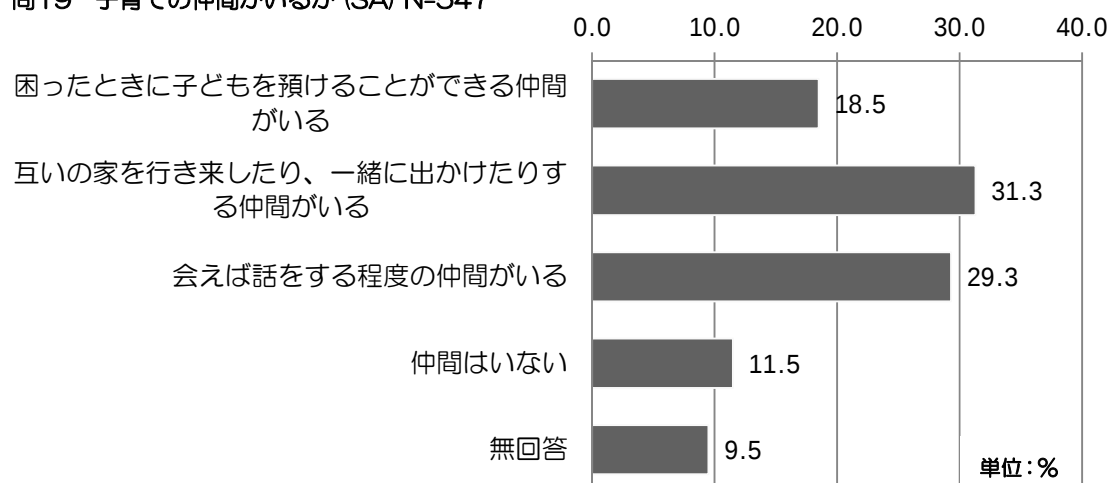


7-1 子育ての仲間がいるか

問19 あなたは、子育ての仲間がいますか。（〇は1つ）

子育ての仲間については、「互いの家を行き来したり、一緒に出かけたりする仲間がいる」が31.3%、「会えば話をする程度の仲間がいる」が29.3%、「困ったときに子どもを預けることができる仲間がいる」が18.5%となっています。一方「仲間はいない」と回答した人も1割以上みられます。

問19 子育ての仲間がいるか (SA) N=547



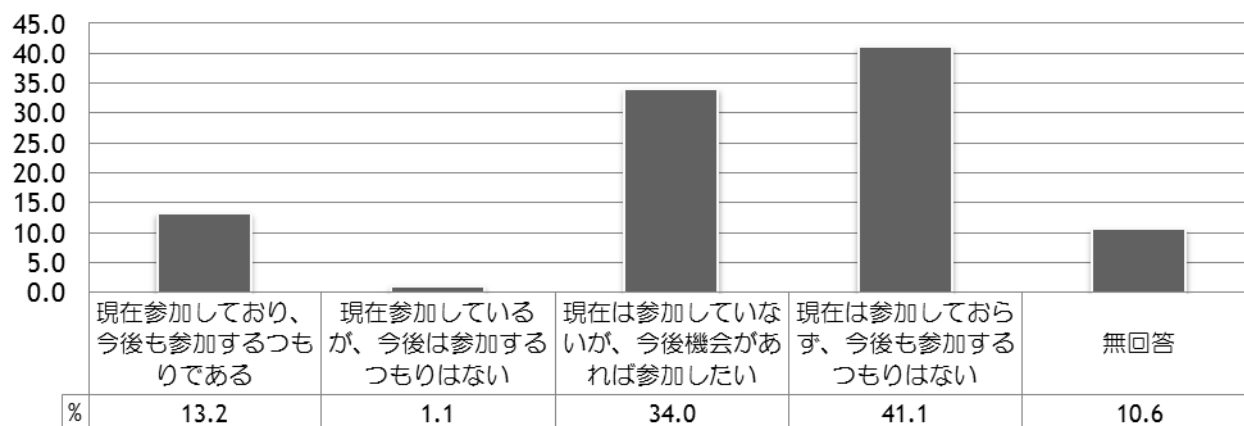
7-2 子育てグループへの参加

問20 あなたは、子育てグループなどの自主的なグループ活動などに参加していますか。（〇は1つ）

〔1〕子育てグループへの参加の有無

子育ての自主的なグループ活動については、「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が41.1%と最も多く、次いで「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が34.0%、「現在参加しており、今後も参加するつもりである」が13.2%となっています。

問20 子育てグループへの参加 (SA) N=547



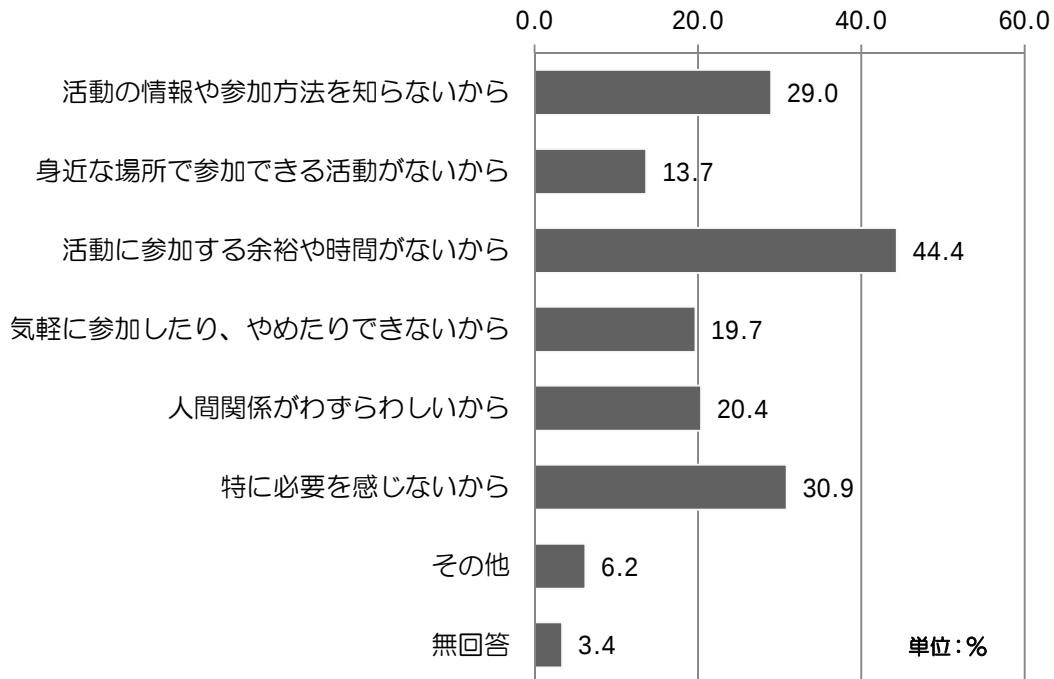
【問20で「2」から「4」を選択した方にうかがいます】

問20-1 参加していない理由、今後参加しない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

〔2〕子育てグループに参加しない理由

子育てグループに参加していない理由、今後参加しない理由としては、「活動に参加する余裕や時間がないから」が44.4%、「特に必要を感じないから」が30.9%、「活動の情報や参加方法を知らないから」が29.0%となっています。

問20-1 子育てグループに参加しない理由 (MA) N=417

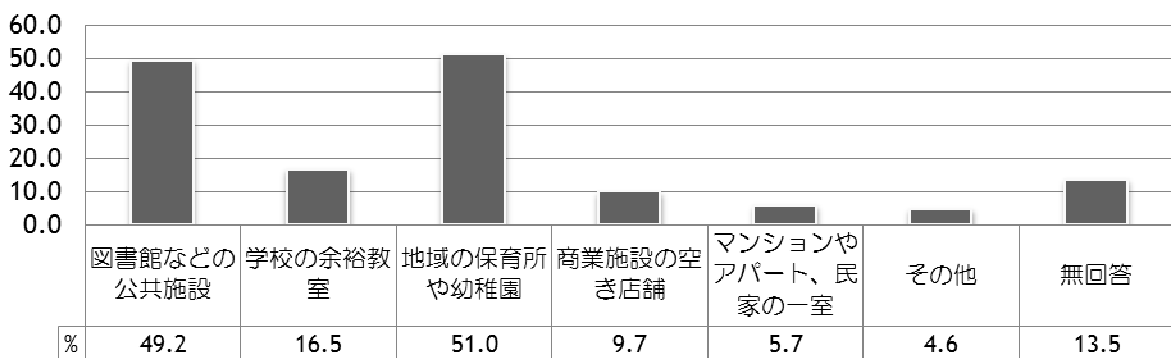


7-3 子育て相談や情報提供に望ましい場所

問21 子育て中の親が気軽に集い、子育てアドバイザーによる相談や情報提供などが受けられる場が提供されるとしたら、どのような場所が望ましいですか。（あてはまるものすべてに○）

子育て中の親が気軽に集い、子育てアドバイザーによる相談や情報提供などを受けられる場としては、「地域の保育所や幼稚園」が51.0%と最も多く、次いで「図書館などの公共施設」が49.2%、「学校の余裕教室」が16.5%となっています。

問21 子育て相談や情報提供に望ましい場所 (MA) N=547

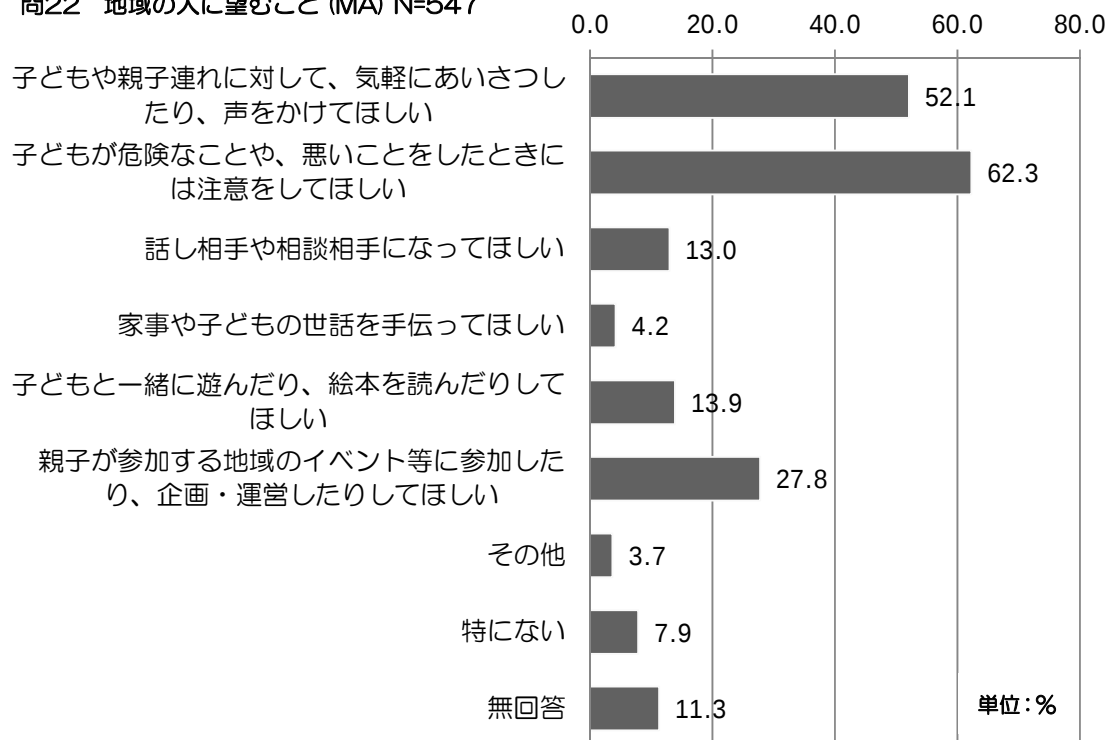


7-4 地域の人に望むこと

問22 子育てに関して、地域の人にどのようなことを望みますか。（あてはまるものすべてに○）

地域の人に望むことは、「子どもが危険なことや、悪いことをしたときには注意をしてほしい」が62.3%、「子どもや親子連れに対して、気軽にあいさつしたり、声をかけてほしい」が52.1%と半数以上の回答がありました。

問22 地域の人に望むこと (MA) N=547



8. 土・日曜日、祝日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望



8-1 土・日曜日、祝日に定期的な教育・保育事業を利用したいか

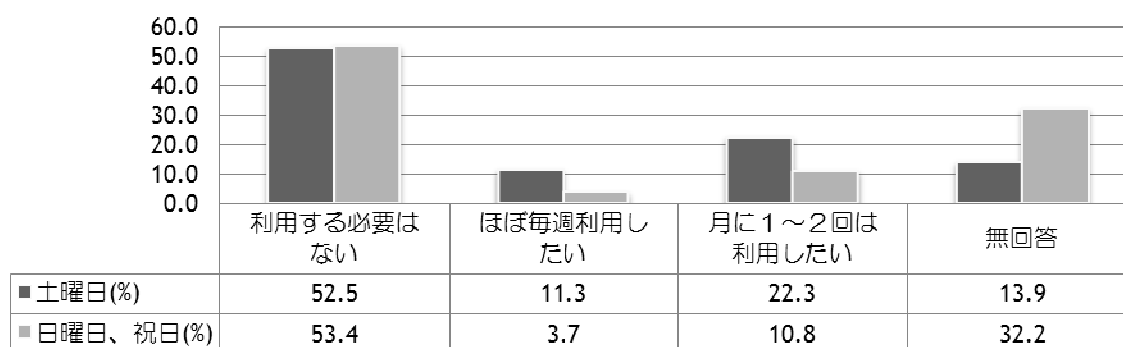
問23 お子さんについて、土・日曜日、祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。なお、これらの事業には、利用料がかかる場合があります。

〔1〕土・日曜日、祝日に定期的な利用を希望するか

土・日曜日、祝日の定期的な教育・保育事業の利用の希望については、「月に1～2回は利用したい」と「ほぼ毎週利用したい」を合わせると、土曜日は33.6%、日曜日、祝日は14.5%になっています。

一方、「利用する必要はない」は土曜日が52.5%、日曜日、祝日が53.4%と半数以上の人が答えています。

問23①問23② 土・日曜日、祝日 定期的な利用の希望 (SA) N=547

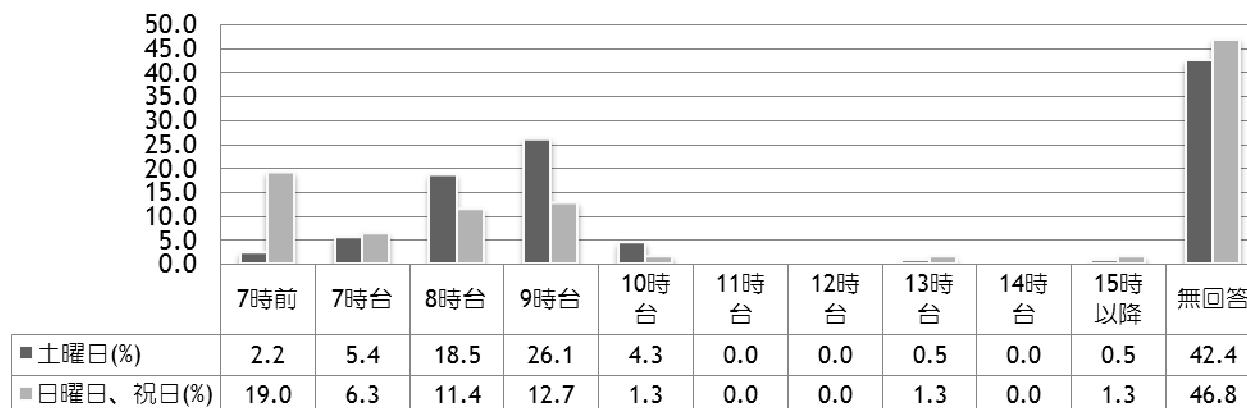


〔2〕利用したい時間帯 何時から何時まで

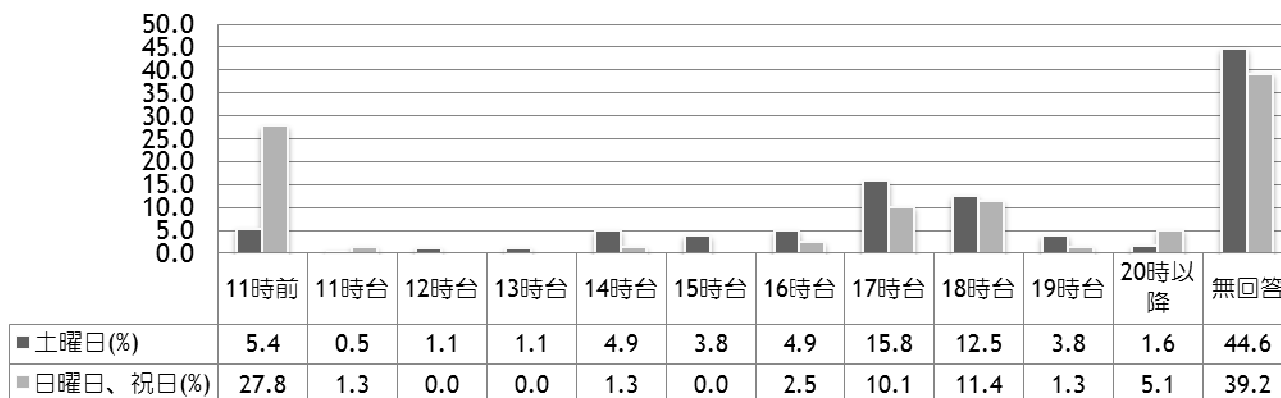
利用したい時間帯は、土曜日は「9時台」からが26.1%、「8時台」からが18.5%と続き、日曜日、祝日は「7時前」からが19.0%と最も多くなっています。

帰る時間は、土曜日は「17時台」まで15.8%、「18時台」までが12.5%と続き、日曜日、祝日は「11時前」までが27.8%と最も多くなっています。

問23①問23② 土・日曜日、祝日 利用したい時間帯 何時から (数量) N=184 N=79



問23① 問23② 土・日曜日、祝日 利用したい時間帯 何時まで (数量) N=184 N=79



8-2 長期の休暇期間中の教育事業を利用したいか

【幼稚園を利用されている方にうかがいます】

問24 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。なお、事業には、利用料が発生します。(〇は1つ。また数字は一桁に一字)。

〔1〕長期休暇中の利用希望

幼稚園の利用者で、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の教育事業の利用を希望するかについては、「休みの期間中週に数日利用したい」が21.8%、「利用する必要はない」が11.5%となっています。

問24 長期の休暇期間中 利用希望 (SA) N=87

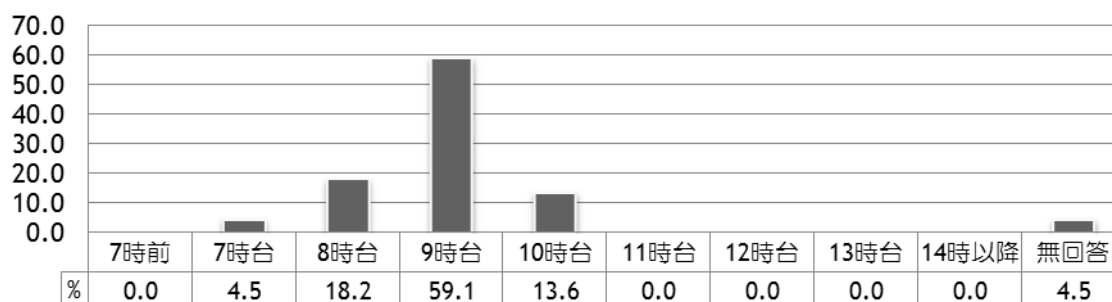


〔2〕利用したい時間帯 何時から何時まで

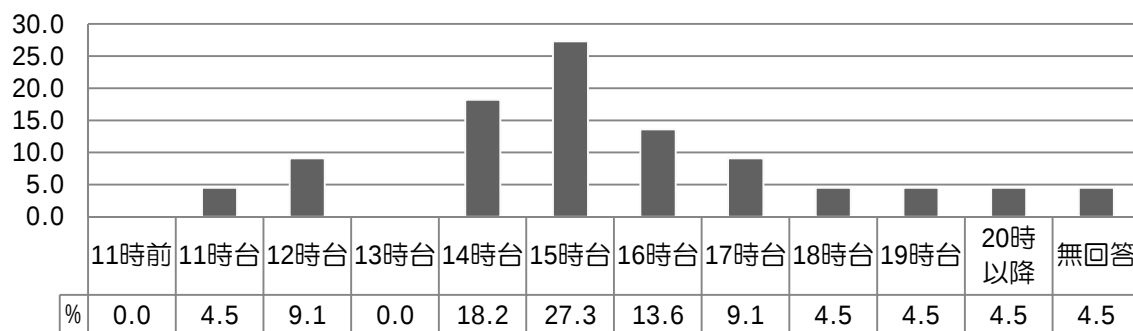
長期の休暇期間中に利用したい時間帯は、「9時台」からが59.1%と最も多くなり、「8時台」からが18.2%、「10時台」からが13.6%と続きます。

帰る時間は、「15時台」までが27.3%と最も多く、「14時台」までが18.2%、「16時台」までが13.6%と続きます。

問24 長期の休暇期間中 利用したい時間帯 何時から (数量) N=22



問24 長期の休暇期間中 利用したい時間帯 何時まで (数量) N=22



9. 病気の際の対応



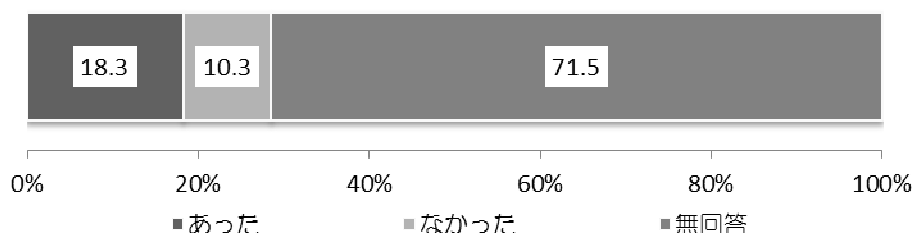
9-1 子どもが病気やケガで休んだこと

【平日の定期的な教育・保育事業を利用している方にうかがいます】

問25 この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。(〇は1つ)

この1年間に、子どもが病気やケガで休んだことは「あった」が18.3%、「なかった」が10.3%となっています。

問25 子どもが病気等で教育・保育事業を休んだ経験 (SA) N=312



9-2 病気やケガの際の対処方法

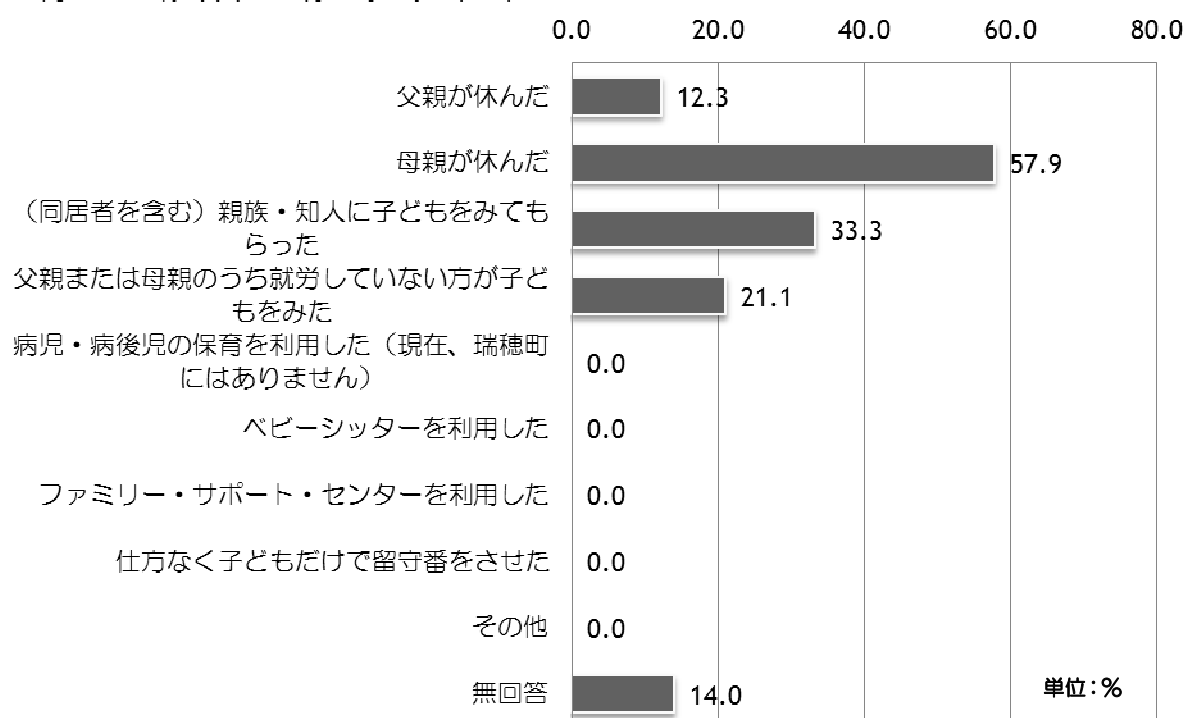
【問25で「1」（あった）を選択した方にうかがいます】

問25-1 この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数もご記入ください。(あてはまるものすべてに〇。また数字は一桁に一字)

〔1〕病気やケガの際の対処方法

子どもが病気やケガで休んだ際の対応は、「母親が休んだ」の57.9%で最も多く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が33.3%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が21.1%となっています。

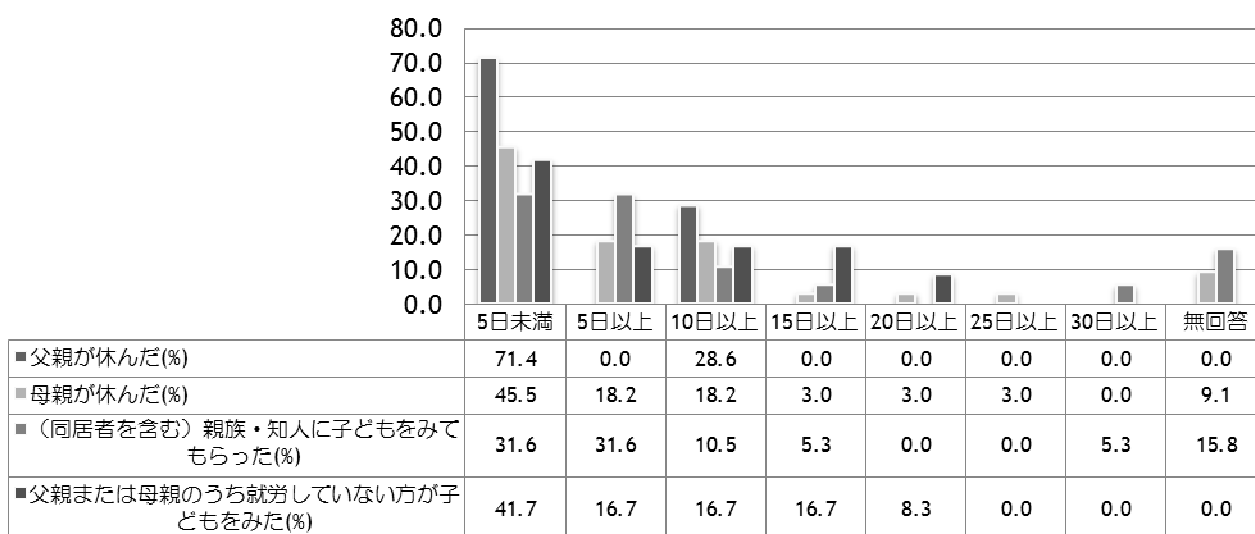
問25-1 病気やケガの際の対処方法 (MA) N=57



〔2〕 対処した方法と日数

対処した方法と日数については、どの項目も「5日未満」が最も多く（「親族・知人に子どもをみてもらった」は「5日以上」と同数）なっています。

問25-1 対処した方法と日数 (数量) N=7 N=33 N=19 N=12



9-3 病児・病後児保育を利用したいと思うか

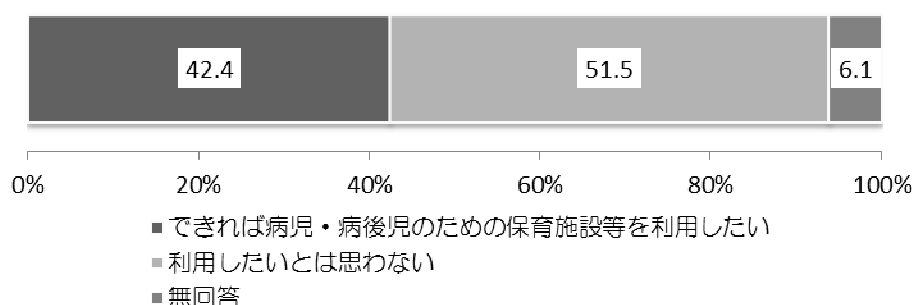
【問25-1で「1」または「2」（父親、母親が休んだ）を選択した方にうかがいます】

問25-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。日数についてもご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等には、利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。（○は1つ。また数字は一枠に一字）

〔1〕 病児・病後児保育の利用希望

父親または母親が休んだと回答した人の内、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」は42.4%、「利用したいとは思わない」は51.5%となっています。

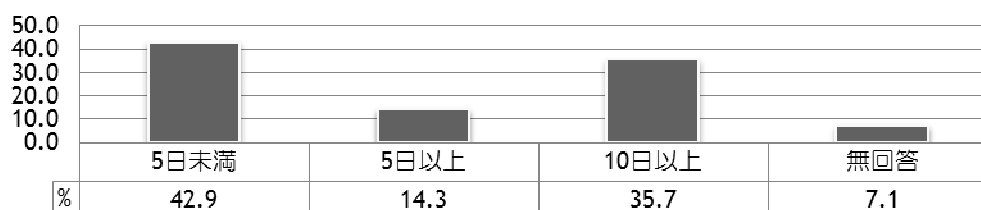
問25-2 病児・病後児保育の利用希望 (SA) N=33



〔2〕 病児・病後児保育 利用したい日数

利用したい日数については、「5日未満」が42.9%、「10日以上」が35.7%となっています。

問25-2 病児・病後児保育 利用したい日数 (SA) N=14



10. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用



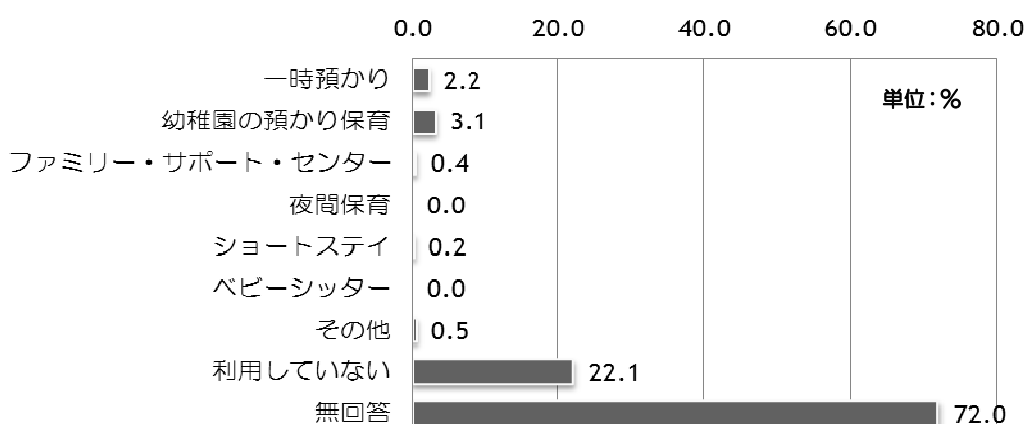
10-1 不定期に利用している事業

問26 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。1年間のおおよその利用日数もご記入ください。（あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字）

〔1〕不定期に利用している事業

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業については、無回答を除くと「利用していない」が22.1%となっています。利用している事業の中では、「幼稚園の預かり保育」が3.1%、「一時預かり」が2.2%となっています。

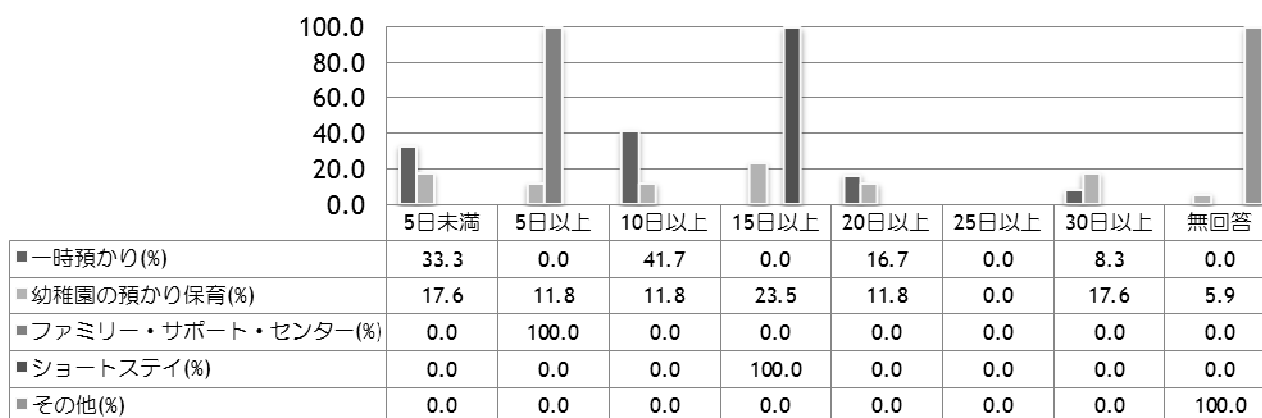
問26 不定期に利用している事業 (MA) N=547



〔2〕不定期に利用している事業 利用日数

「一時預かり」は「10日以上」が41.7%、「5日未満」が33.3%となっています。「幼稚園の預かり保育」は「15日以上」が23.5%、「5日未満」「30日以上」がそれぞれ17.6%となっています。

問26 不定期に利用する事業 利用日数 (数量) N=12 N=17 N=2 N=1



※「一時預かり」…保護者の育児疲れの解消、短時間労働、急病、冠婚葬祭等の理由で、一時的に保育が必要となる未就学児を、昼間、保育所等で預かる事業です（1日8時間以内）。

※「ショートステイ」…保護者の仕事、疾病、育児疲れ等の理由で、家庭において一時的に養育が困難になった未就学児を預かる事業です（宿泊も可能）。

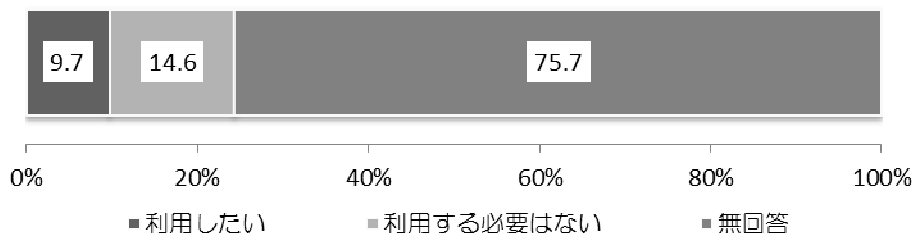
10-2 私用、親の通院、不定期の就労等での利用

問27 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。「利用したい」を選択した場合は、必要な日数をご記入ください。なお事業には、利用料がかかる場合があります。（あてはまる記号すべてに○。また数字は一桁に一字）

〔1〕 不定期に事業を利用する必要があるか

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で事業を利用する必要があるかについては、無回答を除くと「利用したい」が9.7%、「利用する必要はない」が14.6%となっています。

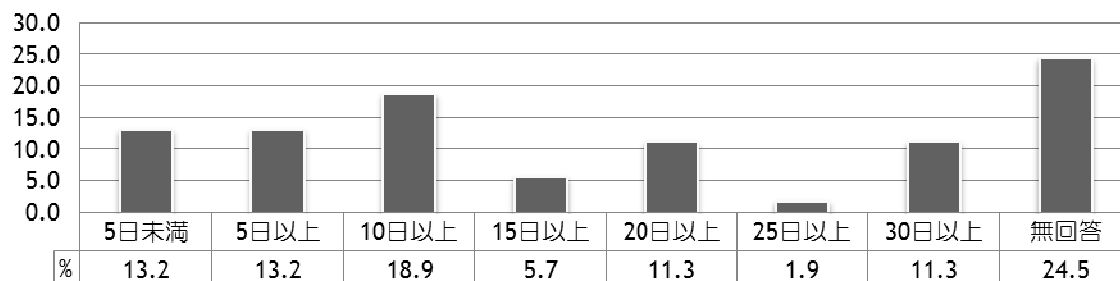
問27 不定期に事業を利用する必要があるか (SA) N=547



〔2〕 年間何日利用する必要があるか

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で年間何日くらい事業を利用する必要があるかについては、無回答を除くと「10日以上」が18.9%と最も多く、次いで「5日未満」「5日以上」がそれぞれ13.2%となっています。

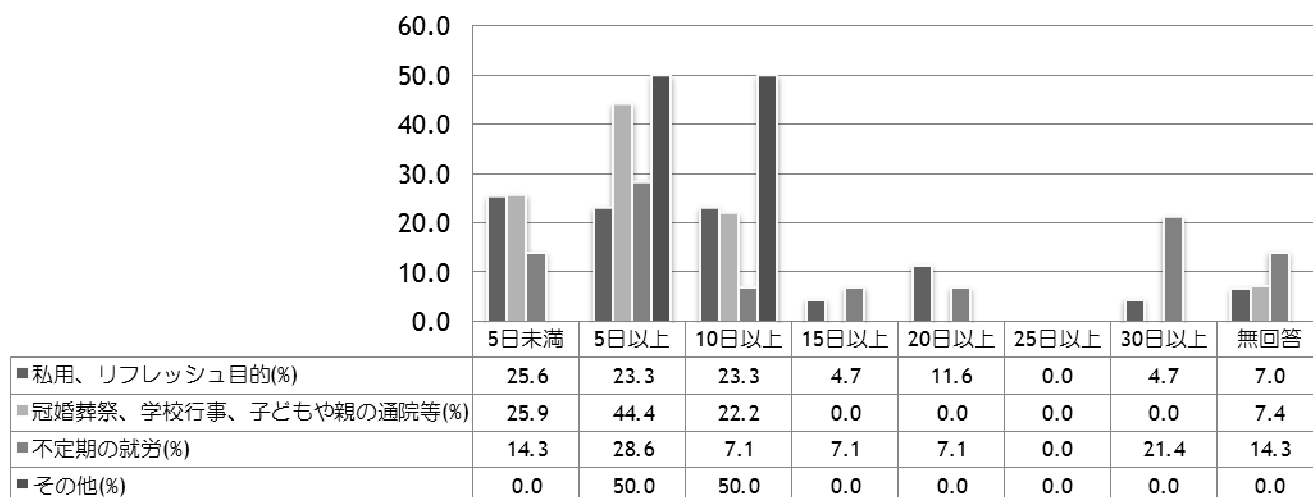
問27 年間何日利用する必要があるか (数量) N=53



〔3〕 不定期的に利用する事業 利用目的別必要日数

「私用、リフレッシュ目的」は「5日未満」が25.6%、「5日以上」「10日以上」がそれぞれ23.3%となっています。「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」は「5日以上」が44.4%、「5日未満」25.9%、「10日以上」が22.2%となっています。「不定期の就労」は「5日以上」が28.6%、「30日以上」が21.4%となっています。

問27 不定期的に利用する事業 必要日数 利用目的別 (数量) N=43 N=27 N=14 N=4

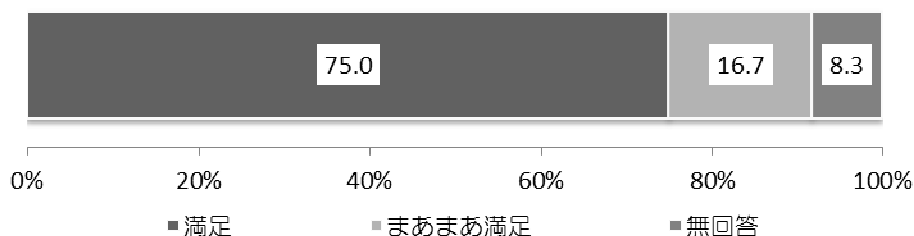


問28 一時預かり事業を利用された満足度はいかがですか。（〇は1つ）

〔4〕 一時預かり事業を利用した満足度

一時預かり事業の満足度については、「満足」が75.0%、「まあまあ満足」が16.7%となっています。

問28 一時預かり事業の満足度 (SA) N=12



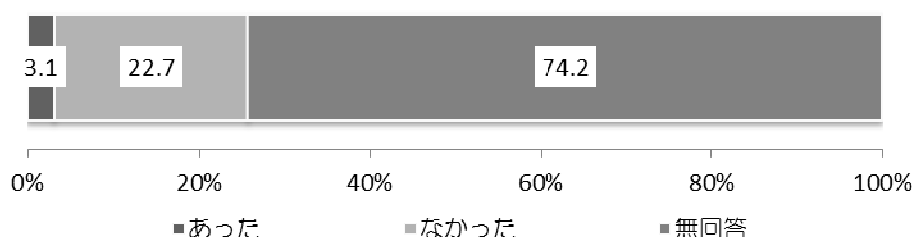
10-2 泊りがけで子どもを預ける際の対処方法

問29 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数もご記入ください。（あてはまる記号すべてに○。また数字は一桁に一字）

〔1〕 泊りがけで子どもを預けた経験

この1年間に泊りがけで子どもを家族以外にみてもらった経験は、無回答を除くと「あった」が3.1%、「なかった」が22.7%となっています。

問29 泊りがけで子どもを預けた経験 (SA) N=547

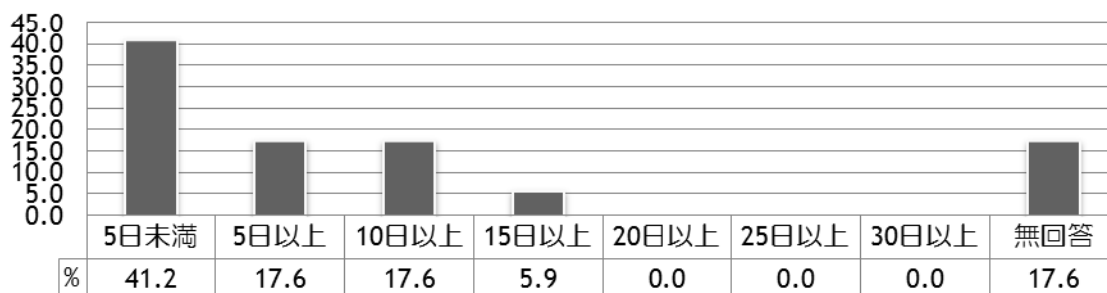


〔2〕 泊りがけで子どもを預けた日数と対処方法

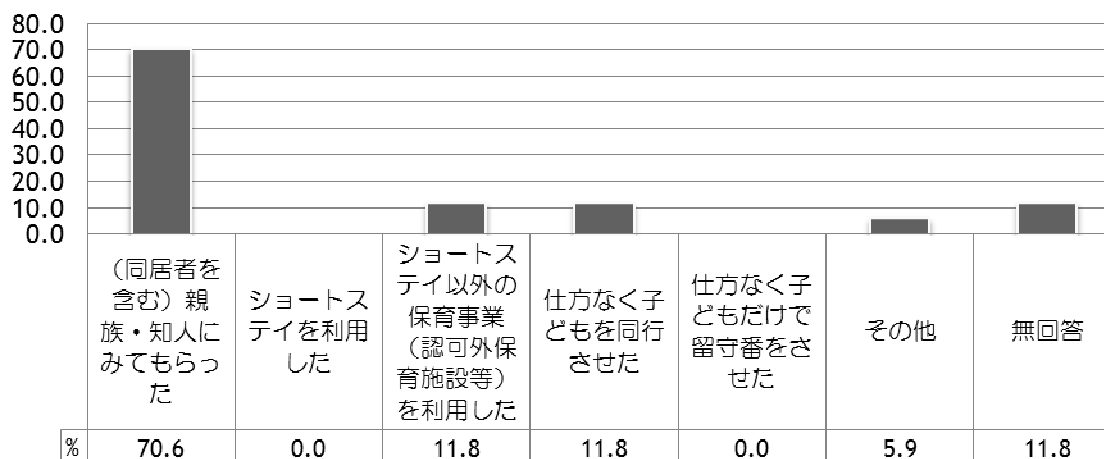
泊りがけで子どもを預けた日数は、「5日未満」が41.2%と最も多く、「5日以上」「10日以上」がそれぞれ17.6%となっています。

預ける際の対処方法としては、「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が70.6%、「ショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設等）を利用した」「仕方なく子どもを同行させた」がそれぞれ11.8%となっています。

問29 泊りがけで子どもを預けた日数 (数量) N=17



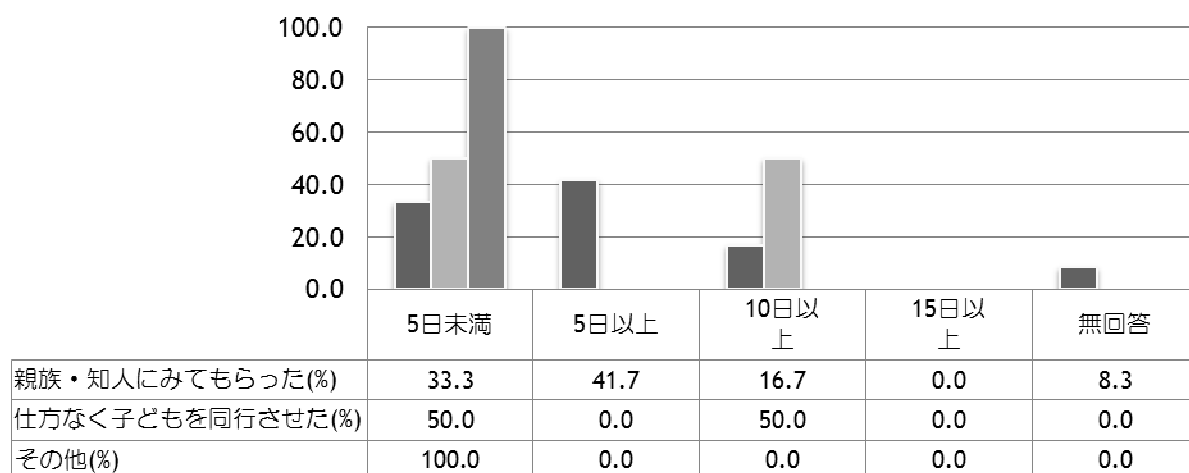
問29 泊りがけで預ける際の対処方法 (MA) N=19



〔3〕泊りがけで預ける場合 利用目的別必要日数

泊りがけで預ける場合の利用の日数については、「親族・知人にみてもらった」の「5日以上」が41.7%、「5日未満」が33.3%となっています。

問29 泊りがけで預ける際の対処方法 (MA) N=19



※「ショートステイ以外の保育事業を利用した」は「0～9日」に1名の回答がありました。〔グラフ省略〕

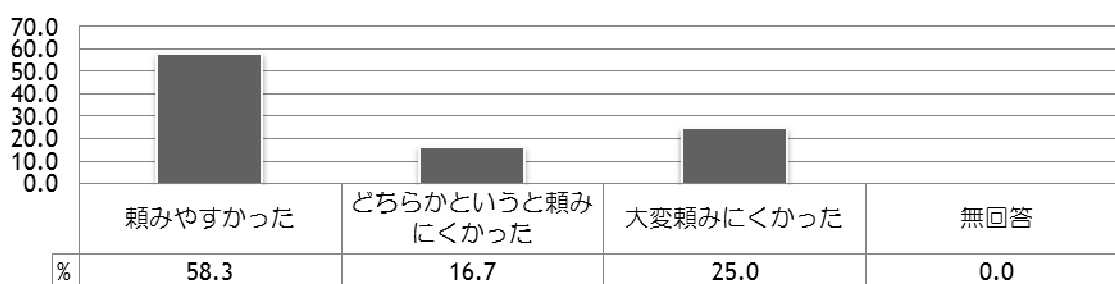
〔4〕親族・知人には頼みやすかったか

【問29で「1」（あった）の「ア」（親族・知人にみてもらった）を選択した方にうかがいます】

問29-1 親族・知人には頼みやすかったですか。（〇は1つ）

親族・知人には「頼みやすかった」が58.3%、「大変頼みにくかった」が25.0%、「どちらかというと頼みにくかった」が16.7%となっています。

問29-1 親族・知人には頼みやすかったか (SA) N=12



11. 小学校就学後の放課後の過ごし方



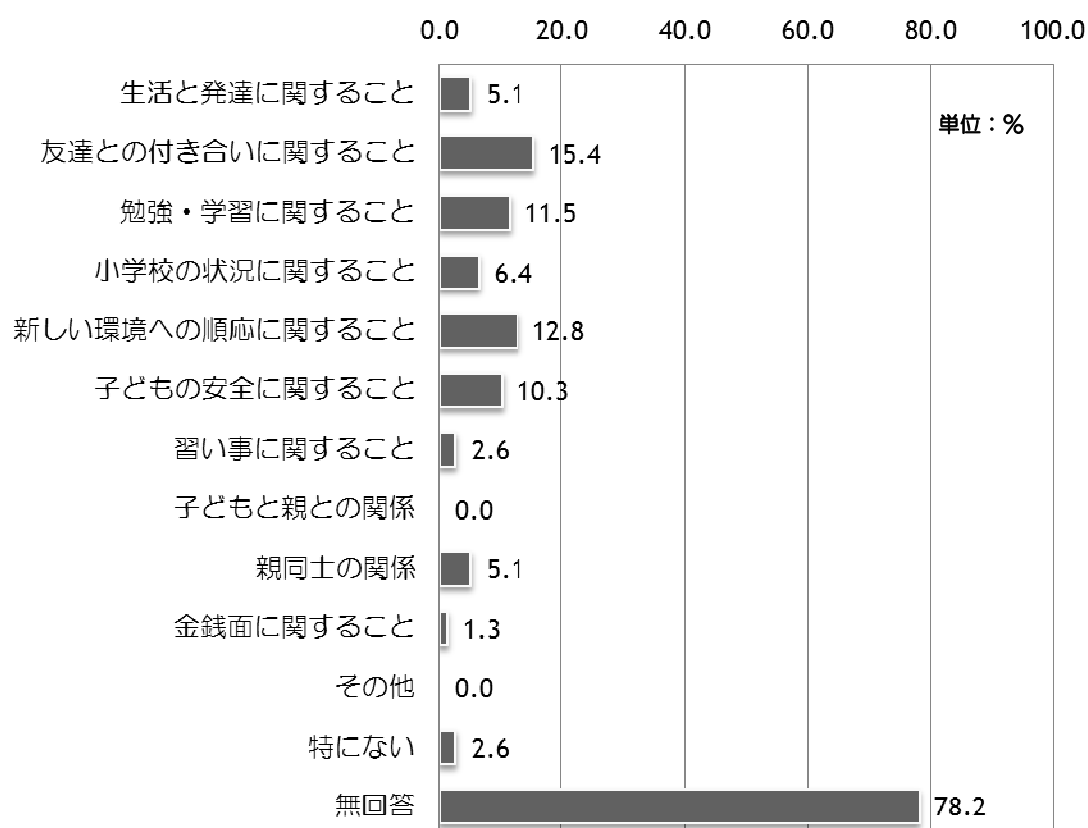
11-1 小学校入学にあたり心配なこと

【お子さんが、平成20年4月1日以前に生まれている方にうかがいます】

問30 小学校入学にあたり、心配なことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

小学校入学にあたり心配なことは、無回答を除くと「友達との付き合いに関すること」が15.4%と最も多く、次いで「新しい環境への順応に関すること」が12.8%、「勉強・学習に関すること」が11.5%、「子どもの安全に関すること」が10.3%となっています。

問30 小学校入学にあたり心配なこと (MA) N=78



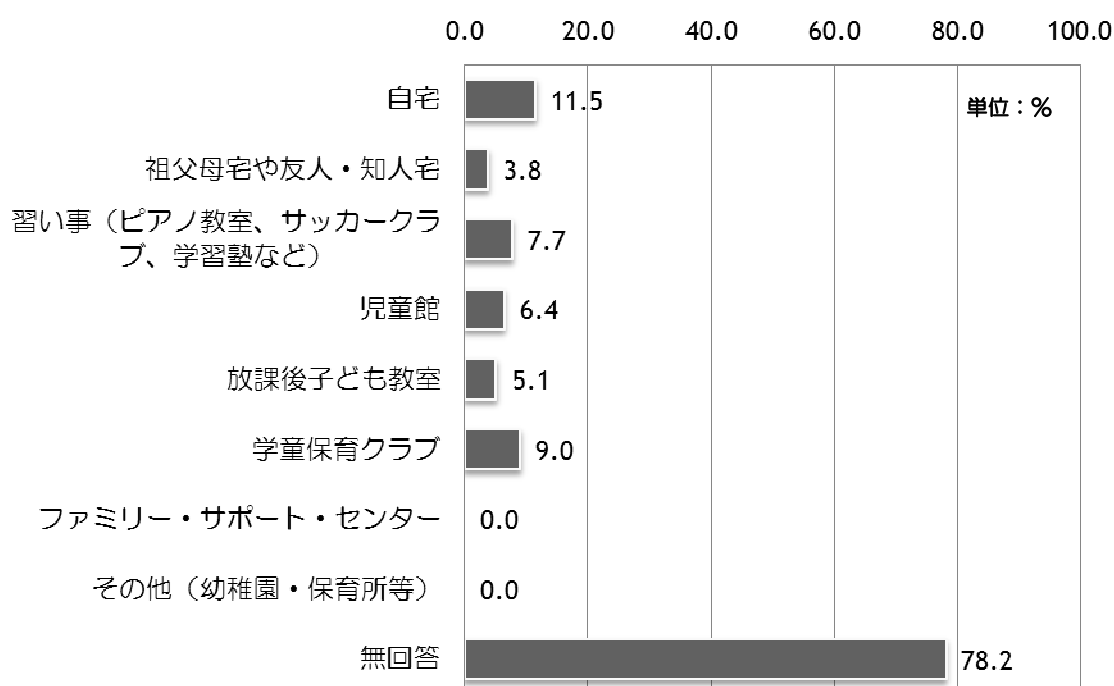
11-2 放課後にどこで過ごさせたいか

問31 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。それぞれ希望する週及び月あたりの日数をご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。なお、これらの事業には、利用料がかかる場合があります。（あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字）

〔1〕低学年 放課後に過ごさせたい場所

小学校低学年での、放課後の時間の過ごし方については、無回答を除くと「自宅」が11.5%で最も多く、次いで「学童保育クラブ」9.0%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が7.7%となっています。

問31 低学年 放課後に過ごさせたい場所 (MA) N=78



〔2〕低学年 週及び月あたりの利用日数

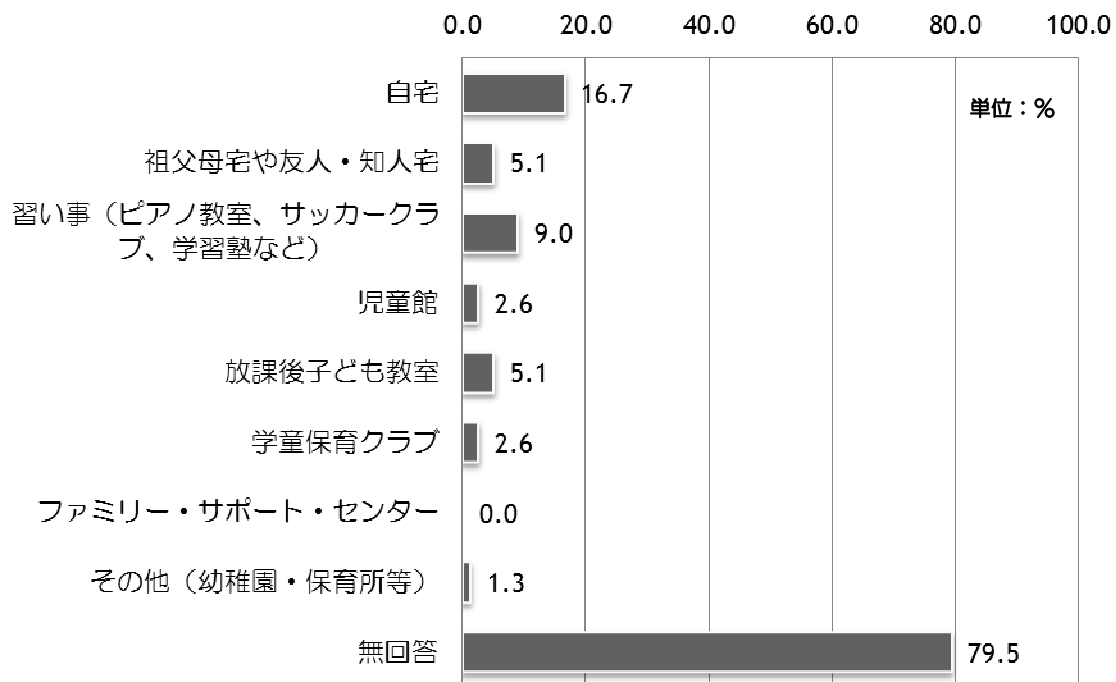
「自宅」は「3日」「5日」にそれぞれ3名、「1日」「2日」にそれぞれ1名の回答がありました。「祖父母宅や友人・知人宅」は「3日」に2名、「2日」に1名の回答がありました。「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」は「1日」が3名、「2日」が2名、「4日」が1名の回答がありました。「児童館」は「1日」「3日」にそれぞれ2名の回答がありました。「放課後子ども教室」は、月あたりの利用日数で「5日未満」に4名の回答がありました。「学童保育クラブ」は「5日」に5名、「6日」に2名の回答があり、利用時間については下校から「17時台」「18時台」にそれぞれ2名、「19時台」に1名の回答がありました。〔グラフ省略〕

問32 だいたいのことになりますが、お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。それぞれ希望する週及び月あたりの日数をご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。なお、事業には、利用料がかかる場合があります。（あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字）

〔3〕高学年 放課後に過ごさせたい場所

小学校高学年での、放課後の時間の過ごし方については、無回答を除くと「自宅」が16.7%で最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」9.0%、「祖父母宅や友人・知人宅」と「放課後子ども教室」はそれぞれ5.1%となっています。

問32 高学年 放課後に過ごさせたい場所 (MA) N=78



〔4〕高学年 週及び月あたりの利用日数

「自宅」は「5日」に5名、「1日」「2日」にそれぞれ2名、「4日」「6日」にそれぞれ1名の回答がありました。「祖父母宅や友人・知人宅」は「3日」に2名、「1日」「2日」にそれぞれ1名の回答がありました。「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」は「2日」に4名、「1日」「3日」「4日」にそれぞれ1名の回答がありました。「児童館」は「2日」に1名の回答がありました。「放課後子ども教室」は、月あたりの利用日数で「5日未満」に3名の回答がありました。「学童保育クラブ」は「3日」「5日」にそれぞれ1名の回答があり、利用時間については下校時から「18時台」までに2名の回答がありました。〔グラフ省略〕

12. 子育て全般について

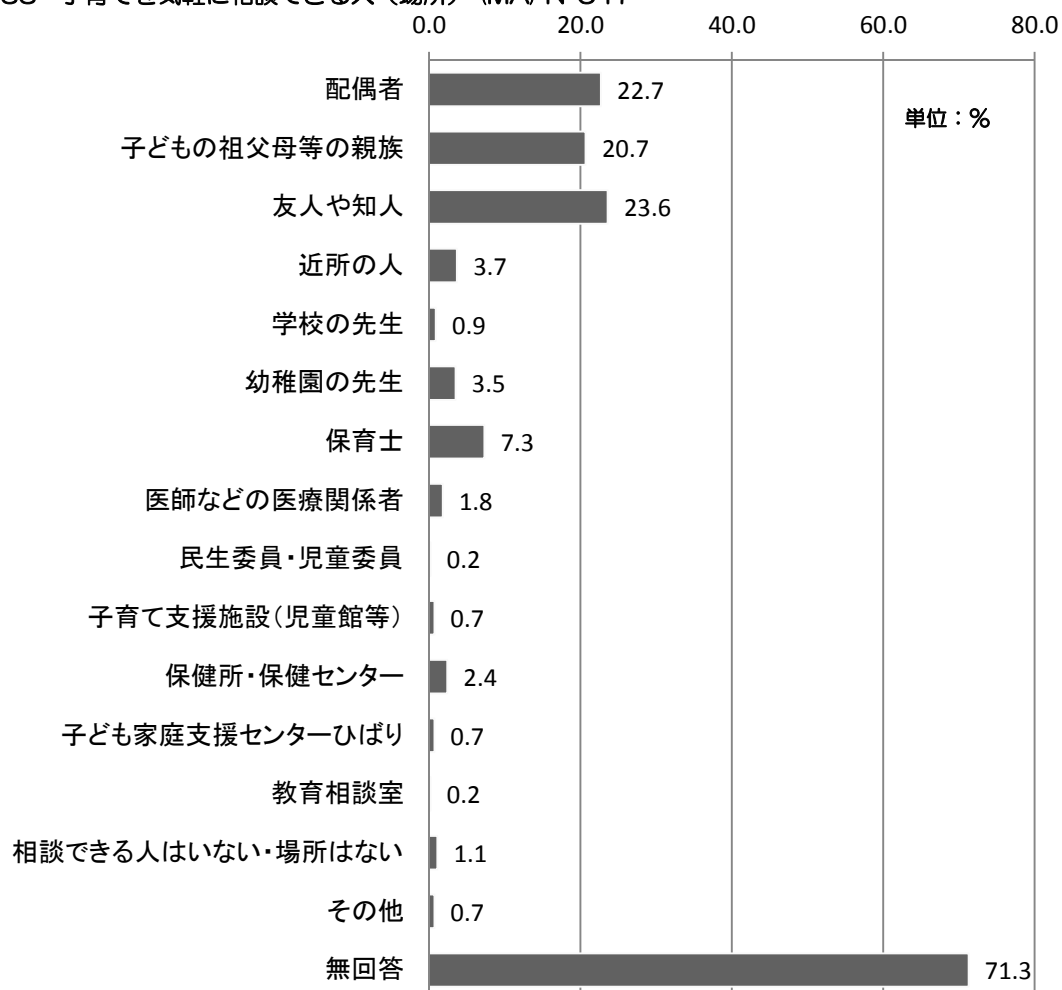


12-1 子育てを気軽に相談できる人や場所

問33 あなたは、子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人はいますか、または相談できる場所がありますか。（あてはまるものすべてに○）

子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人や場所については、無回答を除くと「友人や知人」が23.6%と最も多く、次いで「配偶者」が22.7%、「子どもの祖父母等の親族」が20.7%となっています。

問33 子育てを気軽に相談できる人（場所）（MA）N=547

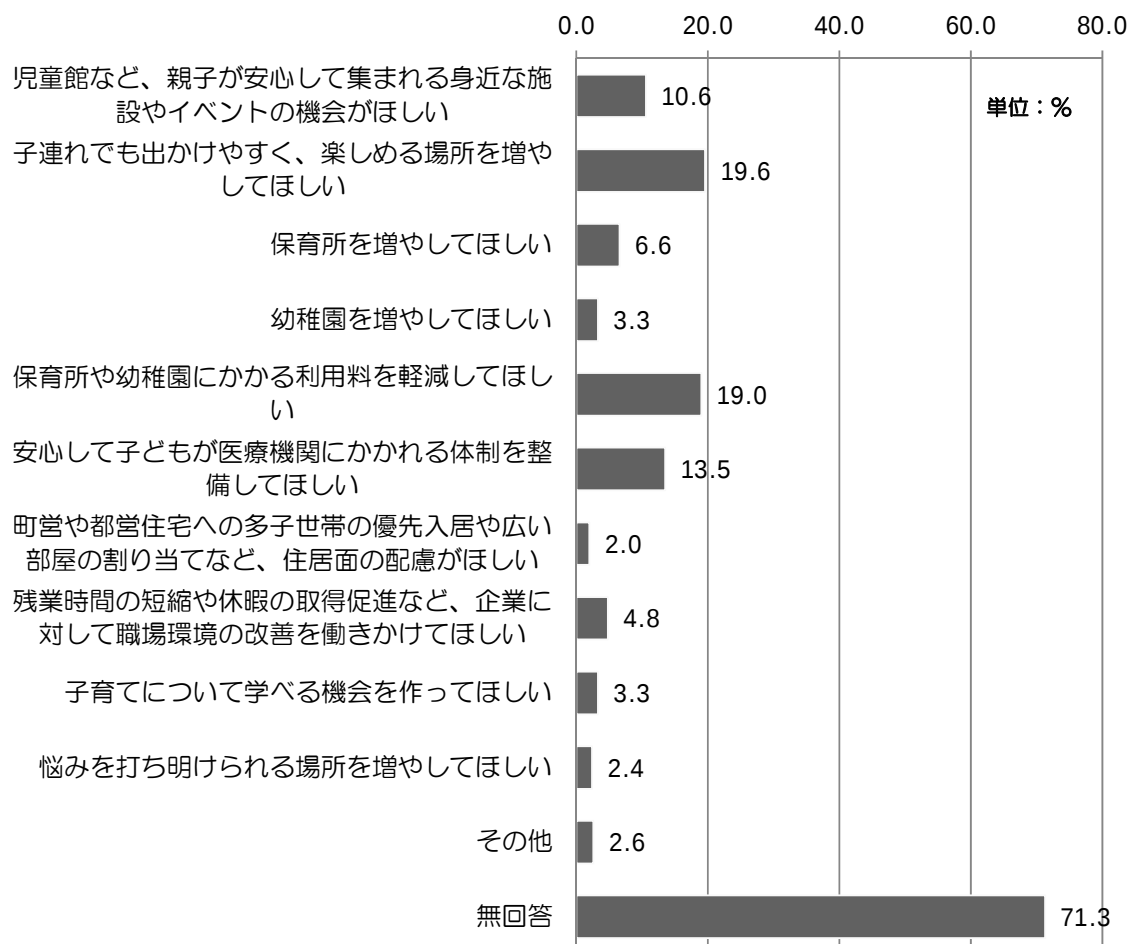


12-2 瑞穂町に対して望む子育て支援

問34 瑞穂町に対して、どのような子育て支援の充実を望みますか。（あてはまるものすべてに○）

瑞穂町に対してどのような子育て支援を望むかについては、無回答を除くと「子連れでも出かけやすく、楽しめる場所を増やしてほしい」が19.6%と最も多く、次いで「保育所や幼稚園にかかる利用料を軽減してほしい」が19.0%、「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい」が13.5%となっています。

問34 瑞穂町に対して望む子育て支援 (MA) N=547

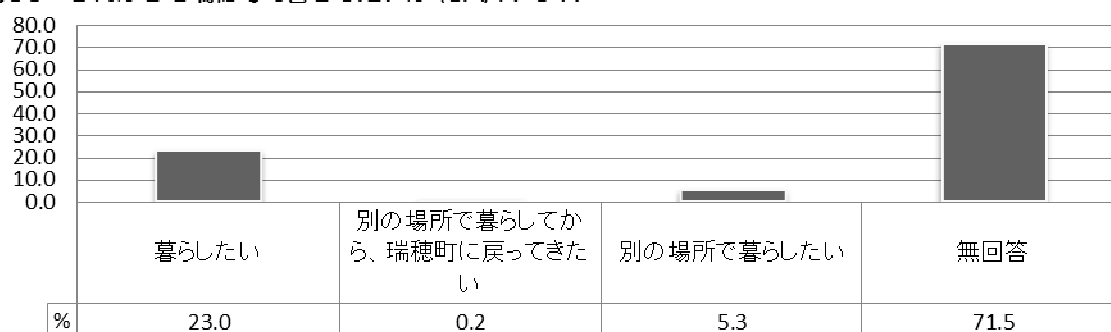


12-3 これからも瑞穂町で暮らしたいか

問 35 これからも瑞穂町で暮らしたいですか。（○は1つ）

これからも瑞穂町で暮らしたいかについては、「暮らしたい」が23.0%、「別の場所で暮らしたい」が5.3%となっています。

問35 これからも瑞穂町で暮らしたいか (SA) N=547



Ⅲ 小学生保護者調査結果



1. 子どもと家族の状況



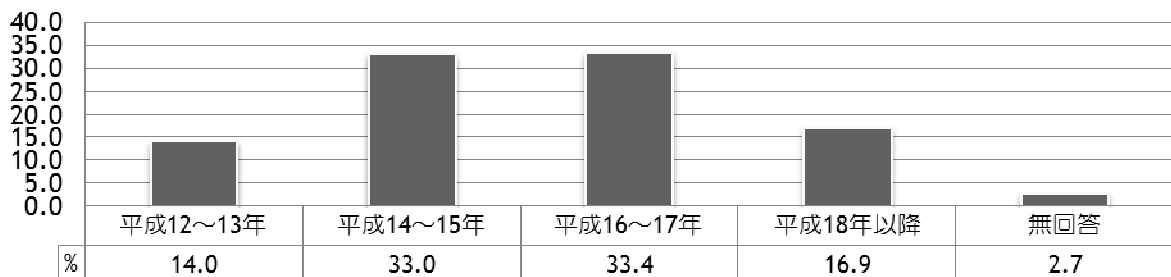
1-1 子どもの生年月および学年、子どもの数

問1 お子さんの生年月及び学年をご記入ください。またお子さんは全部で何人ですか。（数字は一桁に一字）

〔1〕子どもの生まれ年

回答者の子どもが生まれた年は、「平成 16～17 年」が 33.4%、「平成 14～15 年」が 33.0%、「平成 18 年以降」が 16.9%となりました。

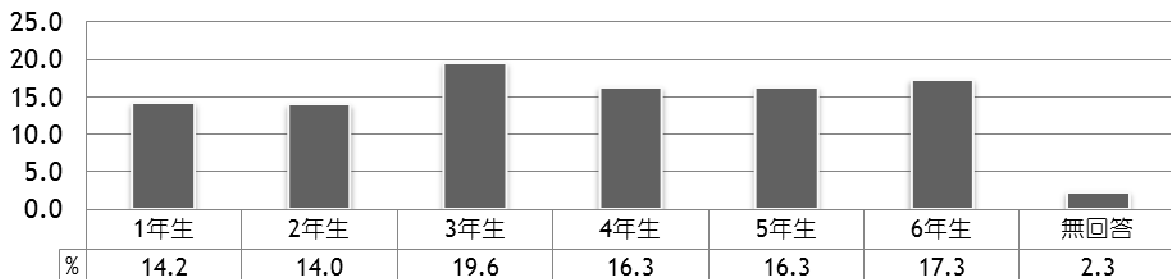
問1 子どもの生まれ年 (数量) N=479



〔2〕子どもの学年

調査が実施された平成 25 年度現在での学年では、「3 年生」が 19.6%、「6 年生」が 17.3%、「4 年生」「5 年生」がそれぞれ 16.3%となっています。

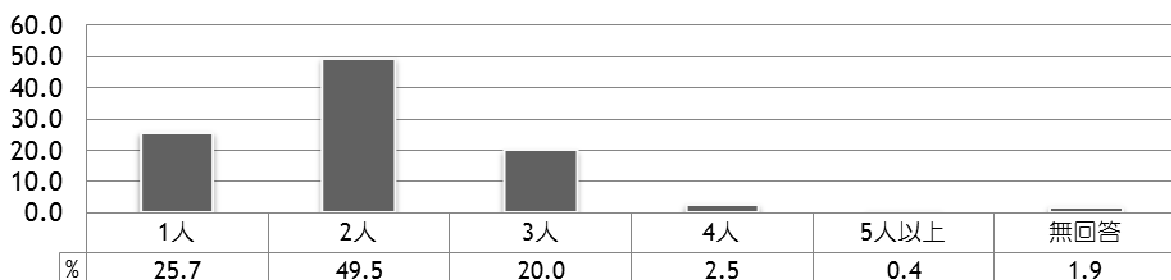
問1 子どもの学年 (数量) N=479



〔3〕子どもの数

回答者の子どもの数については、「2 人」が 49.5%と最も多く、次いで「1 人」が 25.7%、「3 人」が 20.0%となっています。

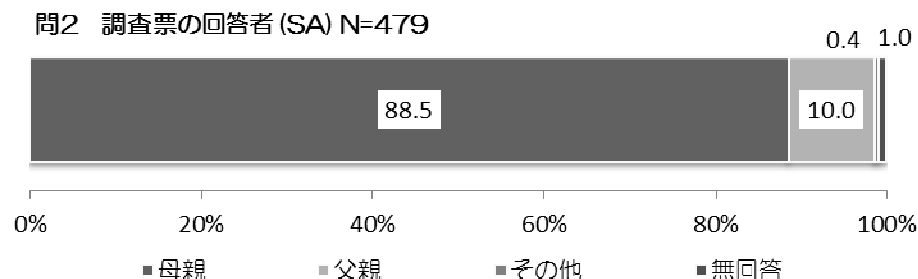
問1 子どもの数 (数量) N=479



1-2 調査票の回答者

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

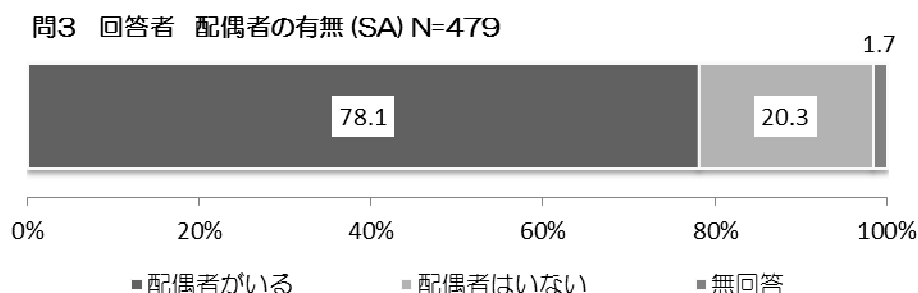
調査票の回答者は「母親」が 88.5%と9割近くを占め、「父親」の 10.0%を大きく上回っています。



1-3 回答者 配偶者の有無

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶者の有無についてお答えください。(〇は1つ)

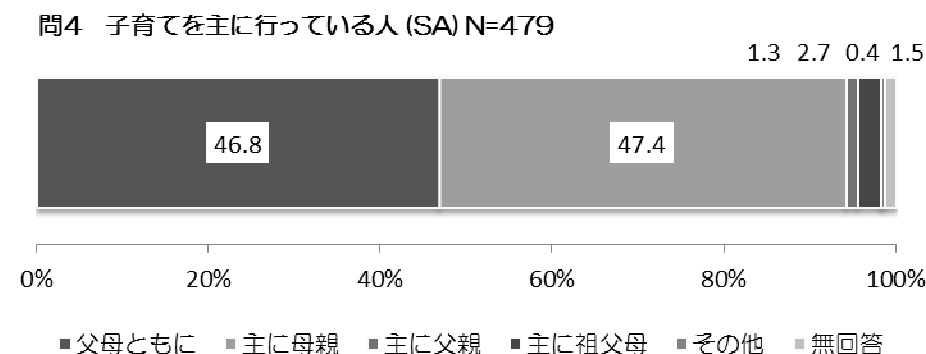
回答者の配偶関係についてみると、「配偶者がいる」が78.1%で、「配偶者はいない」が20.3%となっています。回答者の5分の1が「ひとり親」の家庭であることが読み取れます。



1-4 子育てを主に行っている人

問4 お子さんの家庭での子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)

子育てを主に行っている人についてみると、「主に母親」が 47.4%、「父母ともに」が 46.8%と、それぞれ回答者の半数近い数字となっています。



1-5 住んでいる学校区

問5 お住まいの学校区はどちらですか。（〇は1つ）

小学校の学区は、「第四小学校区」が28.6%と最も多く、次いで「第一小学校区」が21.1%、「第三小学校区」が20.3%、「第二小学校区」が19.0%、「第五小学校区」が9.4%となっています。

問5 住んでいる学校区 (SA) N=479

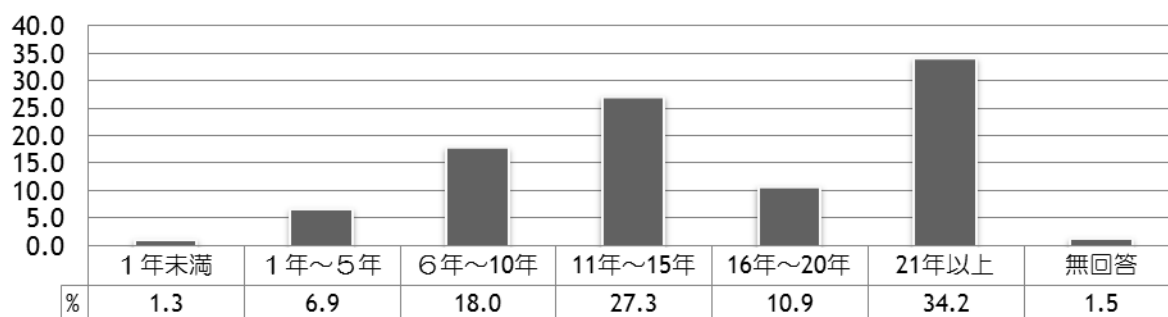
学区		人数	%
第一小学校区	西砂町、表東町、表上町、上仲町、旭町（ただし、石畑 2255 番地から東の地区を除く。）、東一丁目、西一丁目、二丁目、東三丁目、中三丁目、四丁目、五丁目、六丁目、七丁目、八丁目、九丁目の区域	101	21.1
第二小学校区	長岡町、東長岡町、春日町、愛宕町、水保町、西三丁目（ただし、箱根ケ崎東松原 13 番地 12 から南及び西南の地区を除く。）の区域	91	19.0
第三小学校区	二本木町、駒形町、高根町、富士山町、栗原町、松山町の区域	97	20.3
第四小学校区	西三丁目のうち箱根ケ崎東松原 13 番地 12 から南及び西南の地区、松原町、南平町、旭が丘、さかえ町、富士見町の区域	137	28.6
第五小学校区	安住町、表町、仲町、中芝町、東砂町、丸町、神明町の区域、旭町のうち石畑 2255 番地から東の地区	45	9.4
わからない		1	0.2
無回答		7	1.5

1-6 回答者 瑞穂町での在住年数

問6 この調査にご回答いただいている方は、瑞穂町に通算で何年お住まいですか。（〇は1つ）

町での在住年数は、「21 年以上」が34.2%と3分の1を占め、次いで「11 年～15 年」が27.3%、「6 年～10 年」が18.0%、「16 年～20 年」が10.9%となっています。

問6 瑞穂町での在住年数 (SA) N=479



2. 子どもの生活環境

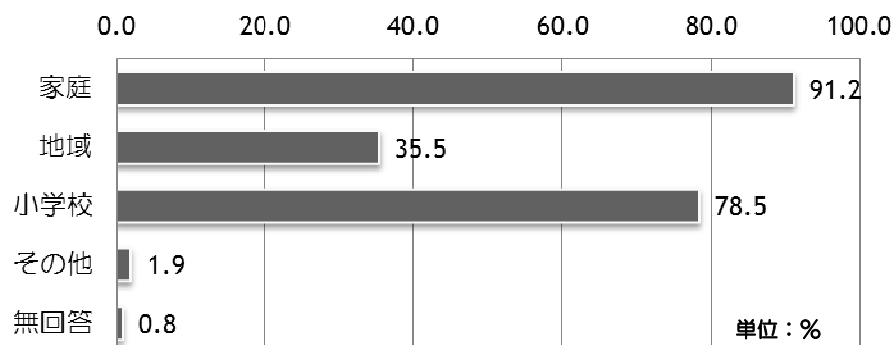


2-1 子育てに大きく影響すると思われる場所

問7 お子さんの子育てに、大きく影響すると思われる場所はどこですか。（あてはまるものすべてに○）

子育てに大きく影響すると思われる場所では、「家庭」が91.2%と最も多く、9割以上の回答がありました。次いで「小学校」が78.5%、「地域」が35.5%となっています。

問7 子育てに影響すると思われる場所 (MA) N=479

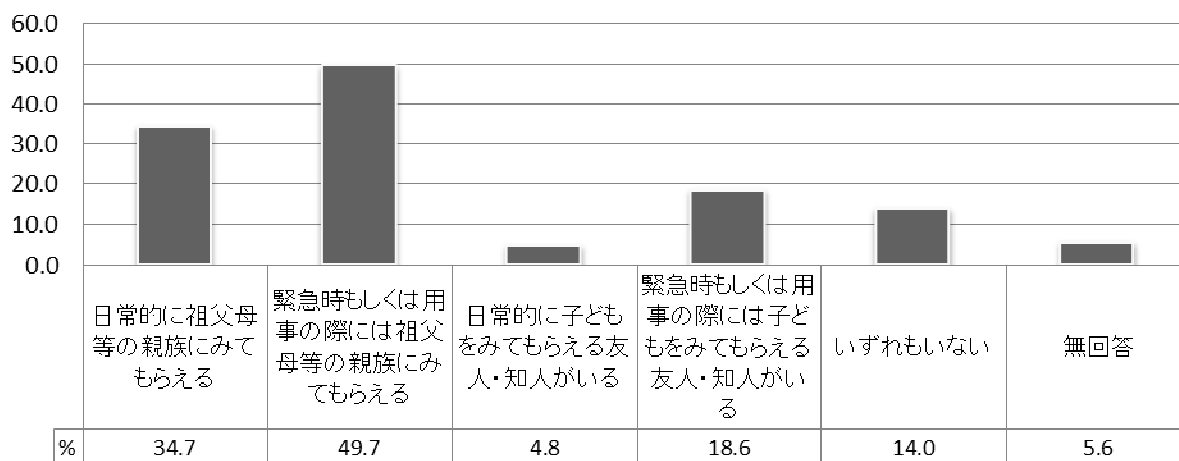


2-2 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が49.7%と最も多く、ほぼ半数の回答がありました。次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が34.7%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が18.6%となっています。

問8 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人 (MA) N=479



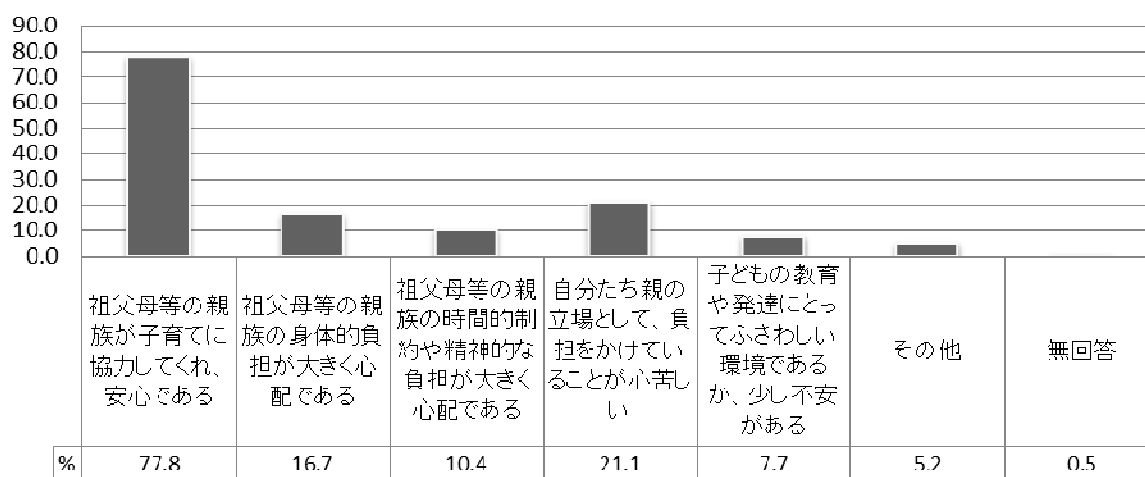
2-3 親族に子どもをみてもらっている状況

【問8で「1」または「2」を選択した方にうかがいます】

問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況について、最も多い回答は「親族が子育てに協力してくれ、安心である」で77.8%となっています。一方、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が21.1%、「親族の身体的負担が大きく心配である」が16.7%、「親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が10.4%と、その負担を心配する回答も多く見られました。

問8-1 親族に子どもをみてもらっている状況 (MA) N=365



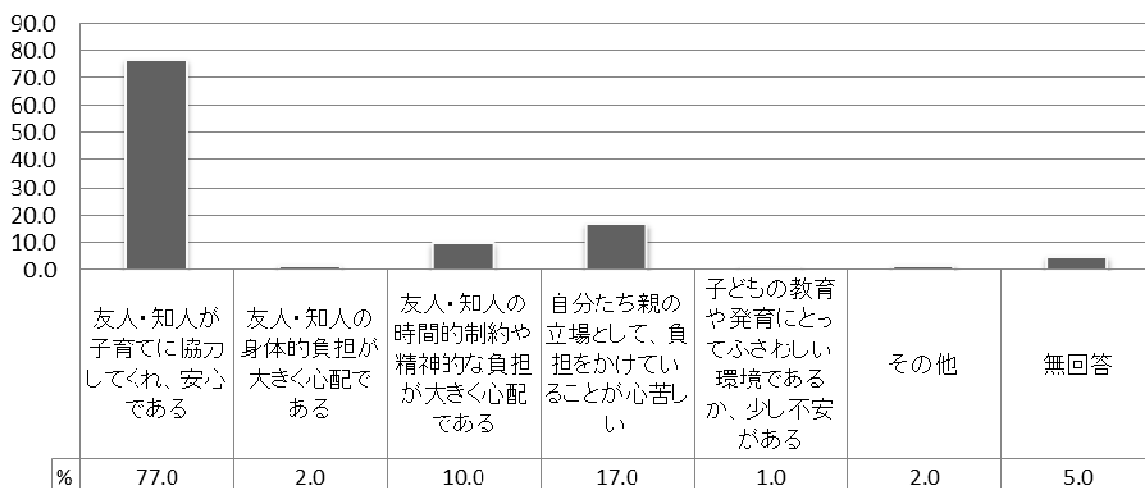
2-4 友人・知人に子どもをみてもらっている状況

【問8で「3」または「4」を選択した方にうかがいます】

問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

友人・知人に子どもをみてもらっている状況について、最も多い回答は「友人・知人が子育てに協力してくれ、安心である」で77.0%となっています。また、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が17.0%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が10.0%という回答もみられました。

問8-2 友人・知人に子どもを見てもらっている状況 (MA) N=100



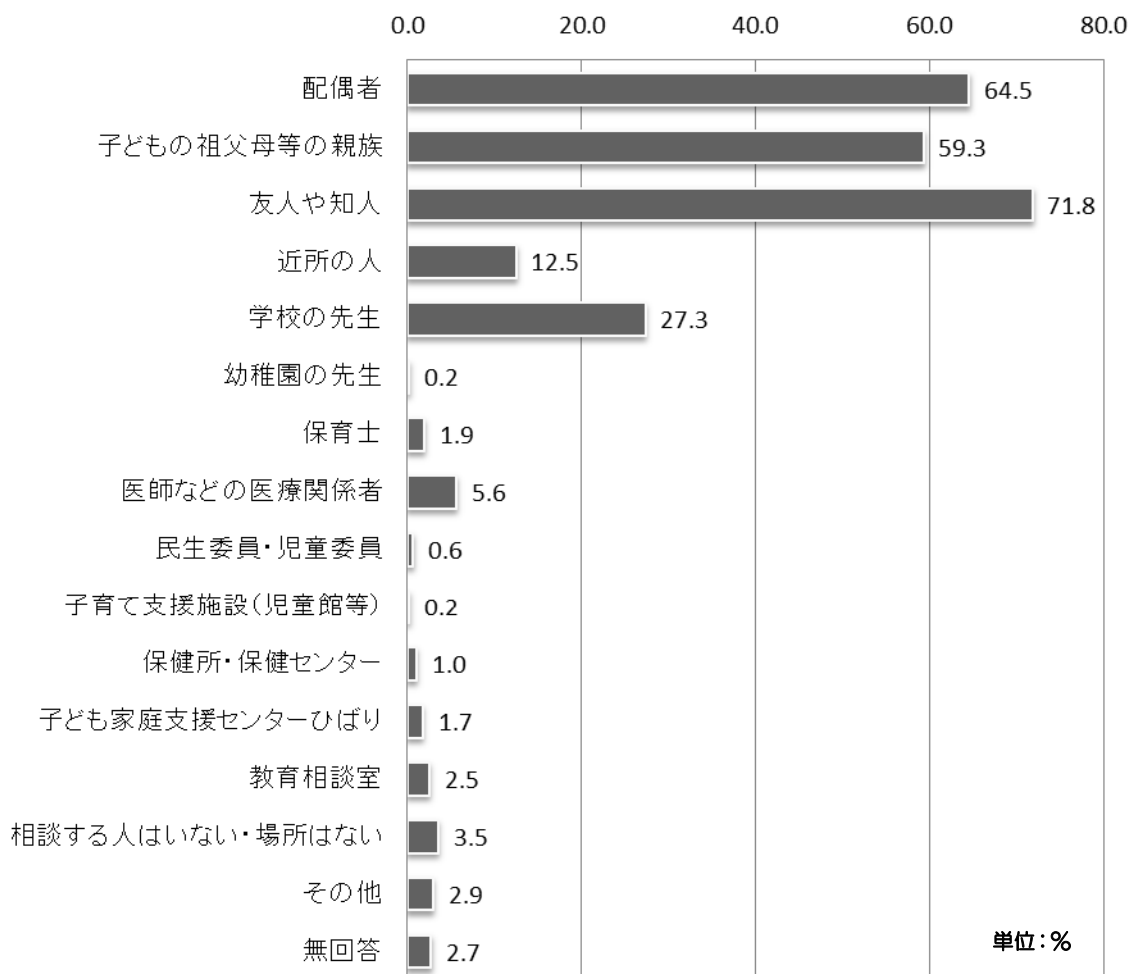
2-5 子育てを気軽に相談できる人や場所

問9 子育てに関して、気軽に相談できる人はいますか、または相談できる場所がありますか。（あてはまるものすべてに○）

子育てを気軽に相談できる先としては、「友人や知人」が71.8%と最も多く、次いで「配偶者」が64.5%、「子どもの祖父母等の親族」が59.3%となっています。

他には「学校の先生」が27.3%、「近所の人」が12.5%、「医師などの医療関係者」が5.6%となっています。

問9 子育てを気軽に相談できる人（場所）（MA）N=479



3. 保護者の就労状況



3-1 保護者の就労状況

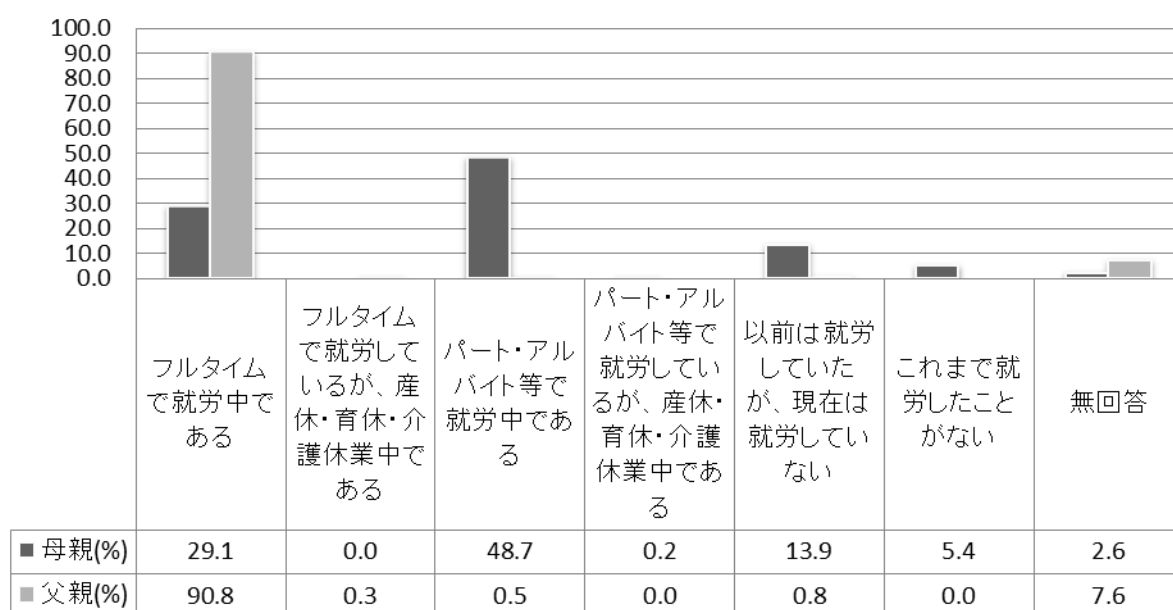
問10 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。（〇は1つ）

〔1〕保護者の現在の就労状況

保護者の現在の就労状況は、母親は「パート・アルバイト等で就労中である」が 48.7%と最も多く、次いで「フルタイムで就労中である」が 29.1%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 13.9%と続きます。

父親は「フルタイムで就労中である」が 90.8%と、回答者の大半を占めています。

問10① 問10② 保護者の就労状況 (SA) N=460(母親) N=381(父親)



※「フルタイム」…週5日程度・1日8時間程度の就労。「パート・アルバイト等」…フルタイム以外の就労。

【① 母親の就労状況で「1」～「4」（就労している）を選択した方にうかがいます】

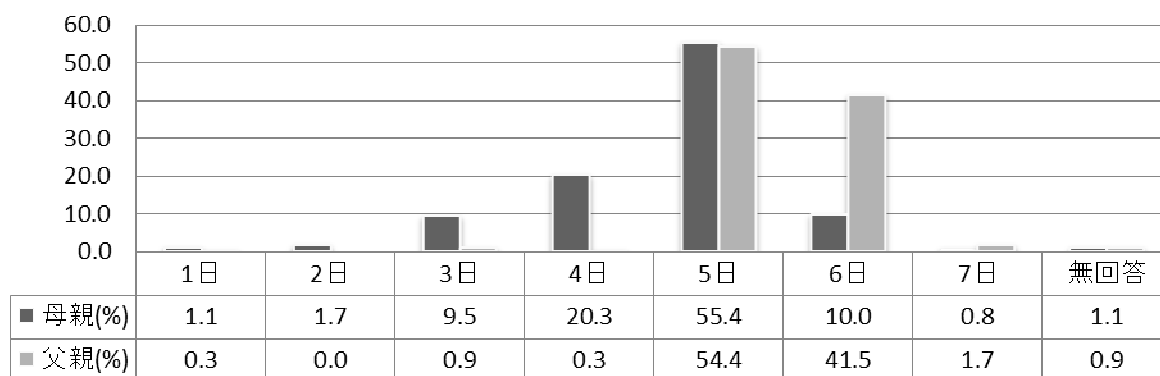
【② 父親の就労状況で「1」～「4」（就労している）を選択した方にうかがいます】

①-1 ②-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間含む）」、「家を出る時間」及び「帰宅時間」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）

〔2〕1週あたりの就労日数

1週あたりの就労日数は、父母ともに「5日」が最も多くなっており、母親は55.4%、父親は54.4%となっています。また、父親は「6日」の41.5%、「7日」の1.7%を合わせると、4割以上の人が週6日以上就労していると答えています。

問10①-1 問10②-1 1週あたりの就労日数 (数量) N=359 (母親) N=349 (父親)

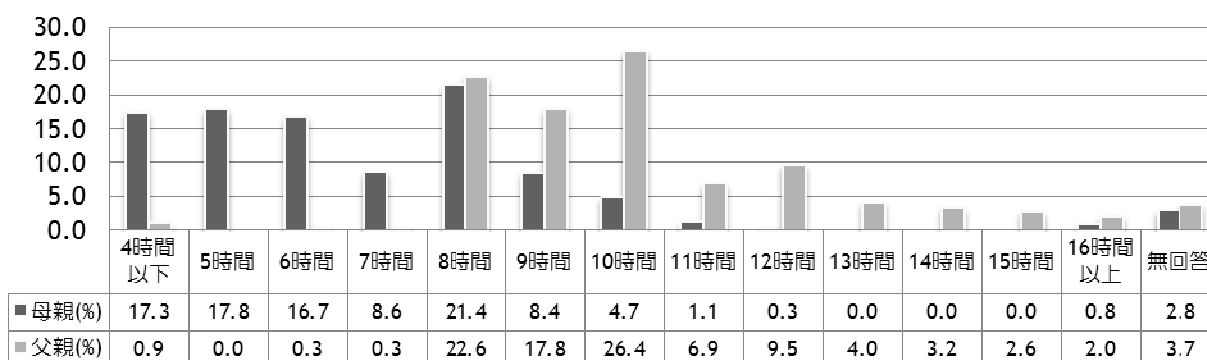


〔3〕1日あたりの就労時間（残業時間含む）

残業時間を含めた1日あたりの就労時間は、母親は「8時間」が21.4%と最も多く、次いで「5時間」が17.8%、「4時間以下」が17.3%、「6時間」が16.7%となっています。

父親は「10時間」が26.4%と最も多く、次いで「8時間」が22.6%、「9時間」が17.8%、「12時間」が9.5%となっています。

問10①-1 問10②-1 1日あたりの就労時間 (数量) N=359 (母親) N=349 (父親)

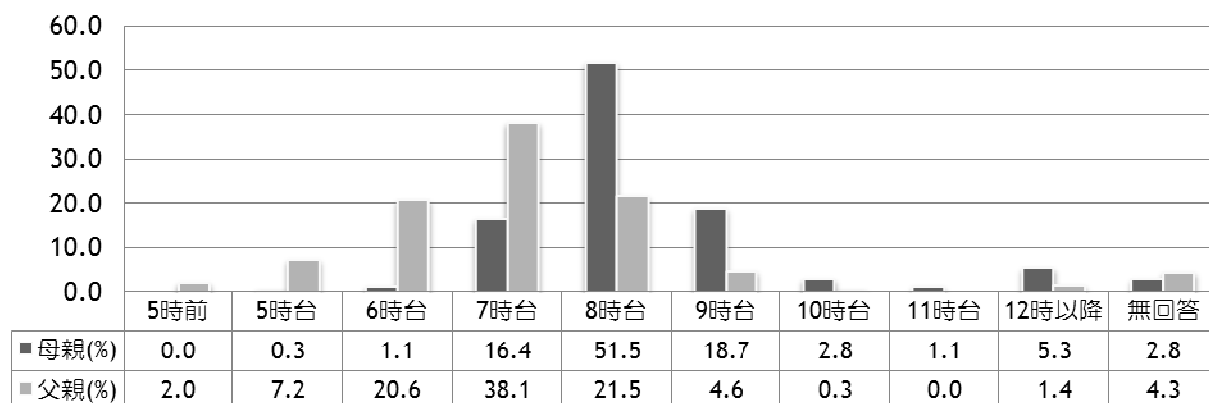


〔4〕 家を出る時間

母親の家を出る時間は「8 時台」が 51.5%と最も多く、次いで「9 時台」が 18.7%、「7 時台」が 16.4%となっています。

父親の家を出る時間は「7 時台」が 38.1%と最も多く、次いで「8 時台」が 21.5%、「6 時台」が 20.6%となっています。

問10①-1 問10②-1 家を出る時間(数量) N=359(母親) N=349(父親)

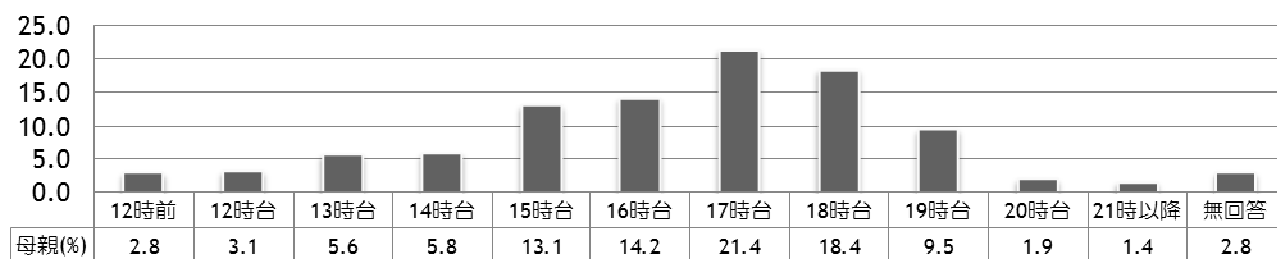


〔5〕 帰宅時間

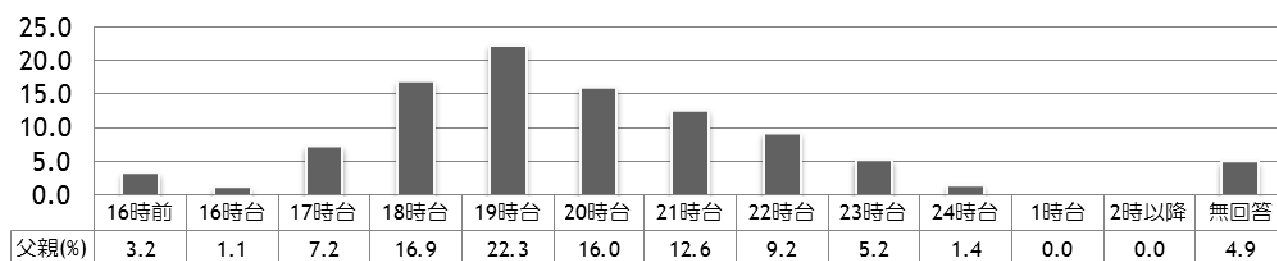
母親の帰宅時間は「17 時台」が 21.4%と最も多く、次いで「18 時台」が 18.4%、「16 時台」が 14.2%、「15 時台」が 13.1%となっています。

父親の帰宅時間は「19 時台」が 22.3%と最も多く、次いで「18 時台」が 16.9%、「20 時台」が 16.0%、「21 時台」が 12.6%となっています。

問10①-1 母親 帰宅時間(数量) N=359



問10②-1 父親 帰宅時間(数量) N=349



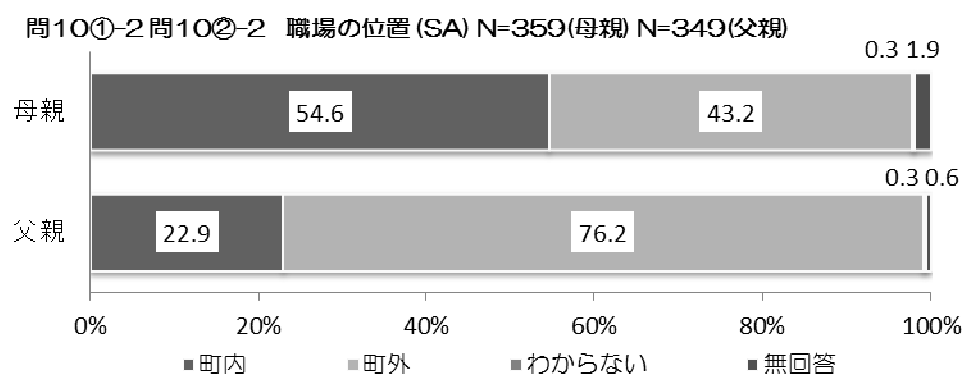
【① 母親の就労状況で「1」～「4」（就労している）を選択した方にうかがいます】

【② 父親の就労状況で「1」～「4」（就労している）を選択した方にうかがいます】

①-2 ②-2 職場はどこにありますか。（〇は1つ）

〔6〕職場の所在地

勤務地については、父親は「町外」が76.2%、母親は「町内」が54.6%と多くなっています。



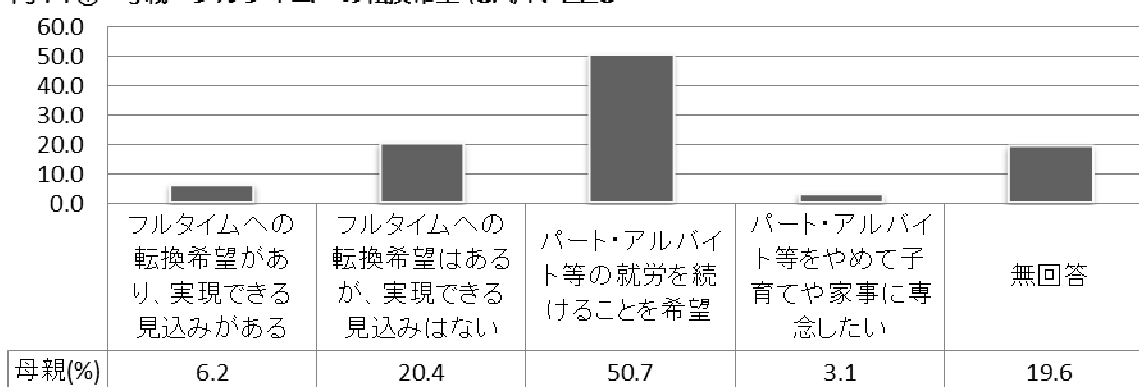
3-2 フルタイムへの転換希望

【問10の①母親の就労状況または②父親の就労状況で「3」または「4」（パート・アルバイト等（「フルタイム」以外での就労））を選択した方にうかがいます】

問11 フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。（〇は1つ）

母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が50.7%と回答者の約半数を占めています。その一方で約2割の人が「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」と回答しています。

問11① 母親 フルタイムへの転換希望 (SA) N=225



※父親は「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みがある」に1名の回答がありました。〔グラフ省略〕

3-3 現在就労していない親 就労の希望

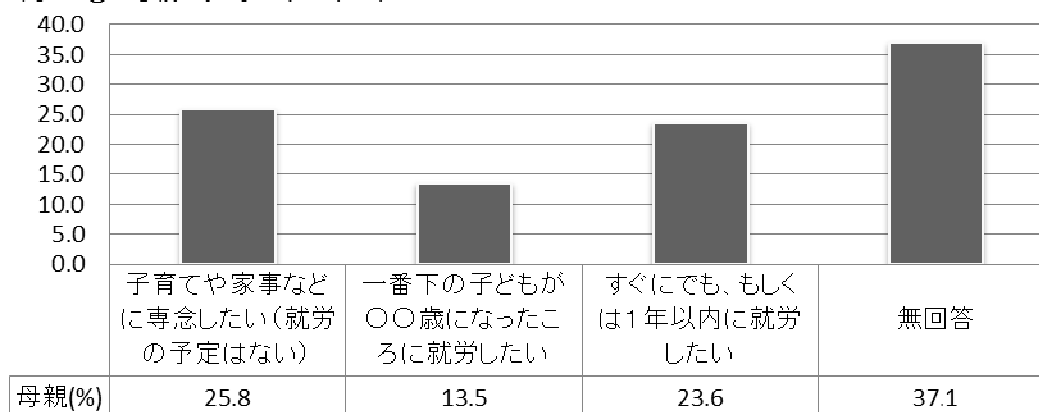
【問10の①母親の就労状況または②父親の就労状況で「5」または「6」（以前は就労していたが、現在は就労していない、またはこれまで就労したことがない）を選択した方にうかがいます】

問12 就労したいという希望はありますか。（あてはまる番号・記号に○は1つ。また数字は一桁に一字）

〔1〕母親 就労の希望

現在就労していないについては、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 25.8%と回答者の約4分の1を占め、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 23.6%、「一番下の子どもが〇〇歳になったころに就労したい」が 13.5%となっています。

問12① 母親 就労の希望 (SA) N=89



※父親は、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」と「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」にそれぞれ1名の回答がありました。〔グラフ省略〕

〔2〕就労の希望時期 一番下の子どもの年齢

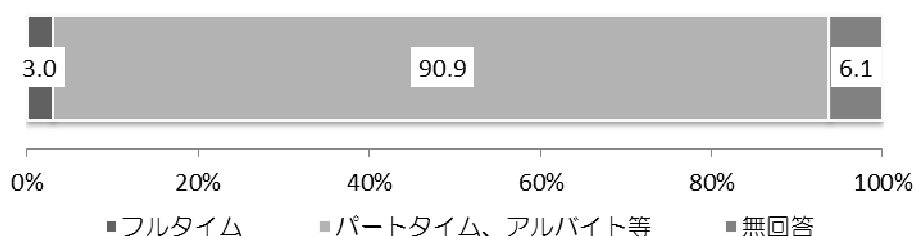
一番下の子どもがいくつになったら就労したいかについては、回答数12名のうち、「12歳以上」が7名、「10歳」が2名、「5歳」「8歳」「11歳」にそれぞれ1名の回答がありました。

※父親には回答がありませんでした。

〔3〕希望する就労形態

勤務形態については、「パートタイム、アルバイト等」が 90.9%と多くの回答があり、「フルタイム」は 3.0%となっています。

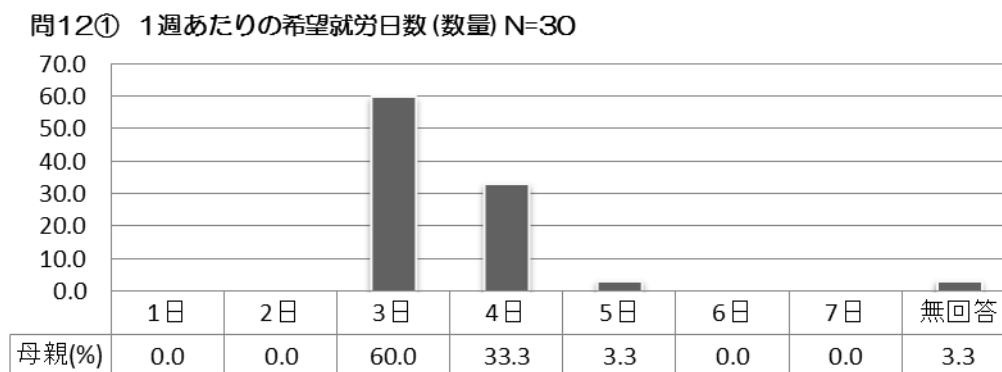
問12① 母親 希望する就労形態 (SA) N=33



※父親は、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の勤務）」に1名の回答がありました。〔グラフ省略〕

〔4〕 1 週あたりの希望就労日数

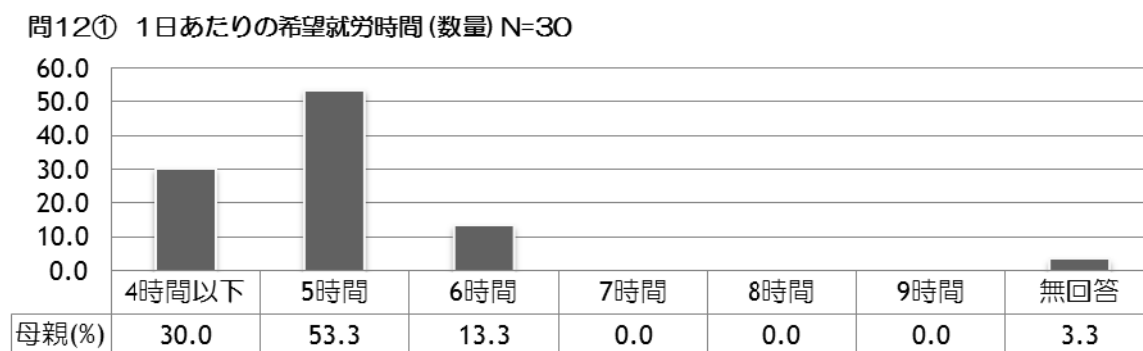
1 週あたりの希望就労日数については、「3 日」が 60.0%と最も多く、次いで「4 日」が 33.3%となっています。



※父親には回答がありませんでした。

〔5〕 1 日あたりの希望就労時間

1 日あたりの希望就労時間については、「5 時間」が 53.3%と最も多く、次いで「4 時間以下」が 30.0%、「6 時間」が 13.3%となっています。



※父親には回答がありませんでした。

4. 放課後の過ごし方



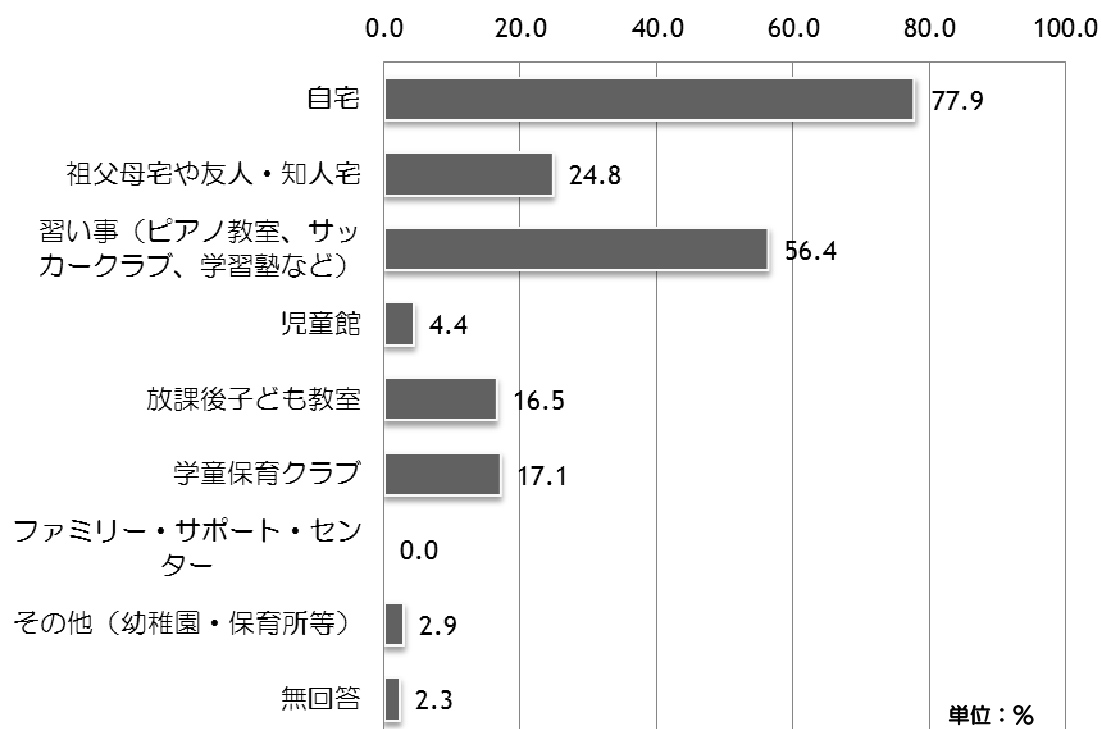
4-1 放課後に子どもが過ごしている場所

問13 お子さんは、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。それぞれ週及び月あたりの日数を数字でご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用している時間をご記入ください。必ず、24時間制でご記入ください。なお、これらの事業には、利用料がかかる場合があります。（あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字）

〔1〕放課後に子どもが過ごしている場所

子どもが放課後に過ごしている場所は、「自宅」が77.9%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が56.4%、「祖父母宅や友人・知人宅」が24.8%となっています。

問13 放課後の過ごし方 (MA) N=479



※学童保育クラブ・・・保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供する事業です。

〔2〕 週及び月あたりの利用日数

「自宅」は「5日」が25.7%と最も多く、「2日」が18.2%、「3日」が15.8%となっています。「祖父母宅や友人・知人宅」では、「1日」が30.3%と最も多く、「2日」が24.4%、「3日」が21.0%となっています。「習い事」では、「2日」が33.3%、「1日」が26.7%、「3日」が23.3%となっています。「学童保育クラブ」では、「5日」が50.0%と最も多く、「4日」が29.3%となっています。

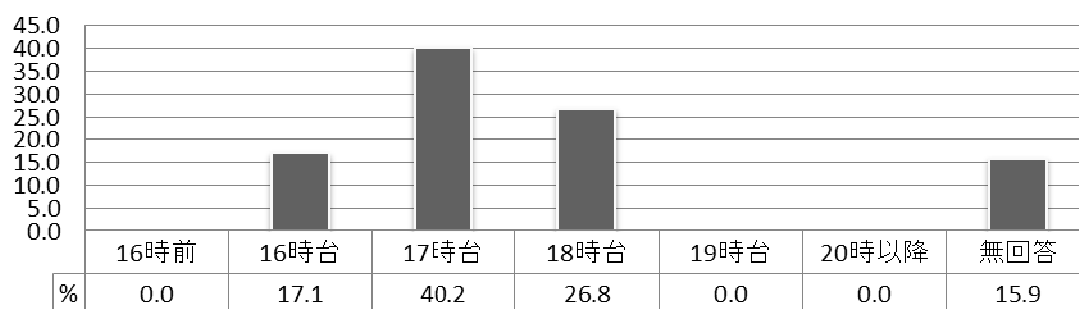
	自宅 N=373		祖父母宅や 友人・知人宅 N=119		習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） N=270		児童館 N=21		※放課後子ども教室 N=79		学童保育 クラブ N=82		ファミリー・サポート・センター N=0		その他 （幼稚園・保育所等） N=14	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
1日	46	12.3	36	30.3	72	26.7	12	57.1	73	92.4	1	1.2	0	0.0	2	14.3
2日	68	18.2	29	24.4	90	33.3	4	19.0	0	0.0	2	2.4	0	0.0	5	35.7
3日	59	15.8	25	21.0	63	23.3	2	9.5	0	0.0	8	9.8	0	0.0	2	14.3
4日	48	12.9	5	4.2	26	9.6	0	0.0	0	0.0	24	29.3	0	0.0	1	7.1
5日	96	25.7	23	19.3	11	4.1	1	4.8	2	2.5	41	50.0	0	0.0	3	21.4
6日	9	2.4	0	0.0	7	2.6	1	4.8	0	0.0	4	4.9	0	0.0	0	0.0
7日	26	7.0	1	0.8	1	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	21	5.6	0	0.0	0	0.0	1	4.8	4	5.1	2	2.4	0	0.0	1	7.1

※「放課後子ども教室」は、月あたりの利用日数となっています。

〔3〕 学童保育クラブの利用時間

子どもが「学童保育クラブ」を下校時から何時まで利用しているかについては、「17時台」が40.2%と最も多く、「18時台」が26.8%、「16時台」が17.1%となっています。

問13 学童保育クラブの利用時間（数量）N=82



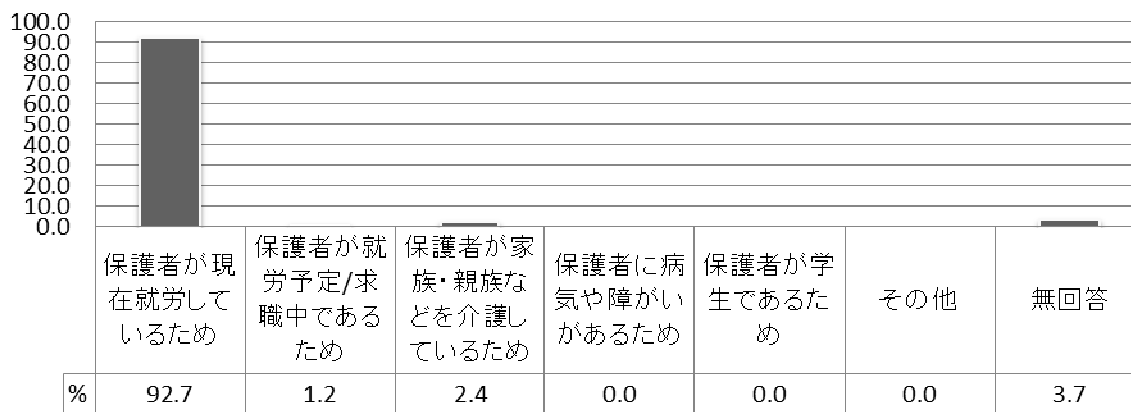
4-2 学童保育クラブを利用している理由

【問13で「6」（学童保育クラブ）を選択した方にうかがいます】

問14 学童保育クラブを利用されている主な理由は何ですか。（〇は1つ）

学童保育クラブを利用している理由は、「保護者が現在就労しているため」が92.7%と回答者の大半を占めました。

問14 学童保育クラブを利用している理由 (SA) N=82



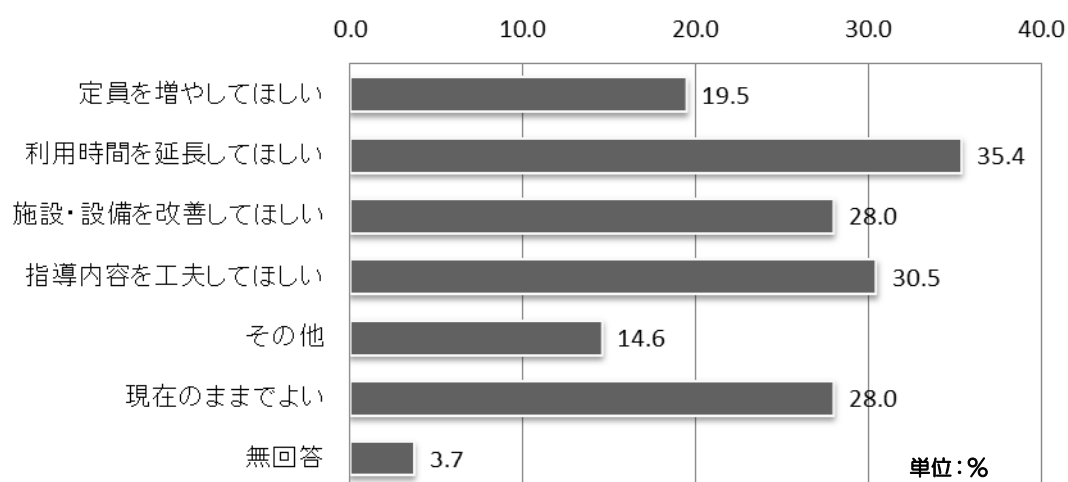
4-3 学童保育クラブに望むこと

【問13で「6」（学童保育クラブ）を選択した方にうかがいます】

問14-1 学童保育クラブに対して、どのようなことを望みますか。（あてはまるものすべてに〇）

学童保育クラブに望むことは、「利用時間を延長してほしい」35.4%と最も多く、次いで「指導内容を工夫してほしい」が30.5%、「施設・設備を改善してほしい」が28.0%、「定員を増やしてほしい」が19.5%となっています。一方、「現在のままでよい」と回答した人は28.0%でした。

問14-1 学童保育クラブに望むこと (MA) N=82



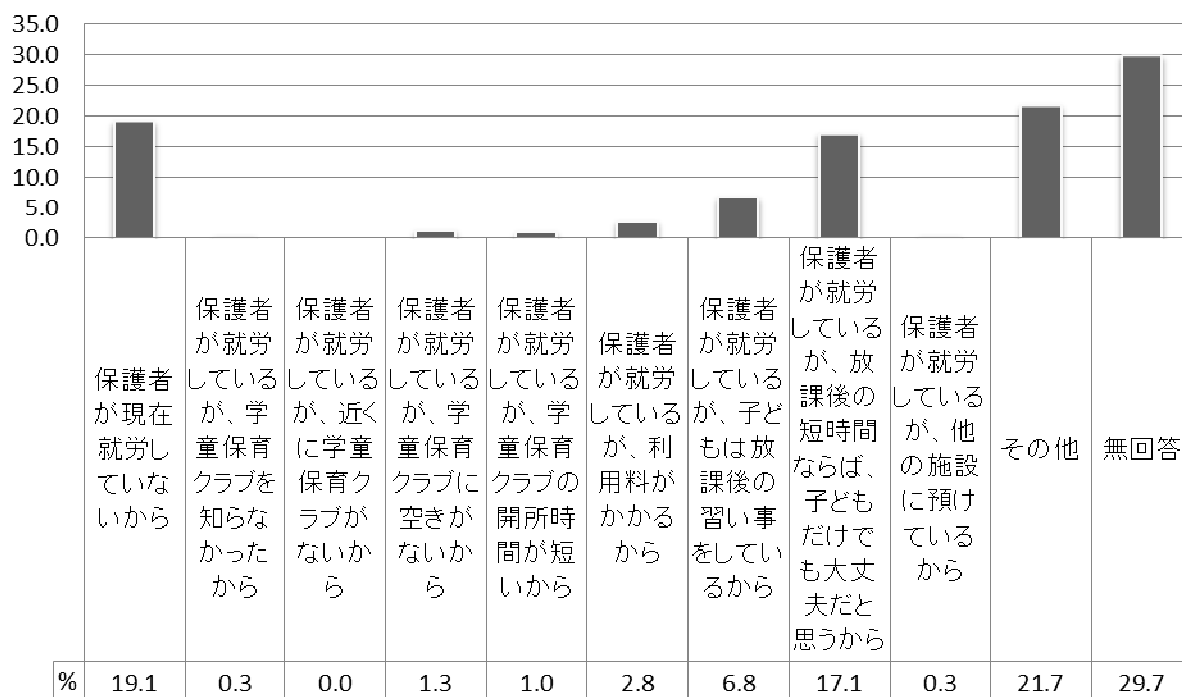
4-4 学童保育クラブを利用していない理由

【問13で「6」（学童保育クラブ）を選択しなかった方にうかがいます】

問15 学童保育クラブを利用していない理由は何ですか。（〇は1つ）

学童保育クラブを利用していない人を対象に、利用していない理由については、「保護者が現在就労していないから」が19.1%、「保護者が就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」が17.1%となっています。

問15 学童保育クラブを利用していない理由 (SA) N=397



4-5 今後学童保育クラブを利用したいと思うか

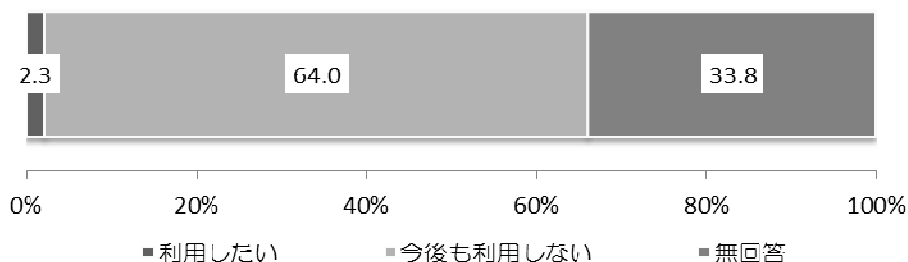
【問13で「6」（学童保育クラブ）を選択しなかった方にうかがいます】

問15-1 今後、学童保育クラブを利用したいと思いますか。利用したいを選択した場合は、1日あたりの利用時間（何時から何時まで）をお答えください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）

〔1〕 今後学童保育を利用したいと思うか

今後、学童保育クラブを利用したいと思うかについては、「今後も利用しない」が64.0%となっています。

問15-1 今後学童保育を利用したいと思うか (SA) N=397



〔2〕週に何日利用したいか

「1日」「2日」「3日」「5日」にそれぞれ2名の回答がありました。〔グラフ省略〕

〔3〕1日あたりの利用時間

1日あたりの利用時間については、「4時間以下」に6名の回答がありました。利用開始時間は「13時以降」に6名の回答があり、利用終了時間は「17時台」「18時台」にそれぞれ3名、「19時台」に1名の回答がありました。〔グラフ省略〕

〔4〕土曜日の利用時間

土曜日1日あたりの利用時間については、「4時間以下」「8時間」にそれぞれ6名の回答がありました。利用開始時間は、「9時台」と「13時以降」にそれぞれ1名の回答があり、利用終了時間は、「17時台」「18時台」にそれぞれ1名の回答がありました。〔グラフ省略〕

〔5〕日曜日の利用時間

日曜日1日あたりの利用時間については、「8時間」に1名の回答がありました。利用開始時間は「9時台」、利用終了時間は「18時台」にそれぞれ1名の回答がありました。〔グラフ省略〕

【問15-1で「1」（利用したい）を選択した方にうかがいます】

問15-2 学童保育クラブを利用したい理由は何ですか。（〇は1つ）

〔6〕学童保育クラブを利用したい理由

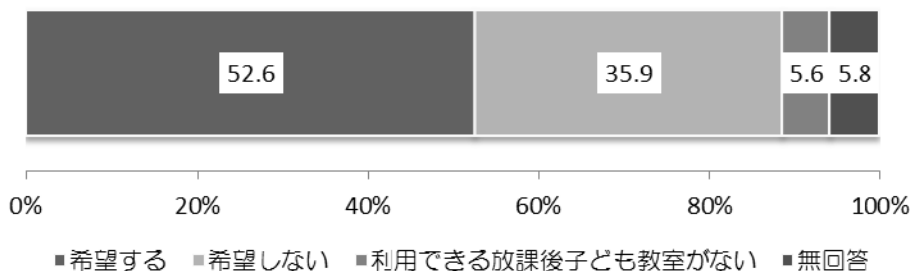
学童保育クラブを利用したい理由については、「保護者が現在就労しているため」に3名の回答がありました。〔グラフ省略〕

4-6 放課後子ども教室の利用希望

問16 地域によっては、学童保育クラブと連携して行うサービスとして「放課後子ども教室」がありますが、その利用希望はありますか。（〇は1つ）

放課後子ども教室の利用希望については、「希望する」が52.6%、「希望しない」が35.9%となっています。

問16 放課後子ども教室の利用希望 (SA) N=479



※放課後子ども教室・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校等で学習・スポーツ・文化芸術活動を体験する事業です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

4-7 小学校4年生以降の放課後の過ごし方

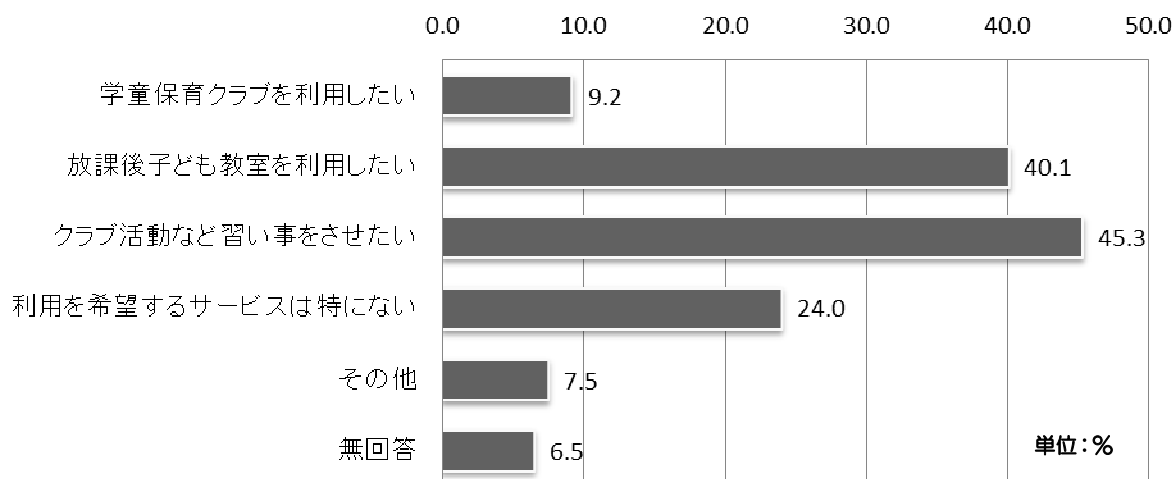
問17 小学校4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。（あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字）

〔1〕小学校4年生以降の放課後の過ごし方

小学校4年生以降の放課後の過ごし方については、「クラブ活動など習い事をさせたい」が45.3%、「放課後子ども教室を利用したい」が40.1%となっています。

一方、「利用を希望するサービスは特にない」に回答した人が24.0%となりました。

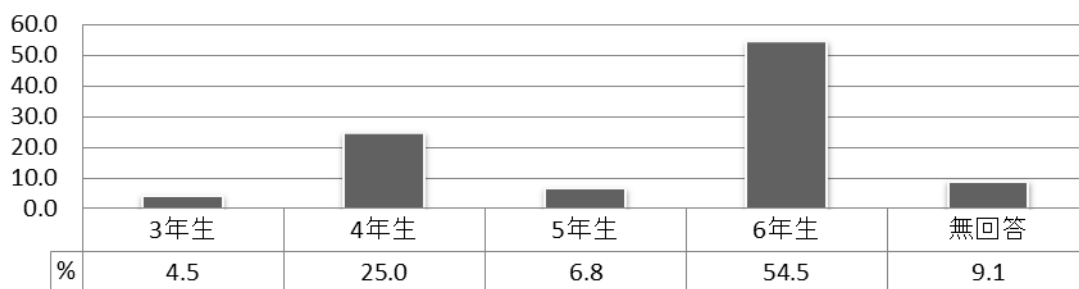
問17 小学4年生以降 望ましい放課後の過ごし方 (MA) N=479



〔2〕学童保育クラブを何年生まで利用したいか

学童保育クラブを何年生まで利用したいかについては、「6年生」が54.5%と半数以上を占め、次いで「4年生」が25.0%となっています。

問17 学童保育クラブを何年生まで利用したいか (数量) N=44



5. 病気の際の対応

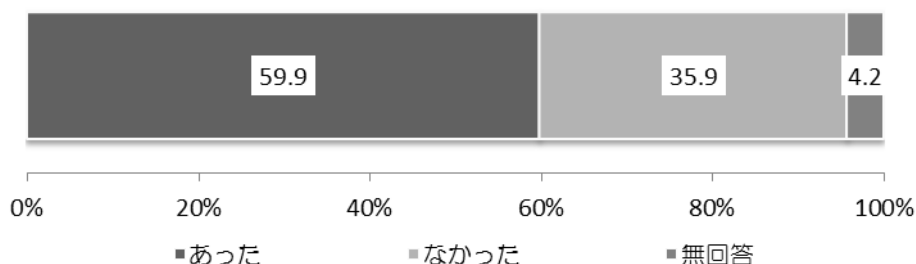


5-1 子どもが病気やケガで休んだこと

問18 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。（〇は1つ）

この1年間に、子どもが病気やケガで学校を休んだことは、「あった」が59.9%、「なかった」が35.9%となっています。

問18 子どもが病気等で学校を休んだ経験 (SA) N=479



5-2 病気やケガの際の対処方法

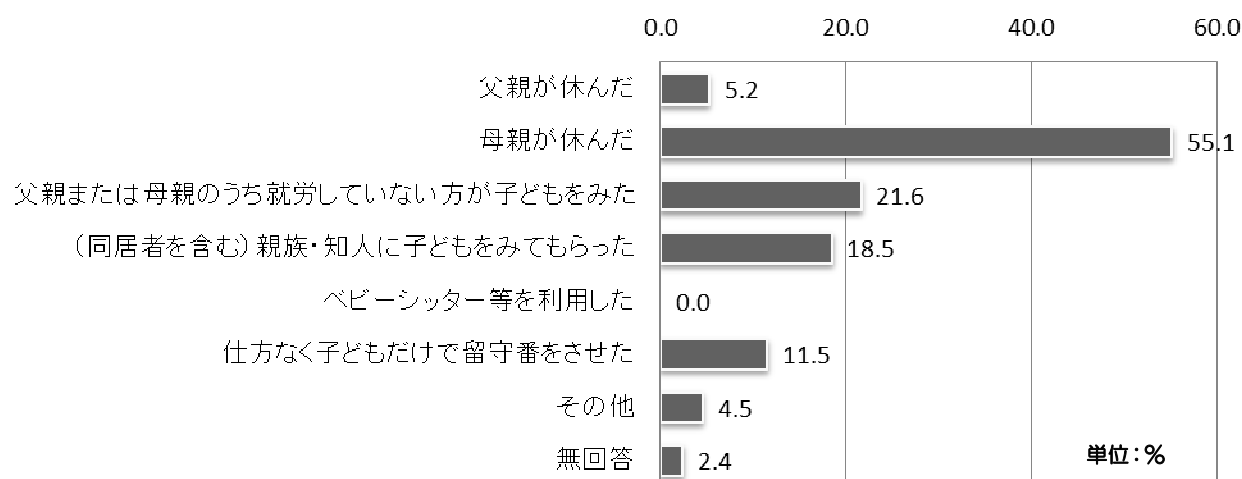
【問18で「1」（あった）を選択した方にうかがいます】

問18-1 この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数もご記入ください。（あてはまるものすべてに〇。また数字は一桁に一字）

〔1〕 病気やケガの際の対処方法

この1年間に子どもが病気やケガで学校を休んだ際の対応は、「母親が休んだ」が55.1%と最も多く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が21.6%、「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」が18.5%となっています

問18-1 病気等の際の対処方法 (MA) N=287



〔2〕 対処方法と日数

対処方法の日数については、どの項目も「5日未満」が最も多く、「5日以上」では「母親が休んだ」「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が多くなっています。

	父親が休んだ N=15		母親が休んだ N=158		父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた N=62		(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった N=53		ベビーシッター等を利用 N=0		仕方なく子どもだけで留守番をさせた N=33		その他 N=13	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
5日未満	12	80.0	113	71.5	34	54.8	37	69.8	0	0.0	26	78.8	9	69.2
5日以上	2	13.3	18	11.4	14	22.6	8	15.1	0	0.0	3	9.1	1	7.7
10日以上	0	0.0	9	5.7	8	12.9	1	1.9	0	0.0	0	0.0	1	7.7
15日以上	0	0.0	1	0.6	1	1.6	1	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
20日以上	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
25日以上	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
30日以上	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.7
無回答	1	6.7	17	10.8	5	8.1	5	9.4	0	0.0	4	12.1	1	7.7

5-3 できれば休んで子どもをみてあげたかった日数

【問18-1で「4」から「7」を選択した方にうかがいます】

問18-2 その際、仕事が休めたら、仕事を休んでお子さんをみたいと思われましたか。記入した日数のうち、仕事を休んでお子さんをみたかったおおよその日数についてご記入ください。（数字は一桁に一字）

できれば仕事を休んで子どもをみてあげたかった日数は、「5日未満」が63.7%、「5日以上」が8.8%となっています。

問18-2 できれば休んで子どもをみてあげたかった日数(数量) N=91



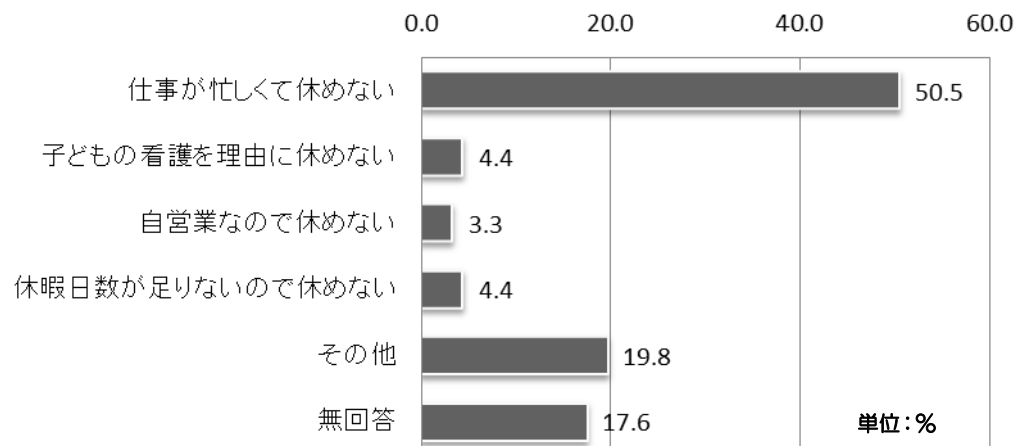
5-4 仕事を休んでみる事ができなかった理由

【問18-1で「4」から「7」を選択した方にうかがいます】

問18-3 休んでみる事ができなかった理由についてお答えください。（〇は1つ）

仕事を休んで子どもをみる事ができなかった理由としては、「仕事が忙しくて休めない」が50.5%と半数以上を占めました。

問18-3 休むことができなかった理由 (SA) N=91



6. 宿泊を伴う一時預かり等の利用



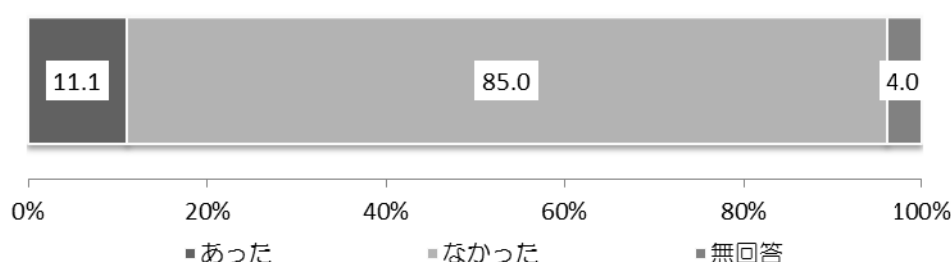
6-1 泊りがけで子どもを家族以外にみてもらった経験

問19 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数もご記入ください。（あてはまる記号すべてに○。また数字は一桁に一字）

〔1〕 泊りがけで子どもを家族以外にみてもらった経験

この1年間に泊りがけで子どもを家族以外にみてもらった経験は、「なかった」が85.0%、「あった」が11.1%となっています。

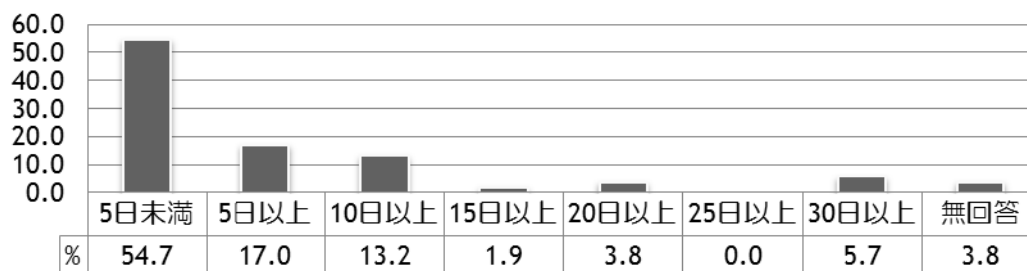
問19 泊りがけで子どもを家族以外にみてもらった経験 (SA) N=479



〔2〕 泊りがけで子どもをみてもらった日数

泊りがけで子どもをみてもらった日数は、「5日未満」が54.7%、「5日以上」が17.0%、「10日以上」が13.2%となっています。

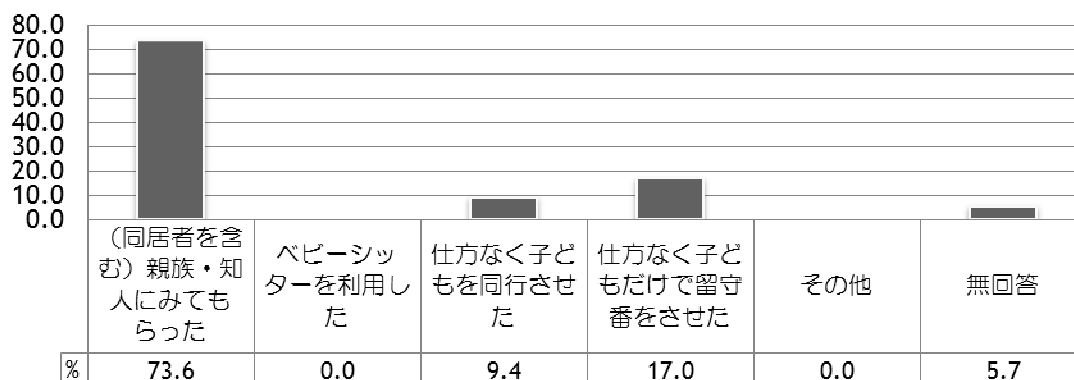
問19 泊りがけで子どもを家族以外にみてもらった日数 (数量) N=53



〔3〕 泊りがけで子どもを預ける場合の対処方法

対処方法としては、「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が73.6%と大半を占めています。

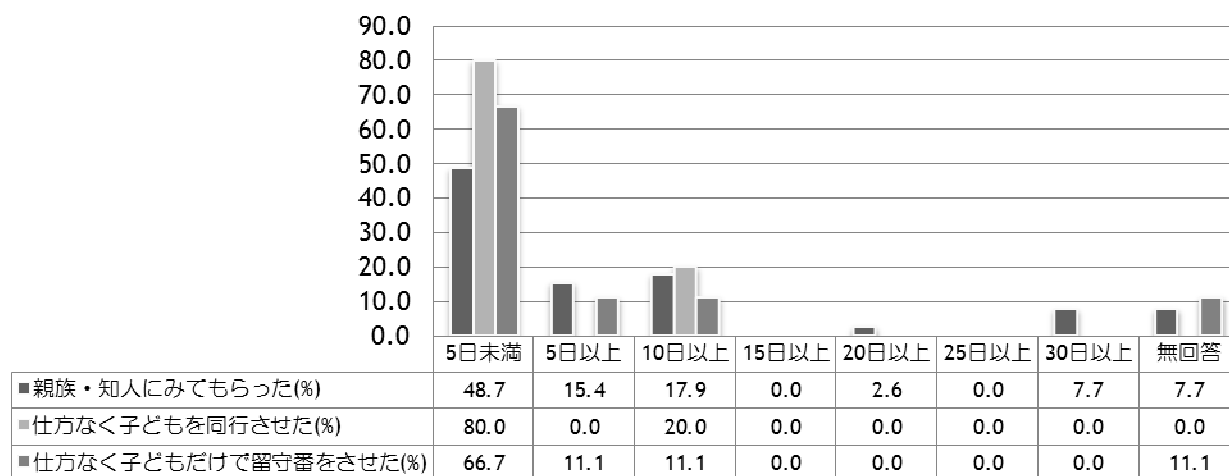
問19 泊りがけで子どもを預ける場合の対処方法 (MA) N=53



〔4〕泊りがけで子どもを預ける場合 対処方法別の日数

対処方法の日数については、どの項目も「5日未満」が最も多くなっています。

問19 泊りがけで子どもを預ける場合 対処方法別の日数 (数量) N=39 N=5 N=9



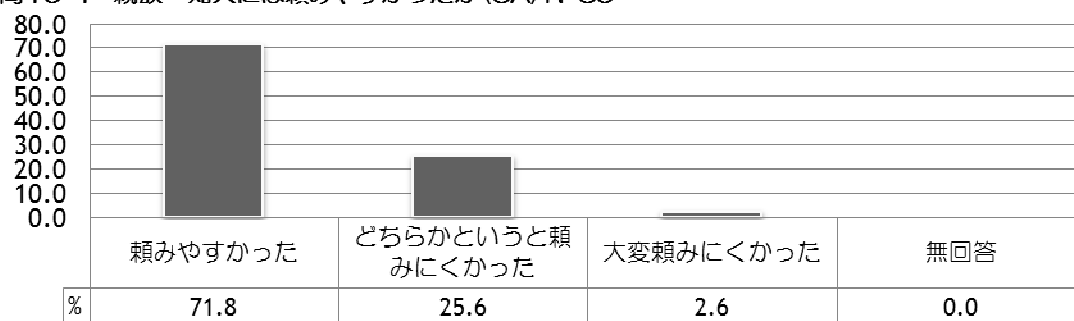
6-2 親族・知人には頼みやすかったか

【問19で「1」（あった）の「ア」（親族・知人にみてもらった）を選択した方にうかがいます】

問19-1 親族・知人には頼みやすかったですか。（〇は1つ）

親族・知人には「頼みやすかった」が 71.8%、「どちらかというと頼みにくかった」が 25.6%となっています。

問19-1 親族・知人には頼みやすかったか (SA) N=39



7. 子育て全般について

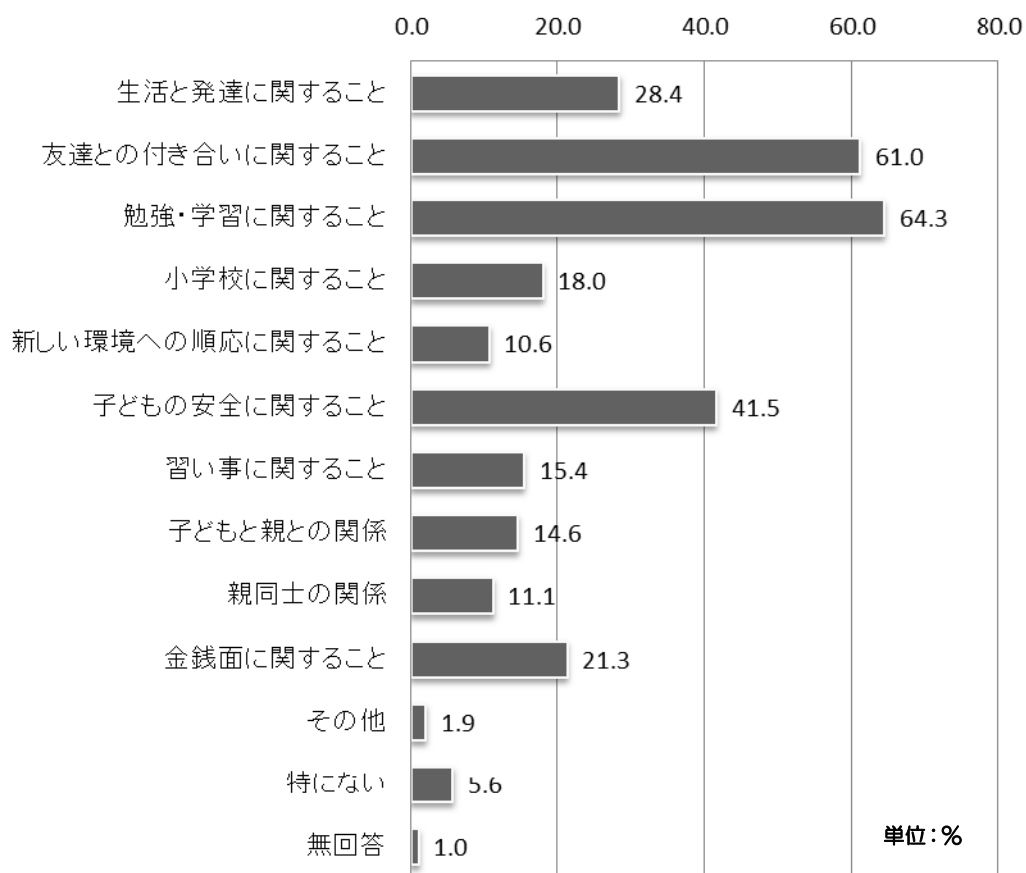


7-1 子育てで一番気になっていること、悩んでいること

問20 子育ての中で一番気になっていること、悩んでいることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

子育てで一番気になっていることや悩んでいることは、「勉強・学習に関すること」が64.3%と最も多く、次いで「友達との付き合いに関すること」が61.0%、「子どもの安全に関すること」が41.5%、「生活と発達に関すること」が28.4%となっています。

問20 子育てで一番気になっていること (MA) N=479

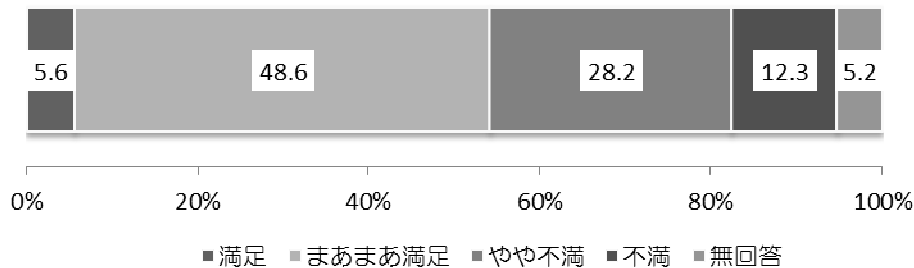


7-2 瑞穂町における子育ての満足度

問21 瑞穂町における子育て環境や支援への満足度はいかがですか。（〇は1つ）

瑞穂町における子育て環境や支援への満足度は、「まあまあ満足」が48.6%と最も多く、次いで「やや不満」が28.2%、「不満」が12.3%、「満足」が5.6%となっています。

問21 瑞穂町における子育ての満足度 (SA) N=479

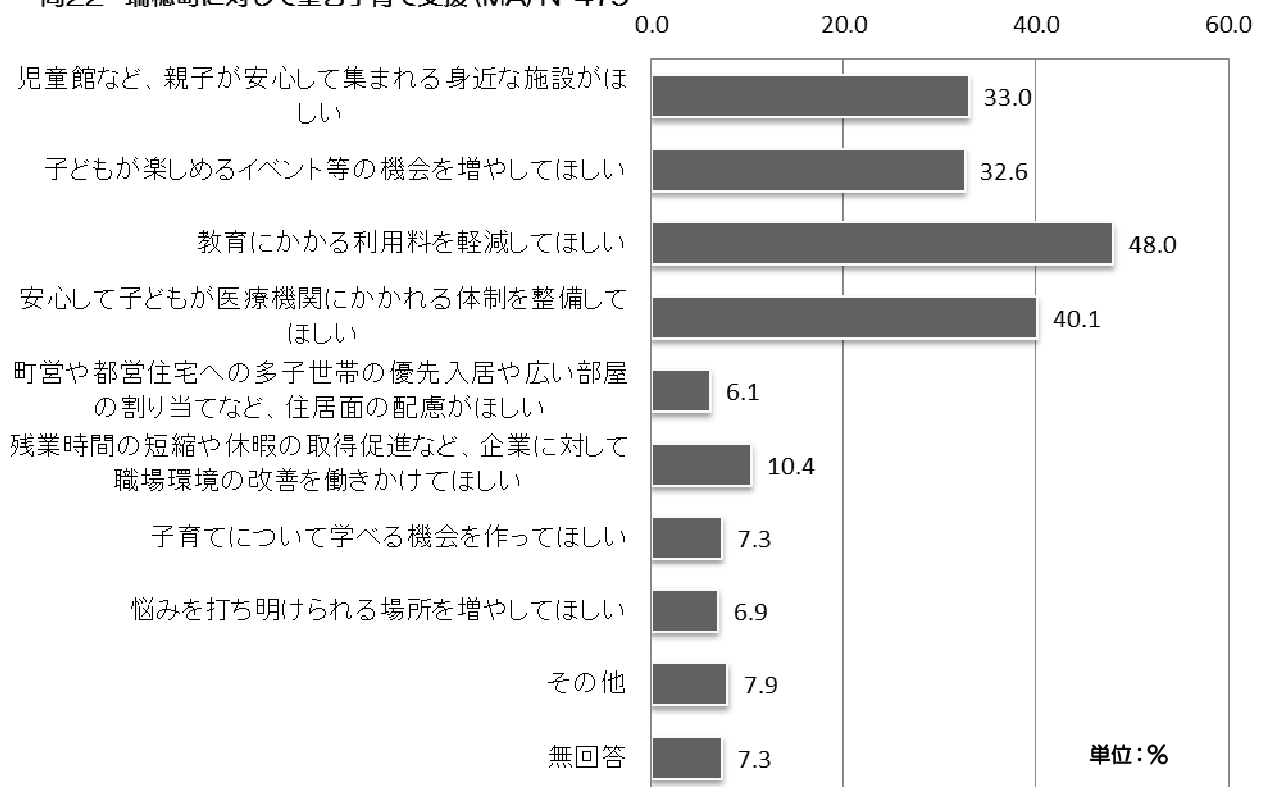


7-3 瑞穂町に対して望む子育て支援

問22 瑞穂町に対して、どのような子育て支援の充実を望みますか。（あてはまるものすべてに〇）

瑞穂町に対してどのような子育て支援を望むかについては、「教育にかかる利用料を軽減してほしい」が48.0%と最も多く、次いで「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい」が40.1%、「児童館など、親子が安心して集まれる身近な施設がほしい」が33.0%、「子どもが楽しめるイベント等の機会を増やしてほしい」が32.6%となっています。

問22 瑞穂町に対して望む子育て支援 (MA) N=479

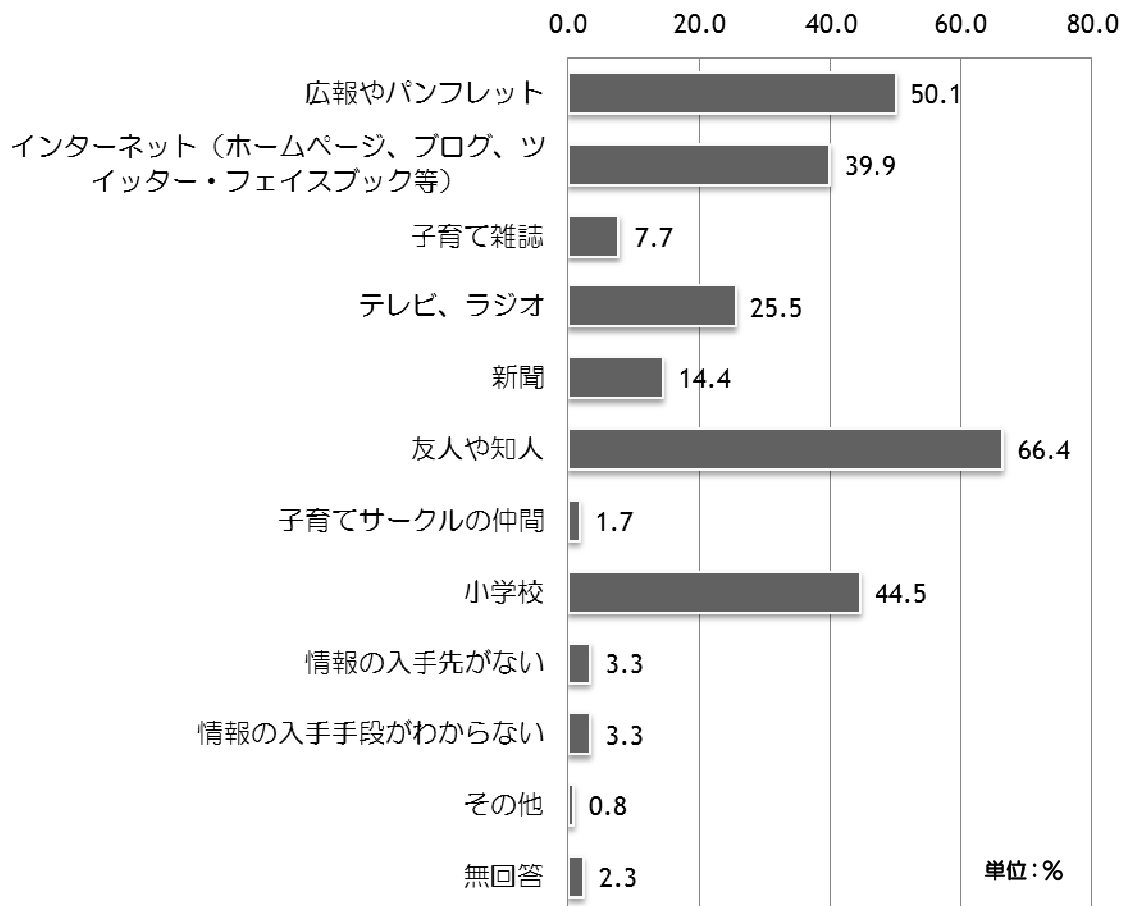


7-4 子育てに必要な情報の入手先

問23 子育てに必要な情報をどのように入手されていますか。（あてはまるものすべてに○）

子育てに必要な情報の入手先では、「友人や知人」が66.4%と最も多く、次いで「広報やパンフレット」が50.1%、「小学校」が44.5%、「インターネット（ホームページ、ブログ、ツイッター・フェイスブック等）」が39.9%となっています。

問23 子育て情報の入手方法 (MA) N=479

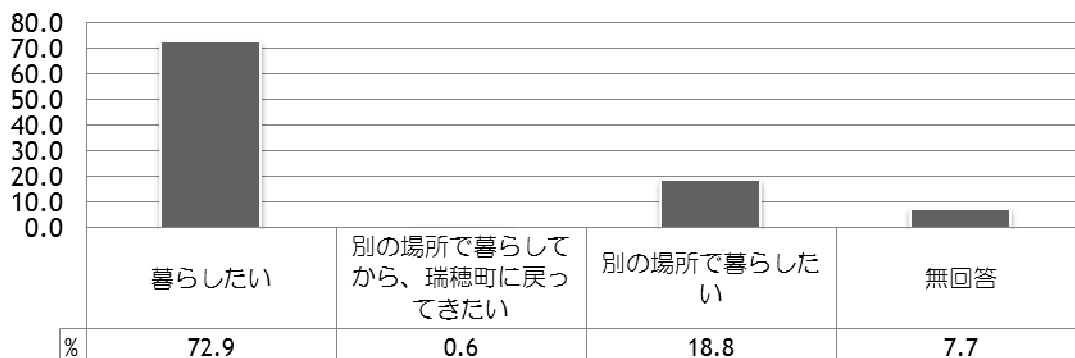


7-5 これからも瑞穂町で暮らしたいか

問 24 これからも瑞穂町で暮らしたいですか。（○は1つ）

これからも瑞穂町で暮らしたいかについては、「暮らしたい」が72.9%と7割以上を占め、「別の場所で暮らしたい」の18.8%よりも大幅に上回っています。

問24 これからも瑞穂町で暮らしたいか (SA) N=479



資 料



瑞穂町の子ども・子育て支援のために あなたの声をお聞かせください

瑞穂町子ども・子育て支援事業計画策定に伴うニーズ調査 (未就学児保護者用)

～ 調査ご協力のお願い ～

平素は、瑞穂町の子育て支援施策にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

瑞穂町では、現在、「瑞穂町次世代育成支援行動計画（後期計画）」（平成22年度～平成26年度）に基づき、子育て支援策を推進しているところです。

国においては、平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」が制定され、各自治体が平成26年度中に「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、乳幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進していくことになりました。

この「ニーズ調査」は、新たな事業計画の策定にあたり、町民の皆様の子育てに関するサービスの利用状況やご希望等をお聞きし、計画に反映させるために行うものです。

また、本調査は、未就学のお子さんのいる家庭全世帯に送付させていただき、宛て名のお子さんの保護者の方にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、すべて統計的に取り扱いますので、回答者個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多用の折大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年12月

瑞穂町長 **石塚 幸也 衛門**

ご記入にあたってのお願い

- ◇封筒の宛て名のお子さんについて、保護者の方がご回答ください。
- ◇回答は、選択肢の番号を○で囲むか、回答欄にご記入ください。
- ◇回答は「○は1つ」「あてはまるものすべてに○」等の指示に合わせてご記入ください。
- ◇ご記入後は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れていただき、ご投函ください。

投函期限：12月23日（月）まで

- ◇本調査は、未就学のお子さんのいる家庭全世帯に送付させていただいています。調査は無記名で行い、調査結果は統計的に処理するとともに、調査目的以外には利用しません。

- ◆本調査についてのお問合せは次のところまでお願いします。

瑞穂町 福祉部 福祉課 児童係

TEL (042) 557-7624 (直通)

☆☆ 回答にあたってお読みください ☆☆

現在、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています（平成27年度から実施予定）。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市町村が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

◎子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

◎子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

◎子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

【用語の定義】

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・ 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援

1 お子さんご家族の状況についてうかがいます

問1 お子さんの生年月月をご記入ください。(数字は一枠に一字)

平成 年 月生まれ

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。
(○は1つ)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問3 この調査票にご回答いただいている方の配偶者の有無についてお答えください。(○は1つ)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問4 お子さんの家庭での子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
4. 主に祖父母 5. その他 ()

問5 お住まいの学校区はどちらですか。(○は1つ)

1. 第一小学校区

(西砂町、表東町、表上町、上仲町、旭町(ただし、石畑 2255 番地から東の地区を除く。)、東一丁目、西一丁目、二丁目、東三丁目、中三丁目、四丁目、五丁目、六丁目、七丁目、八丁目、九丁目の区域)

2. 第二小学校区

(長岡町、東長岡町、春日町、愛宕町、水保町、西三丁目(ただし、箱根ヶ崎東松原 13 番地 12 から南及び西南の地区を除く。)の区域)

3. 第三小学校区

(二本木町、駒形町、高根町、富士山町、栗原町、松山町の区域)

4. 第四小学校区

(西三丁目のうち箱根ヶ崎東松原 13 番地 12 から南及び西南の地区、松原町、南平町、旭が丘、さかえ町、富士見町の区域)

5. 第五小学校区

(安住町、表町、仲町、中芝町、東砂町、丸町、神明町の区域、旭町のうち石畑 2255 番地から東の地区)

6. わからない

問6 この調査にご回答いただいている方は、瑞穂町に通算で何年お住まいですか。(○は1つ)

1. 1 年未満 2. 1 年～5 年
3. 6 年～10 年 4. 11 年～15 年
5. 16 年～20 年 6. 21 年以上

2 お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

問7 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。
（〇は1つ）

①母親の就労状況 【父子家庭の場合、記入は不要です】

- | | |
|--|-----------|
| 1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労中である | ⇒①-1へ |
| 2. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労中である | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | ⇒②、または問9へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

【①母親の就労状況で「1」～「4」（就労している）を選択した方にうかがいます】

①-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間含む）」、「家を出る時間」及び「帰宅時間」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）

1週あたり 日 1日あたり（残業含む） 時間
 家を出る時間 時 分頃 帰宅時間 時 分頃

①-2 職場はどこにありますか。（〇は1つ）

1. 町内 2. 町外（ ） 3. わからない

②父親の就労状況 【母子家庭の場合、記入は不要です】

- | | |
|---|-------|
| 1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労中である | ⇒②-1へ |
| 2. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労中である | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | ⇒問9へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

②-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間含む）」、「家を出る時間」及び「帰宅時間」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）

1. 町内 2. 町外 () 3. わからない

問8 フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。（○は1つ）

①母 親 【父子家庭の場合、記入は不要です】

1. フルタイム（週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）をやめて子育てや家事に専念したい

②父 親 【母子家庭の場合、記入は不要です】

1. フルタイム（週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（週５日程度・１日８時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）をやめて子育てや家事に専念したい

【問 7 の①母親の就労状況または②父親の就労状況で「5」または「6」(以前は就労していたが、現在は就労していない、またはこれまで就労したことがない)を選択した方にうかがいます。該当しない方は問 10 へお進みください】

問9 就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・記号に○は1つ。また数字は一枠に一字)

①母 親 【父子家庭の場合、記入は不要です】

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

⇒ ②、または問 10 へ

⇒ 希望する
就労形態へ

希望する就労形態

ア. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の勤務)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

⇒1週あたり 日 1日あたり 時間

②父 親 【母子家庭の場合、記入は不要です】

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

⇒ 問 10 へ

⇒ 希望する
就労形態へ

希望する就労形態

ア. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の勤務)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

⇒1週あたり 日 1日あたり 時間

3 育児休業についてうかがいます

問 10 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、お答えください。(○は1つ)

①母 親 【父子家庭の場合、記入は不要です】

1. 働いていなかった ⇒問 11 へ 2. 取得した(取得中である) ⇒問 10-1 へ
3. 取得していない ⇒問 11 へ

②父 親 【母子家庭の場合、記入は不要です】

1. 働いていなかった ⇒問 11 へ 2. 取得した(取得中である) ⇒問 10-1 へ
3. 取得していない ⇒問 11 へ

【問 10 の①②のいずれかで「2」(取得した(取得中である))を選択した方にうかがいます】

問 10-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(○は1つ)

①母 親 【父子家庭の場合、記入は不要です】

1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒問 10-2 へ
2. 現在も育児休業中である ⇒問 11 へ
3. 育児休業中に離職した ⇒問 11 へ

②父 親 【母子家庭の場合、記入は不要です】

1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒問 10-2 へ
2. 現在も育児休業中である ⇒問 11 へ
3. 育児休業中に離職した ⇒問 11 へ

【問 10-1 の①②のいずれかで「1」(育児休業取得後、職場に復帰した)を選択した方にうかがいます】

問 10-2 育児休業からは、実際にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで希望していましたか。(数字は一枠に一字)

①母 親 【父子家庭の場合、記入は不要です】

職場復帰 歳 か月 希 望 歳 か月

②父 親 【母子家庭の場合、記入は不要です】

職場復帰 歳 か月 希 望 歳 か月

4 お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況及び希望についてうかがいます

問 11 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの定期的な教育・保育事業を利用されていますか。
(○は1つ)

1. 利用している ⇒問 11-1 へ 2. 利用していない ⇒問 13 へ

【問 11 で「1」(利用している)を選択した方にうかがいます】

問 11-1 お子さんは教育・保育施設に何歳から通っていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|--------------------------------|
| 1. 6か月未満 | 2. 6か月以上1歳未満 |
| 3. 1歳 | 4. 2歳 |
| 5. 3歳 | 6. 4歳 |
| 7. 5歳以上 | 8. その他() |

問 11-2 お子さんは、平日どのような教育・保育施設を利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| 1. 幼稚園 | 2. 幼稚園の預かり保育 |
| 3. 認可保育所 | 4. 認定こども園 |
| 5. 事業所内保育施設 | 6. 東京都認証保育所 |
| 7. その他認可外保育施設 | 8. ファミリー・サポート・センター |
| 9. その他() | |

問 11-3 定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。問 11-2 で○をつけた施設について、1 週あたりの「利用日数」、1 日あたりの「利用時間(何時から何時まで)」をそれぞれお答えください。必ず、時間は 24 時間制でご記入ください。(数字は一枠に一字)

【現 在】(問 11-2 で選択した施設「1」から「9」までの番号を()内に数字で記入してください)

- () 1 週あたり 日 1 日あたり 時間 時から 時まで
- () 1 週あたり 日 1 日あたり 時間 時から 時まで
- () 1 週あたり 日 1 日あたり 時間 時から 時まで

【希 望】(問 11-2 で選択した施設「1」から「9」までの番号を()内に数字で記入してください)

- () 1 週あたり 日 1 日あたり 時間 時から 時まで
- () 1 週あたり 日 1 日あたり 時間 時から 時まで
- () 1 週あたり 日 1 日あたり 時間 時から 時まで

問 11-4 定期的に利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。(○は1つ)

1. 町内 2. 町外 () 3. わからない

問 11-5 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている主な理由は何ですか。(○は1つ)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 保護者が現在就労しているため
3. 保護者が就労予定である/求職中であるため
4. 保護者が家族・親族などを介護しているため
5. 保護者に病気や障がいがあるため
6. 保護者が学生であるため
7. その他（ ）

【問 11-2 で「1」または「2」（幼稚園、幼稚園の預かり保育）を選択した方にうかがいます。該当しない方は問 14 へお進みください】

問 12 お子さんは幼稚園に通う前に、他の保育施設を利用していましたか。(〇は1つ)

1. 利用していた ⇒問 12-1へ 2. 利用していなかった ⇒問 14へ

問 12-1 お子さんは、どのような保育施設を利用していましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 認可保育所
2. 認定こども園
3. 小規模な保育施設
4. 家庭的保育
5. 事業所内保育施設
6. 東京都認証保育所
7. 居宅訪問型保育
8. ファミリー・サポート・センター
9. その他（ ）

【問 11 で「2」(利用していない)を選択した方にうかがいます。該当しない方は問 14 へお進みください】

問 13 平日に定期的に教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字)

1. 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、教育・保育の空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（ 歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（ ）

問 13-1 お子さんの平日の教育・保育事業として、定期的に利用したいと考える事業をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

※これらの事業には、利用料がかかる場合があります。利用料は、年齢や利用する施設、事業により異なります。また、入園料、延長保育料等、経費がかかる場合があります。記載されている利用料は現在のものであり、今後変わることもあります。

事業名	利用料
1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）	月額 19,000 円から 23,000 円程度。補助金があります。
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業）	300 円/1 時間、または 1 回 500 円から 800 円。
3. 認可保育所（国が定める基準に適合した施設）	月額 0 円から 49,000 円。前年度の所得税額等により決まります。
4. 認定こども園 （幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）	幼稚園部分 19,000 円から 23,500 円。保育施設部分 40,000 円から 42,000 円程度。補助金があります。
5. 小規模な保育施設 （基準に適合した施設で、概ね 6～19 人）	現在、瑞穂町にはありません。
6. 家庭的保育 （保育者の家庭等で子どもを保育する事業）	現在、瑞穂町にはありません。
7. 事業所内保育施設（主に従業員用の施設）	事業所によりさまざまです。
8. 東京都認証保育所（東京都が認証した施設）	園によりさまざまです。（参考）月額 36,000 円から 41,000 円程度。補助金があります。
9. その他認可外保育施設	現在、瑞穂町にはありません。
10. 居宅訪問型保育 （保育者が子どもの家庭で保育する事業）	現在、瑞穂町にはありません。
11. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	（サポート会員への報酬） 700 円から 900 円/1 時間
12. その他（ ）	
13. 特にない	

【問 13-1 で「1」から「12」を選択した方にうかがいます。該当しない方は問 14 へお進みください】

問 13-2 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。(○は1つ)

1. 町内 ⇒問 13-3 へ

2. 町外 ⇒問 14 へ

【問 13-2 で「1」(町内)を選択した方にうかがいます】

問 13-3 利用する教育・保育事業を選ぶ際に、重視するのはどのようなことですか。(○は1つ)

1. 自宅の近く(徒歩または自転車で送迎可能な場所) 2. 駅の近く

3. 職場の近く

4. 自動車で送迎可能な場所

5. 兄弟姉妹が通っている

6. 施設・整備が清潔で整っている

7. 地域の評判がよい

8. 園長・職員スタッフ等の対応や園の印象がよい

9. その他()



5 保育所探しの活動についてうかがいます

問 14 あなたは、お子さんを預けるため、この1年間で保育所探しを行いましたか。(〇は1つ)

1. 探した・探している ⇒問 14-1 へ
2. 保育所探しはしていない ⇒問 16 へ
3. 既に幼稚園または保育所を定期的に利用しているため探していない ⇒問 17 へ

【問 14 で「1」(探した・探している)を選択した方にうかがいます】

問 14-1 保育所探しの結果、どのようになりましたか。(〇は1つ)

1. 認可保育所に入園した
2. 幼稚園に入園した
3. 認定こども園に入園した
4. 事業所内保育施設に入園した
5. 東京都認証保育所に入園した
6. どこにも入れず、現在も探している
7. 保育の利用はあきらめた
8. 結果待ち
9. その他 ()

問 14-2 保育所探しの結果に満足されていますか。(〇は1つ)

1. 満足(希望通り) ⇒問 17 へ
2. まあまあ満足(希望に近い) ⇒問 17 へ
3. やや不満(希望通りにいかず) ⇒問 15 へ
4. 不満(希望からはほど遠い) ⇒問 15 へ

【問 14-2 で「3」または「4」(やや不満、不満)を選択した方にうかがいます】

問 15 保育所探しの結果に、希望通りにならなかったと感じている理由は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 自宅から遠い
2. 駅から遠い
3. 職場から遠い
4. 選考基準に疑問がある
5. 保育料が高い
6. 兄弟姉妹で別の園
7. 保育士の質に不満
8. 園の施設・設備に不満(園庭が狭いなど)
9. 保育サービスに不満
10. 希望した時期に入所できなかった
11. 預けられる時間が短い
12. 希望した園に入れなかった
13. 年齢制限があり、今後転園に不安
14. その他 ()

【問 14 で「2」(保育所探しはしていない)を選択した方にうかがいます。該当しない方は問 17 へお進みください】

問 16 保育所を探していない・探さなかった理由は何ですか。(〇は1つ)

1. 必要がない
2. 保育の利用をあきらめている
3. これから探そうと思っている
4. 子どもがまだ小さい
5. 幼稚園に入園するつもり
6. その他 ()

6 お子さんの地域の子育て支援の場の利用状況についてうかがいます

地域子育て支援の場とは…

「子ども家庭支援センターひばり」「子育てひろば」「移動児童館」等、親子が集まって過ごしたり、子育てに関する相談や情報提供を受けたり、子育て講座などを行う場。(町内の各保育所・幼稚園、あすなろ児童館で行われています。)

問 17 お子さんは、現在、地域子育て支援の場を利用していますか。おおよその利用回数(頻度)もご記入ください。(○は1つ。また数字は一枠に一字)

1. 地域子育て支援の場を利用している

⇒1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度

⇒問 17-1 へ

2. その他、町内で実施している類似の事業を利用している

(具体名:)

⇒1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度

⇒問 18 へ

3. 利用していない

【問 17 で「1」(地域子育て支援の場を利用している)を選択した方にうかがいます】

問 17-1 地域子育て支援の場を利用された満足度はいかがですか。(○は1つ)

1. 満足

2. まあまあ満足

3. やや不満

4. 不満

問 18 地域子育て支援の場について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。おおよその利用回数(頻度)もご記入ください。なお、これらの事業には、利用料がかかる場合があります。(○は1つ。また数字は一枠に一字)

1. 利用していないが、今後利用したい

⇒1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

⇒1週あたりさらに 回 もしくは 1か月あたりさらに 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない



7 地域とのかかわりについてうかがいます

問 19 あなたは、子育ての仲間がいますか。(○は1つ)

1. 困ったときに子どもを預けることができる仲間がいる
2. 互いの家を行き来したり、一緒に出かけたりする仲間がいる
3. 会えば話をする程度の仲間がいる
4. 仲間はいない

問 20 あなたは、子育てグループなどの自主的なグループ活動などに参加していますか。(○は1つ)

- | |
|------------------------------|
| 1. 現在参加しており、今後も参加するつもりである |
| 2. 現在参加しているが、今後は参加するつもりはない |
| 3. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい |
| 4. 現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない |

⇒問 21 へ

⇒問 20-1 へ

【問 20 で「2」から「4」を選択した方にうかがいます】

問 20-1 参加していない理由、今後参加しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 活動の情報や参加方法を知らないから
2. 身近な場所で参加できる活動がないから
3. 活動に参加する余裕や時間がないから
4. 気軽に参加したり、やめたりできないから
5. 人間関係がわずらわしいから
6. 特に必要を感じないから
7. その他()

問 21 子育て中の親が気軽に集い、子育てアドバイザーによる相談や情報提供などが受けられる場が提供されるとしたら、どのような場所が望ましいですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 図書館などの公共施設
2. 学校の余裕教室
3. 地域の保育所や幼稚園
4. 商業施設の空き店舗
5. マンションやアパート、民家の一室
6. その他()

問 22 子育てに関して、地域の人にどのようなことを望みますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもや親子連れに対して、気軽にあいさつしたり、声をかけてほしい
2. 子どもが危険なことや、悪いことをしたときには注意をしてほしい
3. 話し相手や相談相手になってほしい
4. 家事や子どもの世話を手伝ってほしい
5. 子どもと一緒に遊んだり、絵本を読んだりしてほしい
6. 親子が参加する地域のイベント等に参加したり、企画・運営したりしてほしい
7. その他()
8. 特にない

8 お子さんの土・日曜日、祝日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

問 23 お子さんについて、土・日曜日、祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を 24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業には、利用料がかかる場合があります。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指します。親族・知人による預かりは含みません。

①土曜日（○は1つ。また数字は一枠に一字）

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に1～2回は利用したい

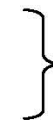


利用したい時間帯

時 から 時まで

②日曜日、祝日（○は1つ。また数字は一枠に一字）

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎回利用したい
3. 月に1～2回は利用したい



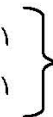
利用したい時間帯

時 から 時まで

【幼稚園を利用されている方にうかがいます。該当しない方は問 25 へお進みください】

問 24 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を 24 時間制でご記入ください。なお、事業には、利用料がかかります。（○は1つ。また数字は一枠に一字）

1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中ほぼ毎日利用したい
3. 休みの期間中週に数日利用したい



利用したい時間帯

時 から 時まで

9 お子さんの病気の際の対応についてうかがいます

【平日の定期的な教育・保育事業を利用している方にうかがいます。該当しない方は問 26 へお進みください】

問 25 この 1 年間に、お子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。(○は 1 つ)

1. あった ⇒問 25-1 へ

2. なかった ⇒問 26 へ

【問 25 で「1」(あった)を選択した方にうかがいます】

問 25-1 この 1 年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数もご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字)

1. 父親が休んだ			日	⇒問 25-2 へ
2. 母親が休んだ			日	
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった			日	⇒問 26 へ
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた			日	
5. 病児・病後児の保育を利用した (現在、瑞穂町にはありません)			日	
6. ベビーシッターを利用した			日	
7. ファミリー・サポート・センターを利用した			日	
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた			日	
9. その他 ()			日	

【問 25-1 で「1」または「2」(父親、母親が休んだ)を選択した方にうかがいます】

問 25-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。日数についてもご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等には、利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(○は 1 つ。また数字は一枠に一字)

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日

2. 利用したいとは思わない



10 お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問 26 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。1 年間のおおよその利用日数もご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字)

- | | | | |
|--------------------|----------------------|----------------------|---|
| 1. 一時預かり | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 2. 幼稚園の預かり保育 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 3. ファミリー・サポート・センター | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 4. 夜間保育 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 5. ショートステイ | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 6. ベビーシッター | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 7. その他 () | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| 8. 利用していない | | | |

※一時預かり・・・保護者の育児疲れの解消、短時間労働、急病、冠婚葬祭等の理由で、一時的に保育が必要となる未就学児を、昼間、保育所等で預かる事業です(1 日8時間以内)。

※ショートステイ・・・保護者の仕事、疾病、育児疲れ等の理由で、家庭において一時的に養育が困難になった未就学児を預かる事業です(宿泊も可能)。

問 27 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。「利用したい」を選択した場合は、必要な日数をご記入ください。なお事業には、利用料がかかる場合があります。(あてはまる記号すべてに○。また数字は一枠に一字)

- | | | | | |
|--|----------------------|----------------------|----------------------|---|
| 1. 利用したい | 計 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 |
| ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 | |
| イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 | |
| ウ. 不定期の就労 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 | |
| エ. その他 () | <input type="text"/> | <input type="text"/> | 日 | |
| 2. 利用する必要はない | | | | |

【問 26 で「1」(一時預かり)を選択した方にうかがいます。該当しない方は問 29 へお進みください】

問 28 一時預かり事業を利用された満足度はいかがですか。(○は1つ)

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 満足 | 2. まあまあ満足 |
| 3. やや不満 | 4. 不満 |

問 29 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数もご記入ください。（あてはまる記号すべてに○。また数字は一枠に一字）

1. あった 計 日 ⇒問 29-1、または問 30へ

ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	日
イ. ショートステイを利用した	日
ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設等）を利用した	日
エ. 仕方なく子どもを同行させた	日
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	日
カ. その他（ ）	日

2. なかった ⇒問 30へ

【問 29 で「1」(あった)の「ア」(親族・知人にみてもらった)を選択した方にうかがいます】

問 29-1 親族・知人には頼みやすかったですか。（○は1つ）

1. 頼みやすかった
2. どちらかというと頼みにくかった
3. 大変頼みにくかった

11 お子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます

【お子さんが、平成 20 年 4 月 1 日以前に生まれている方にうかがいます。該当しない方は問 33 へお進みください】

問 30 小学校入学にあたり、心配なことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------------------|-------------------|
| 1. 生活と発達に関すること | 2. 友達との付き合いに関すること |
| 3. 勉強・学習に関すること | 4. 小学校の状況に関すること |
| 5. 新しい環境への順応に関すること | 6. 子どもの安全に関すること |
| 7. 習い事に関すること | 8. 子どもと親との関係 |
| 9. 親同士の関係 | 10. 金銭面に関すること |
| 11. その他（ <input type="text"/> ） | 12. 特にない |

問 31 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。それぞれ希望する週及び月あたりの日数をご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用を希望する時間をご記入ください。必ず、時間は 24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業には、利用料がかかる場合があります。（あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字）

- | | |
|-----------------------------|--|
| 1. 自宅 | 週に <input type="text"/> 日程度 |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週に <input type="text"/> 日程度 |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週に <input type="text"/> 日程度 |
| 4. 児童館 | 週に <input type="text"/> 日程度 |
| 5. 放課後子ども教室 | 月に <input type="text"/> 日程度 |
| 6. 学童保育クラブ | 週に <input type="text"/> 日程度 |
| | →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで |
| 7. ファミリー・サポート・センター | 週に <input type="text"/> 日程度 |
| 8. その他（幼稚園・保育所等） | 週に <input type="text"/> 日程度 |

問 32 だいたい先のことになりますが、お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。それぞれ希望する週及び月あたりの日数をご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用を希望する時間をご記入ください。必ず、時間は 24 時間制でご記入ください。なお、事業には、利用料がかかる場合があります。（あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字）

- | | |
|-----------------------------|--|
| 1. 自宅 | 週に <input type="text"/> 日程度 |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週に <input type="text"/> 日程度 |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週に <input type="text"/> 日程度 |
| 4. 児童館 | 週に <input type="text"/> 日程度 |
| 5. 放課後子ども教室 | 月に <input type="text"/> 日程度 |
| 6. 学童保育クラブ | 週に <input type="text"/> 日程度 |
| | →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで |
| 7. ファミリー・サポート・センター | 週に <input type="text"/> 日程度 |
| 8. その他（幼稚園・保育所等） | 週に <input type="text"/> 日程度 |

12 子育て全般についてうかがいます

問 33 あなたは、子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人はいますか、または相談できる場所がありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 配偶者 | 2. 子どもの祖父母等の親族 |
| 3. 友人や知人 | 4. 近所の人 |
| 5. 学校の先生 | 6. 幼稚園の先生 |
| 7. 保育士 | 8. 医師などの医療関係者 |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. 子育て支援施設（児童館等） |
| 11. 保健所・保健センター | 12. 子ども家庭支援センターひばり |
| 13. 教育相談室 | 14. 相談できる人はいない・場所はない |
| 15. その他（ | ） |

問 34 瑞穂町に対して、どのような子育て支援の充実を望みますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 児童館など、親子が安心して集まれる身近な施設やイベントの機会がほしい
2. 子連れでも出かけやすく、楽しめる場所を増やしてほしい
3. 保育所を増やしてほしい
4. 幼稚園を増やしてほしい
5. 保育所や幼稚園にかかる利用料を軽減してほしい
6. 安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい
7. 町営や都営住宅への多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住居面の配慮がほしい
8. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
9. 子育てについて学べる機会を作してほしい
10. 悩みを打ち明けられる場所を増やしてほしい
11. その他 ()

問 35 これからも瑞穂町で暮らしたいですか。(○は1つ)

1. 暮らしたい
2. 別の場所で暮らしてから、瑞穂町に戻ってきたい
3. 別の場所で暮らしたい

問 36 その他、子育てに関して日頃感じていることや悩みごと、瑞穂町への要望事項等がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒(切手不要)に入れていただき、ご投函ください。

瑞穂町の子ども・子育て支援のために あなたの声をお聞かせください

瑞穂町子ども・子育て支援事業計画策定に伴うニーズ調査 (小学生保護者用)

～ 調査ご協力のお願い ～

平素は、瑞穂町の子育て支援施策にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

瑞穂町では、現在、「瑞穂町次世代育成支援行動計画（後期計画）」（平成22年度～平成26年度）に基づき、子育て支援策を推進しているところです。

国においては、平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」が制定され、各自治体が平成26年度中に「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、乳幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進していくことになりました。

この「ニーズ調査」は、新たな事業計画の策定にあたり、町民の皆様の子育てに関するサービスの利用状況やご希望等をお聞きし、計画に反映させるために行うものです。

また、本調査は、住民基本台帳の中から小学生のお子さんを1,000名抽出させていただき、宛て名のお子さんの保護者の方にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、すべて統計的に取り扱いますので、回答者個人が特定されたり、他の目的に使用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多用の折大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年12月

瑞穂町長 **石塚 幸也 衛門**

ご記入にあたってのお願い

- ◇封筒の宛て名のお子さんについて、保護者の方がご回答ください。
- ◇回答は、選択肢の番号を○で囲むか、回答欄にご記入ください。
- ◇回答は「○は1つ」「あてはまるものすべてに○」等の指示に合わせてご記入ください。
- ◇ご記入後は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れていただき、ご投函ください。

投函期限：12月23日（月）まで

- ◇本調査は、住民基本台帳より抽出された方に送付させていただいています。調査は無記名で行い、調査結果は統計的に処理するとともに、調査目的以外には利用しません。

- ◆本調査についてのお問合せは次のところまでお願いします。

瑞穂町 福祉部 福祉課 児童係

Tel (042) 557-7624 (直通)

★★ 回答にあたってお読みください ★★

現在、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています（平成27年度から実施予定）。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市町村が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

◎子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

◎子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

◎子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

【用語の定義】

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・ 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援

1 お子さんご家族の状況についてうかがいます

問 1 お子さんの生年月及び学年をご記入ください。またお子さんは全部で何人ですか。(数字は一枠に一字)

平成 年 月生まれ 小学 年生

子どもの数 人

問 2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問 3 この調査票にご回答いただいている方の配偶者の有無についてお答えください。(○は1つ)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問 4 お子さんの家庭での子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
4. 主に祖父母 5. その他 ()

問 5 お住まいの学校区はどちらですか。(○は1つ)

1. 第一小学校区

(西砂町、表東町、表上町、上仲町、旭町(ただし、石畑 2255 番地から東の地区を除く。)、東一丁目、西一丁目、二丁目、東三丁目、中三丁目、四丁目、五丁目、六丁目、七丁目、八丁目、九丁目の区域)

2. 第二小学校区

(長岡町、東長岡町、春日町、愛宕町、水保町、西三丁目(ただし、箱根ヶ崎東松原 13 番地 12 から南及び西南の地区を除く。)の区域)

3. 第三小学校区

(二本木町、駒形町、高根町、富士山町、栗原町、松山町の区域)

4. 第四小学校区

(西三丁目のうち箱根ヶ崎東松原 13 番地 12 から南及び西南の地区、松原町、南平町、旭が丘、さかえ町、富士見町の区域)

5. 第五小学校区

(安住町、表町、仲町、中芝町、東砂町、丸町、神明町の区域、旭町のうち石畑 2255 番地から東の地区)

6. わからない

問 6 この調査にご回答いただいている方は、瑞穂町に通算で何年お住まいですか。(○は1つ)

1. 1 年未満 2. 1 年～5 年
3. 6 年～10 年 4. 11 年～15 年
5. 16 年～20 年 6. 21 年以上

2 お子さんの生活環境についてうかがいます

問7 お子さんの子育てに、大きく影響すると思われる場所はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------|------------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 |
| 3. 小学校 | 4. その他 () |

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------------|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | ⇒ 問8-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | ⇒ 問8-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問9へ |

【問8で「1」または「2」を選択した方にうかがいます】

問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 祖父母等の親族が子育てに協力してくれ、安心である
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

【問8で「3」または「4」を選択した方にうかがいます】

問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 友人・知人が子育てに協力してくれ、安心である
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

【全員の方にうかがいます】

問9 子育てに関して、気軽に相談できる人はいますか、または相談できる場所がありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 配偶者 | 2. 子どもの祖父母等の親族 |
| 3. 友人や知人 | 4. 近所の人 |
| 5. 学校の先生 | 6. 幼稚園の先生 |
| 7. 保育士 | 8. 医師などの医療関係者 |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. 子育て支援施設(児童館等) |
| 11. 保健所・保健センター | 12. 子ども家庭支援センターひばり |
| 13. 教育相談室 | 14. 相談する人はいない・場所はない |
| 15. その他() | |



3

問 10 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。

(○は1つ)

①母親の就労状況 【父子家庭の場合、記入は不要です】

1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労中である
2. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労中である
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

$$\Rightarrow \textcircled{1} - 1 \wedge$$

⇒②、または問 12へ

【① 母親の就労状況で「1」～「4」(就労している)を選択した方にうかがいます】

①-1 1 週あたりの「就労日数」、1 日あたりの「就労時間（残業時間含む）」、「家を出る時間」及び「帰宅時間」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時間は 24 時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）

1週あたり 日 1日あたり（残業含む） 時間

家を出る時間 時 分頃 帰宅時間 時 分頃

①-2 職場はどこにありますか。(○は1つ)

1. 町内 2. 町外 () 3. わからない

②父親の就労状況 【母子家庭の場合、記入は不要です】

1. フルタイム（週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）で就労中である
2. フルタイム（週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労中である
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

$$\Rightarrow \textcircled{2} - 1 \wedge$$

⇒問 12^

②-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間含む）」、「家を出る時間」及び「帰宅時間」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）

②-2 職場はどこにありますか。(○は1つ)

1. フルタイム（週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）をやめて子育てや家事に専念したい

【問 10 の①母親の就労状況または②父親の就労状況で「5」または「6」(以前は就労していたが、現在は就労していない、またはこれまで就労したことがない)を選択した方にうかがいます。該当しない方は問 13 へお進みください】

問 12 就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・記号に○は1つ。また数字は一枠に一字)

①母 親 【父子家庭の場合、記入は不要です】

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

⇒②、または問 13 へ
⇒ 希望する
就労形態へ

希望する就労形態

ア. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の勤務)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

⇒1週あたり 日 1日あたり 時間

②父 親 【母子家庭の場合、記入は不要です】

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

⇒問 13 へ
⇒ 希望する
就労形態へ

希望する就労形態

ア. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の勤務)

イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

⇒1週あたり 日 1日あたり 時間

4 お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます

問 13 お子さんは、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。それぞれ週及び月あたりの日数を数字でご記入ください。また、「学童保育クラブ」の場合には、利用している時間もご記入ください。必ず、24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業には、利用料がかかる場合があります。（あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字）

- | | |
|-----------------------------|--|
| 1. 自宅 | 週に <input type="text"/> 日程度 |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅 | 週に <input type="text"/> 日程度 |
| 3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） | 週に <input type="text"/> 日程度 |
| 4. 児童館 | 週に <input type="text"/> 日程度 |
| 5. 放課後子ども教室 | 月に <input type="text"/> 日程度 |
| 6. 学童保育クラブ | 週に <input type="text"/> 日程度 |
| | →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで |
| 7. ファミリー・サポート・センター | 週に <input type="text"/> 日程度 |
| 8. その他（幼稚園・保育所等） | 週に <input type="text"/> 日程度 |

※学童保育クラブ・・・保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供する事業です。

【問 13 で「6」(学童保育クラブ)を選択した方にうかがいます。該当しない方は問 15 へお進みください。】

問 14 学童保育クラブを利用されている主な理由はなんですか。（○は 1 つ）

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| 1. 保護者が現在就労しているため | 2. 保護者が就労予定/求職中であるため |
| 3. 保護者が家族・親族などを介護しているため | 4. 保護者に病気や障がいがあるため |
| 5. 保護者が学生であるため | 6. その他（ <input type="text"/> ） |

問 14-1 学童保育クラブに対して、どのようなことを望みますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------------------|-----------------|
| 1. 定員を増やしてほしい | 2. 利用時間を延長してほしい |
| 3. 施設・設備を改善してほしい | 4. 指導内容を工夫してほしい |
| 5. その他（ <input type="text"/> ） | 6. 現在のままでよい |

【問 13 で「6」(学童保育クラブ)を選択しなかった方にうかがいます。該当しない方は問 16 へお進みください。】

問 15 学童保育クラブを利用していない理由は何ですか。(○は1つ)

1. 保護者が現在就労していないから
2. 保護者が就労しているが、学童保育クラブを知らなかったから
3. 保護者が就労しているが、近くに学童保育クラブがないから
4. 保護者が就労しているが、学童保育クラブに空きがないから
5. 保護者が就労しているが、学童保育クラブの開所時間が短いから
6. 保護者が就労しているが、利用料がかかるから
7. 保護者が就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから
8. 保護者が就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
9. 保護者が就労しているが、他の施設に預けているから
10. その他 ()

問 15-1 今後、学童保育クラブを利用したいと思いますか。利用したいを選択した場合は、1日あたりの利用時間(何時から何時まで)をお答えください。必ず、時間は24時間制でご記入ください。(数字は一枠に一字)

1. 利用したい → 週 日程度

⇒問 15-2 へ

1日あたり 時間程度 時から 時まで

うち土曜日の利用希望は

1日あたり 時間程度 時から 時まで

うち日曜日の利用希望は

1日あたり 時間程度 時から 時まで

2. 今後も利用しない

⇒問 16 へ

【問 15-1 で「1」(利用したい)を選択した方にうかがいます。該当しない方は問 16 へお進みください。】

問 15-2 学童保育クラブを利用したい理由は何ですか。(○は1つ)

1. 保護者が現在就労しているため
2. 保護者が就労予定/求職中であるため
3. 保護者がそのうち就労したいと考えているため
4. 保護者が家族・親族などを介護しなければならないため
5. 保護者に病気や障がいがあるため
6. 保護者が学生である/就学したいため
7. 保護者が就労していないが、子どもの教育のため
8. その他 ()

【全員の方にうかがいます。】

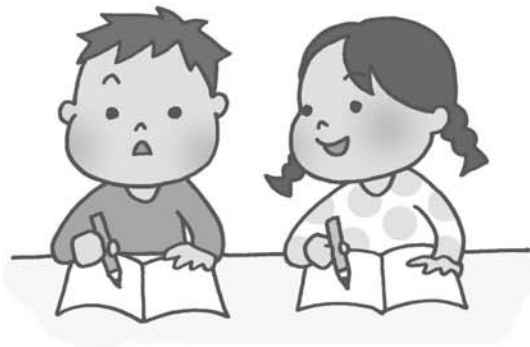
問 16 地域によっては、学童保育クラブと連携して行うサービスとして「放課後子ども教室」がありますが、その利用希望はありますか。(〇は1つ)

1. 希望する
2. 希望しない
3. 利用できる放課後子ども教室がない

※放課後子ども教室・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校等で学習・スポーツ・文化芸術活動等を体験する事業です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問17 小学校4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。(あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字)

1. 学童保育クラブを利用したい → 小学 年生まで利用したい
2. 放課後子ども教室を利用したい
3. クラブ活動など習い事をさせたい
4. 利用を希望するサービスは特にない
5. その他 ()



5 お子さんの病気の際の対応についてうかがいます

問 18 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。(○は1つ)

1. あった ⇒問 18-1 へ

2. なかった ⇒問 19 へ

【問 18 で「1」(あった)を選択した方にうかがいます】

問 18-1 この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数もご記入ください。

(あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字)

1. 父親が休んだ			日	⇒問 19 へ
2. 母親が休んだ			日	
3. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた			日	
4. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった			日	⇒問 18-2 へ
5. ベビーシッター等を利用した			日	
6. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた			日	
7. その他 ()			日	

【問 18-1 で「4」から「7」を選択した方にうかがいます。】

問 18-2 その際、仕事が休めたら、仕事を休んでお子さんをみたいと思われましたか。記入した日数のうち、仕事を休んでお子さんをみたかったおおよその日数についてご記入ください。(数字は一枠に一字)

できれば仕事を休んで子どもをみたかった日数 ⇒ 日

問 18-3 休んでみることができなかった理由についてお答えください。(○は1つ)

1. 仕事が忙しくて休めない
2. 子どもの看護を理由に休めない
3. 自営業なので休めない
4. 休暇日数が足りないので休めない
5. その他 ()

6

問 19 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数もご記入ください。（あてはまる記号すべてに○。また数字は一桁に一字）

1. あった 計 日 ⇒ 問 19-1 へ

ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった 日

イ. ベビーシッターを利用した 日

ウ. 仕方なく子どもを同行させた 日

エ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた 日

オ. その他 () 日

2. なかった ⇒問 20へ

【問 19 で「1」(あった)の「ア」(親族・知人にみてもらった)を選択した方にうかがいます】

問 19-1 親族・知人には頼みやすかったですか。(○は1つ)

1. 頼みやすかった
2. どちらかというと頼みにくかった
3. 大変頼みにくかった



7 子育て全般についてうかがいます

問 20 子育ての中で一番気になっていること、悩んでいることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 生活と発達に関すること | 2. 友達との付き合いに関すること |
| 3. 勉強・学習に関すること | 4. 小学校に関すること |
| 5. 新しい環境への順応に関すること | 6. 子どもの安全に関すること |
| 7. 習い事に関すること | 8. 子どもと親との関係 |
| 9. 親同士の関係 | 10. 金銭面に関すること |
| 11. その他 () | 12. 特にない |

問 21 瑞穂町における子育て環境や支援への満足度はいかがですか。(○は1つ)

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 満足 | 2. まあまあ満足 |
| 3. やや不満 | 4. 不満 |

問 22 瑞穂町に対して、どのような子育て支援の充実を望みますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 児童館など、親子が安心して集まれる身近な施設がほしい
2. 子どもが楽しめるイベント等の機会を増やしてほしい
3. 教育にかかる利用料を軽減してほしい
4. 安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい
5. 町営や都営住宅への多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住居面の配慮がほしい
6. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
7. 子育てについて学べる機会を作してほしい
8. 悩みを打ち明けられる場所を増やしてほしい
9. その他 ()

問 23 子育てに必要な情報をどのように入手されていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|---|
| 1. 広報やパンフレット | 2. インターネット(ホームページ、ブログ、
ツイッター・フェイスブック等) |
| 3. 子育て雑誌 | 4. テレビ、ラジオ |
| 5. 新聞 | 6. 友人や知人 |
| 7. 子育てサークルの仲間 | 8. 小学校 |
| 9. 情報の入手先がない | 10. 情報の入手手段がわからない |
| 11. その他 () | |

1. 暮らしたい
2. 別の場所で暮らしてから、瑞穂町に戻ってきたい
3. 別の場所で暮らしたい

[illegible]

同封の返信用封筒（切手不要）に入れていただき、ご投函ください。

**瑞穂町子ども・子育て支援事業計画策定に
伴うニーズ調査結果報告書**

平成 26 年 3 月

発行：瑞穂町

〒190-1292 東京都西多摩郡瑞穂町大字箱根ヶ崎 2335 番地

TEL：(042) 557-0501（代表）

FAX：(042) 556-3401

URL：<http://www.town.mizuho.tokyo.jp/>

企画・編集：福祉部福祉課児童係